

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

7

2016
JULY
VOL.64 NO.7



John F. Germ
President 2016-17 and his wife, Judy
ジョン F. ジャーム
2016-17年度 国際ロータリー会長夫妻

RI会長紹介 ジョン F. ジャーム ガバナーの横顔



Rotary



THE ROTARY FOUNDATION





『ロータリーの友』誌の さらなる改革に向けて

ロータリーの友委員会委員長
一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事

清水 良夫 (横浜 R C)

2014 - 16 年度の橋本長平前ロータリーの友委員長ならびにロータリーの友事務所代表理事の任期満了に伴い、後任として就任しました。皆さま方のご支援ご協力を切にお願いします。1953 年以來、日本におけるロータリー活動を見続けてきた『ロータリーの友』(以下『友』)は、ロータリアンのそれぞれの思想や思いの記された投稿記事を大切にお預かりし掲載してきました。その使命感や願いは、取り巻く社会環境の変化が刺激となり、『友』誌上でのロータリアンの議論によって深め、練られ、多くの仲間を得て地域社会になくてはならない存在となっています。その『友』誌を継承し、さらにより発展させる使命を『友』に関わる全てのロータリアンの方々と共有し歩んでいきたいと深く感じております。

さて、2016 - 17 年度の計画として、以下の 4 点の方針を挙げさせていただきます。

① 安定した法人運営

『友』は印刷版と電子版で構成しております。これは、国際ロータリー (R I) の要請で設置されている友委員会と同様に、ロータリー地域雑誌の認定を受けるための必要要件です。「法人友事務所」の財政はここ数年の間、赤字運営になっています。その解消のため、さまざまな検討がなされました。7 月からの『友』印刷版のサイズは今までの A 4 変型判から A 4 判 (297 mm × 210 mm) に変更し、『友』誌の質を落とさずに経費の削減を図りました。電子版では、ホームページを改修し、『友』製作に伴う情報を整理し、必要に応じてデータとしても提供します。また、表紙は投稿写真から編集委員会選定の、イラスト処理したデザイン写真に変更します。

② 「一般社団法人ロータリーの友事務所」

役員体制の充実

ロータリーの友委員会の構成メンバーである、ガバナーの代理者としての地区代表委員と編集担当理事および

編集部とのコミュニケーションを深めます。協働関係をより強め、記事内容をはじめ、デザインなどに至るまで議論を深め、全国のロータリアンの活動を支援します。そこで、ガバナーをはじめ、各クラブ、各地区の皆さまに地区代表委員への情報提供および支援活動をいただけるようご期待申し上げます。

③ 「一般社団法人ロータリーの友事務所」事業

および職員体制の充実

上野孝委員長年度から橋本長平委員長年度まで 8 年間の改革は、まさに友委員会組織の改革が大きな特徴でありました。昨年度、次世代を目指した挑戦として、副編集長職を新設しました。2020 年のロータリー日本の 100 年に向け、より良い『友』の製作を維持しつつ改革を進め、編集部のリーダーシップの育成に取り組みます。

④ 日本のロータリー 100 年史発行に向けた

具体的な事業の継続

友委員会、ロータリー文庫、ロータリー米山記念奨学会ならびに各地区ガバナーとの協力のもと、100 年史編纂委員会を半期ごとに開催します。100 年史編纂室実務を順次開始します。また、「日本のロータリー 100 周年委員会」も活動を開始しておりますが、友委員会として単に過去を振り返るだけでなく、「温故知新」として次の 100 年を目指す日本のロータリーを支援する内容で編纂いたします。ガバナーの皆さまにはそれぞれの地区からのさまざまな情報をお願いすることになりますので、多大のご協力をお願いいたします。

以上 4 点を 2016 - 17 年度の友委員会の方針として活動してまいりますので、会員のロータリアンの皆さまのご支援、ご鞭撻をお願いして友委員長ならびに友事務所代表理事の就任のあいさつとします。

第 2590 地区 (神奈川県) 2008 - 09 年度ガバナー

- 3 『ロータリーの友』誌のさらなる改革に向けて
ロータリーの友委員会委員長
一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事 清水 良夫
- 18 2016-17年度 R I 理事会メンバー紹介
- 40 R I 理事メッセージ
理事に選出されて
2016-18年度 R I 理事 斎藤 直美
- 41 よねやまだより
50周年を見すえ、新時代に対応する
体制づくりを目指して
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長 小沢 一彦
- 42 文庫通信
ロータリー文庫はロータリー情報の「図書館」
ロータリー文庫運営委員会委員長 佐久間崇源
- 43 ロータリー日本100年史
『ロータリー日本100年史』が2020年に刊行されます
ロータリー日本100年史編集委員会委員長 神崎 正陳
- 44 ロータリー財団100周年を祝う
- 46 World Roundup
世界のロータリーニュース
THE ROTARIAN 7月号から
- 48 申請者募集 
THE ROTARIAN 7月号から
- 50 心は共に
熊本地震
大分中央RC 波多野雄治/堺フェニックスRC 猿田 慎男/
仙台青葉RC 大江 勝雄
東日本大震災
東京四谷RC 2015-16年度会長 辻 明信/
新潟RC 2015-16年度会長 竹石 松次/
東京神宮RC 2015-16年度会長 澤田 尚史
- 6 ■ロータリーとは
- 55 ■パズルdeロータリー
- 56 ■エバンストン便り
- 56 ■管理委員長の思い 
- 57 ■「パズルdeロータリー」(4月号)の答えと解説
- 58 ■お知らせ
新クラブ・ロータリー衛星クラブ・RC名称変更・IAC名称変更・
IAC終結・『友』誌代等のお振込み・減部についてお願い・
2016-17年度版ロータリー手帳のご案内・広報誌のご案内・
地区別クラブ数/会員数/出席率一覧表・『友』8月号主要記事予定
- 60 ■新コーナー「わがまちの味」ご紹介ください
- 61 ■日本ロータリー分布図
- 61 ■奥付

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

20 2016-17年度 ガバナーの横顔

- 21 第2500地区 駒形 曙美 (北見)
- 22 第2510地区 武部 實 (札幌南)
- 23 第2520地区 濱守 豊秋 (大船渡西)
- 24 第2530地区 佐久間英一 (三春)
- 25 第2540地区 平澤 孝夫 (秋田東)
- 26 第2550地区 栃木 秀麿 (足利わたらせ)
- 27 第2560地区 田中 政春 (長岡西)
- 28 第2570地区 前嶋 修身 (熊谷)
- 29 第2770地区 浅水 尚伸 (越谷南)
- 30 第2790地区 青木 貞雄 (成田コスモポリタン)
- 31 第2800地区 長谷川 憲治 (山形)
- 32 第2820地区 白戸 伸久 (古河中央)
- 33 第2830地区 長嶺 康廣 (八戸南)
- 34 第2840地区 豊川 一男 (藤岡南)
- 35 第2580地区 上山 昭治 (東京武蔵野中央)
- 36 第2590地区 高良 明 (川崎西)
- 37 第2600地区 原 拓男 (佐久)
- 38 第2610地区 岡部 一輝 (南砺)
- 39 第2620地区 生子 哲男 (清水中央)
- 40 第2630地区 剣田 廣喜 (高山中央)
- 41 第2750地区 大槻 哲也 (東京中央)
- 42 第2760地区 服部 良男 (岡崎)
- 43 第2780地区 佐野 英之 (秦野)
- 44 第2640地区 福井隆一郎 (堺)
- 45 第2650地区 刀根莊兵衛 (敦賀)
- 46 第2660地区 松本 進也 (大阪北)
- 47 第2670地区 前田 直俊 (坂出東)
- 48 第2680地区 室津 義定 (尼崎中)
- 49 第2690地区 庄司 尚史 (境港)
- 50 第2700地区 富田 英壽 (甘木)
- 51 第2710地区 田原 榮一 (広島中央)
- 52 第2720地区 前田 真実 (大分キャピタル)
- 53 第2730地区 大重 勝弘 (指宿)
- 54 第2740地区 崎永 剛 (長崎北)

38 2016-17年度 ガバナー事務所

54 地区大会略報 V 第2720地区・第2670地区・第2700地区

ロータリーの友 
Home Page 
www.rotary-no-tomo.jp

- 7 RI会長メッセージ
人類に奉仕するロータリー 
RI会長 ジョン F. ジャーム
- 8 CHAMPION of CHATTANOOGA
チャタヌーガを支えて生きる
RI会長 ジョン F. ジャーム
THE ROTARIAN 7月号から
- 16 2016-17年度 RIテーマ
人類に奉仕するロータリー
RI会長 ジョン F. ジャーム

P7~15 ジョン F. ジャーム氏は、国際ロータリー会長の仕事を「やればできる」の心意気で臨みます——

ロータリーの友 委員会

委員長 清水 良夫 (横浜)
副委員長 片山 主水 (名古屋東南)
RI理事 斎藤 直美 (豊田)
RI理事エグゼクティブ 石黒 慶一 (鶴岡西)

特別顧問 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)

顧問 井原 實 (さいたま新都心)
田中 賢三 (茅ヶ崎)
東 良輝 (宇都西)
吉田 雅俊 (東京新都心)
猿渡 昌盛 (東京武蔵府中)

地区 代表委員

2500 福地 博行 (北見)	2830 米内 安芸 (八戸南)	2650 浅野 一裕 (田舎ロータリーサテライト2650)
2510 松原 良次 (札幌南)	2840 板垣 忍 (前橋)	2660 一瓢 秀次 (大阪北)
2520 熊谷 雅也 (大船渡西)	2580 林 茂男 (東京ベイ)	2670 三浦 聖人 (観音寺)
2530 白岩 良子 (三春)	2590 小黒 久男 (川崎西)	2680 佐茂 省治 (尼崎中)
2540 佐野 公彦 (秋田北)	2600 西堀 恒司 (松本)	2690 岡田 端 (境港)
2550 真尾 進一 (足利わたらせ)	2610 川合 声一 (南砺)	2700 坂井 圭子 (甘木)
2560 杉本 俊夫 (長岡東)	2620 西貝 誠一 (清水中央)	2710 澁谷 紀子 (広島中央)
2570 古屋 一生 (熊谷西)	2630 清水 幸平 (高山中央)	2720 赤川 治之 (大分中央)
2770 伊藤 悟 (大宮シティ)	2750 井上 直行 (東京町田サルビア)	2730 祝迫 哲哉 (穎娃)
2790 金井 淨 (成田コスモポリタン)	2760 尾本 和弘 (名古屋東南)	2740 阿部 芳男 (長崎北)
2800 林 政俊 (山形)	2780 井島 誠行 (小田原中)	
2820 関根 一彦 (古河中央)	2640 寺崎 勝彦 (堺)	編集長 二神 典子 (東京築地)

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,247、会員総数1,235,100人（2016年3月31日R I公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,269、会員数89,141人（2016年4月末現在）となっています。

2016 - 17 R I テーマ



人類に
奉仕する
ロータリー

ROTARY SERVING
HUMANITY

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

人類に奉仕するロータリー

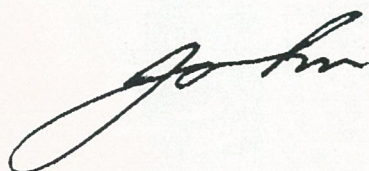
親愛なるロータリアンの皆さん、今、まさに始まろうとしているロータリー年度は、いつの日か、私たちの歴史において最大の偉業を成し遂げた年、つまり、世界で最後のポリオ症例が確認された年として認識される年になるかもしれません。2015年、野生ポリオウイルスによるポリオ発症は、アフガニスタンとパキスタンで確認された、わずか74件にとどまりました。私たちはポリオ撲滅という目標に向けて懸命な活動を続けつつ、さらにその先に目を向けていかなければなりません。この成功をてことして、さらなる大きな成功に向けての準備をするためです。

ロータリーの将来にとって、ポリオ撲滅におけるロータリーの役割が広く認知されることはきわめて重要です。私たちの功績が知られば知られるほど、より大きな目標を達成するためのパートナーや資金、そして最も重要である会員を得ることができるようになります。国際ロータリー世界本部では、そのようなロータリーの功績について認知度を高めるために日々努力していますが、本部だけで成し得るものではありません。私たちは、皆さんにクラブを通じて地域社会でロータリーとは何か、どのようなことをしている団体なのかを広く伝えていただく必要性を感じています。ポリオがついに撲滅される瞬間に立ち会う準備をするよう、各ロータリークラブが心がけておく必要があります。そうすれば、よいことをしたいと考えている人たちが、ロータリーこそ世界を変えることができる場所だと思った時に、どのロータリークラブでもその機会を提供することができるからです。

今後数年間でさらに「人類に奉仕するロータリー」を実現するには、活動を進めていくための、さらに多くの自発的な支援の手、いたわりの心、聡明な頭脳が必要です。私たちが求めているのは、若い会員や引退したばかりの人、さらに在職中の人にも魅力を感じてもらえるような柔軟なクラブです。私たちは新たなパートナーシップを探し、門戸を開いて他の団体と連携関係を結ぶ必要があります。

将来を見すえ、私たちはリーダーシップの継続性についても優先しなければならないと考えています。ロータリーの一員である私たちは皆、同じチームとして同じ目標に向かって努力しています。共に目標を達成したいと望むなら、共に同じ方向へと進まなければなりません。

ロータリーで奉仕する毎日には、人々の生活を変える機会が与えられています。皆さんの活動一つひとつに大切な意味があり、一つひとつの善行が、私たち皆にとってよりよい世界をつくるのです。新たな年度を迎えるにあたり、私たち皆が「人類に奉仕するロータリー」を通じて世界をよりよい方向へ変える新しいチャンスを持っているのです。



John F. Germ
2016-17年度 国際ロータリー会長



ウェブで

ジョン F. ジャーム R I 会長の講演やニュースはこちらから。
www.rotary.org/office-president

ロータリーの友
Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

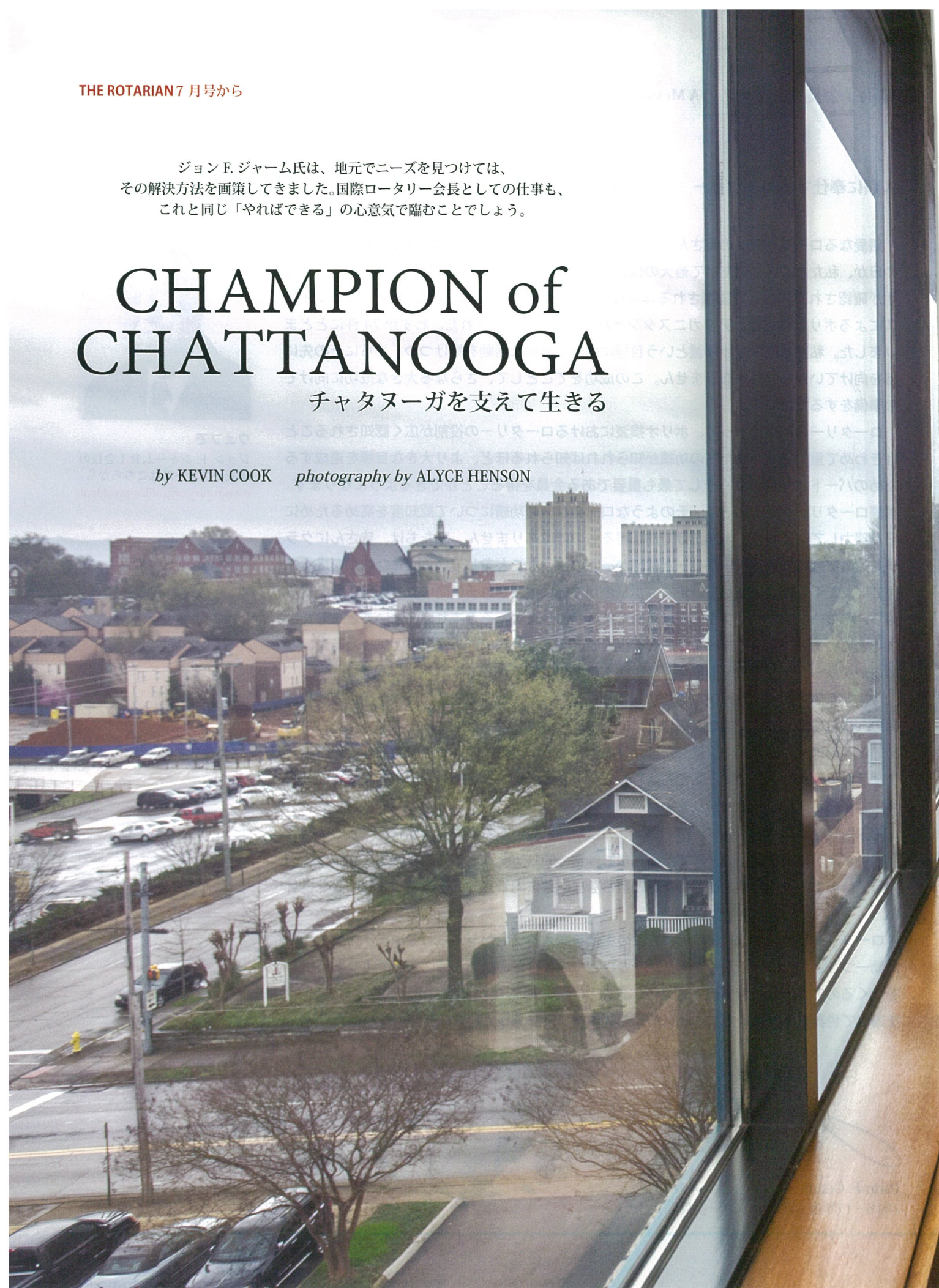
原文（英語）はこちらから

ジョン F. ジャーム氏は、地元でニーズを見つけては、
その解決方法を画策してきました。国際ロータリー会長としての仕事も、
これと同じ「やればできる」の心意気で臨むことでしょう。

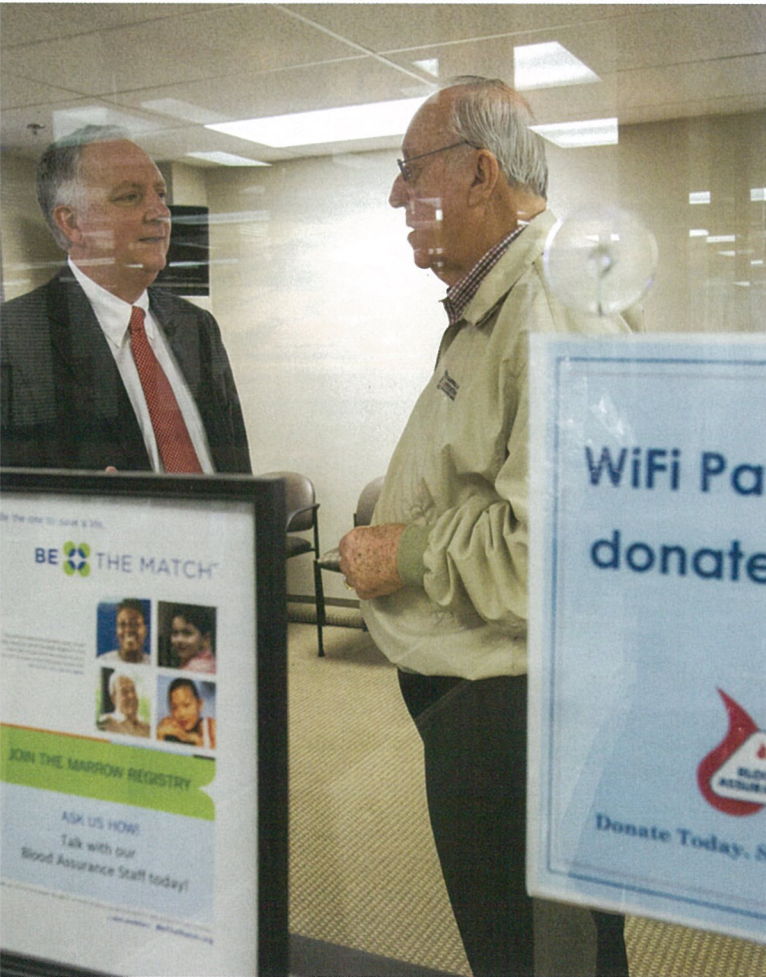
CHAMPION of CHATTANOOGA

チャタヌーガを支えて生きる

by KEVIN COOK photography by ALYCE HENSON







ジョン F. ジャーム氏が顔を見せる少し前、リック・ヤングブラッド氏は大きく深呼吸しました。「彼のエネルギーに合わせたいのですが、あのペースについていくのは至難の業です」と、1972年にジャーム氏の支援によって設立された、テネシー州チャタヌーガの血液バンク Blood Assurance の会長兼 C E O（最高経営責任者）、ヤングブラッド氏は言います。血液バンクの訪問を終えたジャーム氏は、自身が設計した「ジョン F. ジャーム・リサイクルセンター」（チャタヌーガにある障がい者施設 Orange Grove 内）を訪れ、空き瓶や空き缶の山の間を大股で歩き、その後、障がい児のための「ミラクルリーグ球場」の建設現場に向かい落成式で祝杯を挙げました。これらはシカゴ行きの便に乗るために空港に向かうまでの合間を縫っての訪問です。シカゴ空港に着くと、タクシーを拾い、今月、会長に就任した国際ロータリー（R I）の世界本部へと向かいました。なぜこれほどまでに猛烈なペースなのでしょう。か。「趣味がないんです」とジャーム氏。「市民としての仕事就是我的娯楽です」

77歳のジャーム氏は最近、チャタヌーガ・コンベンションセンターで、自分をネタにしたジョークを聞きながら、にぎやかな夕べを過ごしていました。「ジョンは大きな影響力のある人です」と、友人のハリー・フィールズ氏が演壇で紹介しました。「彼をまねする人は数え切れません……。ハロウィーンではね。彼は、背が高く浅黒い、ハンサムな男の典型です。“暗い所ではハンサムに見える”という意味ですが」。こんな冗談を聞いて一番笑っているのは、「ジョン・ジャームのロースト」と呼ばれるこの晩餐会の主賓である本人自身です。ジャーム氏の貢献をたたえるこの晩餐会では、チャタヌーガステート・コミュニティーカレッジへの7万5,000ドル以上の寄付が集まりました。地元や世界でのジャーム氏の貢献について、フィールズ氏は最後に次のように述べました。「100パーセント、彼の功績です。彼はほかの人から金を巻き上げるのがうまいんです」

伝説的な募金の達人、ジャーム氏は、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からのチャレンジ補助金に後押しされた「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」を指揮。この取り組みで、ロータリアンは最終的に、目標を上回る2億2,870万ドルをポリオ撲滅のために募金しました。これまでに R I で副会長と理事、ロータリー財団で副管理委員長と管理委員を務めたジャーム氏は、ポリオ撲滅における貢献によって、2013年、世界の地域社会の改善に寄与した「変化の推進者（Champion of

Change）」としてホワイトハウスで表彰されたアメリカの12人のロータリアンの一人に選ばれました。会長となる年度のテーマには、「Rotary Serving Humanity（人類に奉仕するロータリー）」という簡潔で実直な3語を選びました。

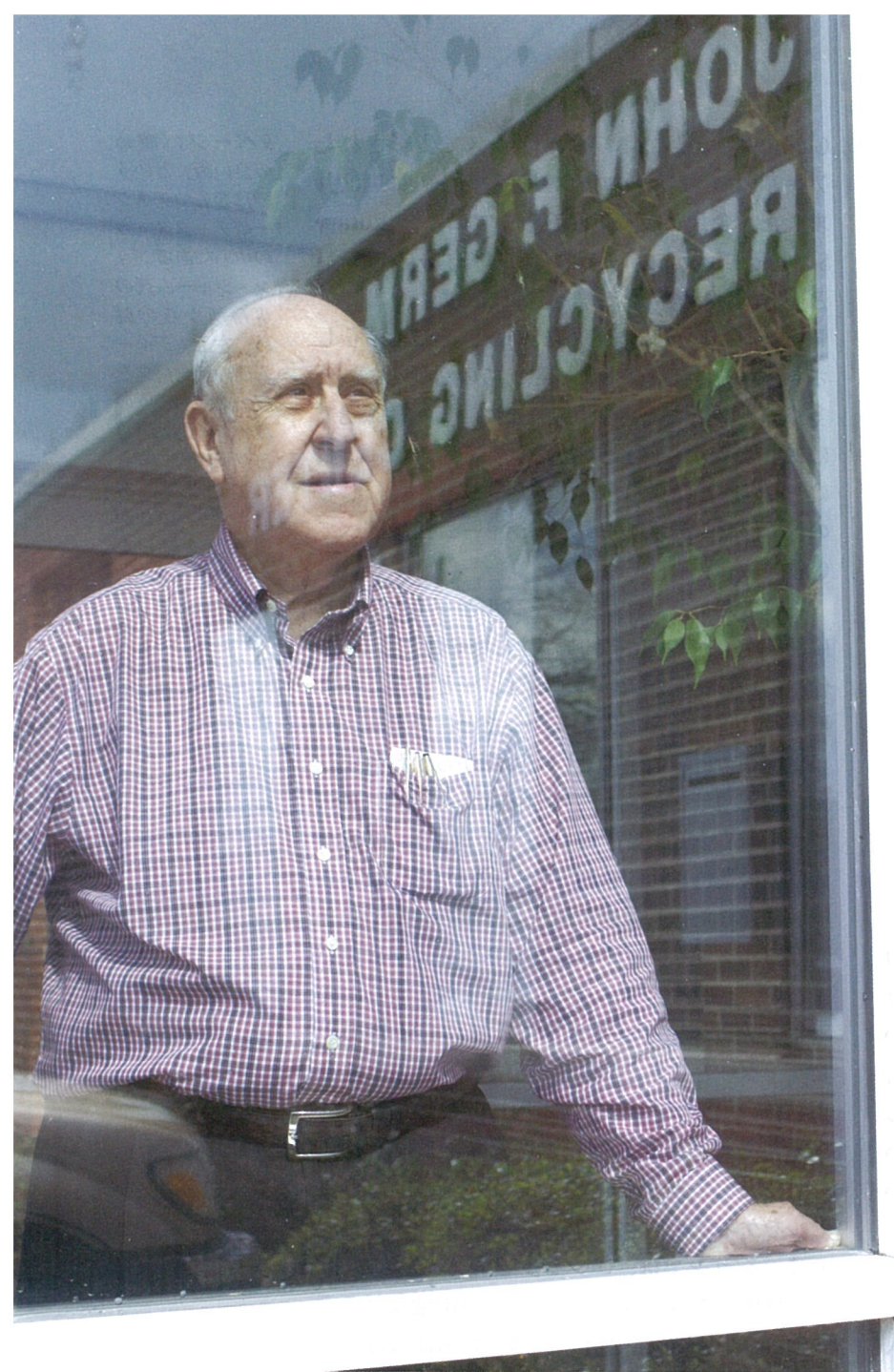
「ロータリーはあまりに長い間、その素晴らしさを隠し続けてきました。私たちの活動をもっと多くの人に伝える必要があります。これは課題ではありますが、“問題”とは思っていません。私は“問題”というものを信じていません。信じるのは“機会”だけです」と、ジャーム氏は述べています。

石職人だった父親は、シャベルとリヤカーで基礎を築き、自らの手で家族が住む家を建てました。仕事でのジャーム氏の倫理観は、子どものころに形成されました。苦勞も多かったと言います。男子生徒からは、名字のせいでよくからかわれました。「“バクテリア”って呼ばれていました」（訳注：Germ は英語で「ばい菌」の意味）。両親が大学の授業料を払う余裕がなかったため、職業訓練校に通った後、機械工場や大学寮の食堂で働きながら、ノックスビルにあるテネシー大学に通いました。卒業後、アメリカ空軍に入隊。すぐに大尉に昇進し、50tのダグラス社製 C-124 機のナビゲーターとして、部隊や戦車をベトナムに運びました。「残念なことに、本国に運び帰ったのは兵士たちの遺体でした」。1965年、ジャーム氏の乗った C-124 機は、ジェミニ4号の宇宙カプセルをケネディー宇宙基地に運びました。また別のミッションでは、エンジン2基が故障し、巨大な機体をまるでバンパーカー（遊園地などでぶつけ合う小型電気自動車）のように海面に打ち付けながら基地まで戻ったそうです。「基地に着陸後、胴体に海藻が絡みついていた。あと少しで海底の藻くずとなるところでしたよ」

私たちは奉仕志向の強い次世代の人たちを引きつけなければいけません。それもすぐに

軍役が終わったジャーム氏は、故郷にあるエンジニアリング会社 Campbell & Associates に入社。上司だったジョージ・キャンベル氏は、この若き元航空士の「やればできる」の心意気が気に入りました。ジャーム氏は彼にこう言ったそうです。「10年のうちに、この会社の共同経営者になるか、あなたの最大の競合相手になっているでしょう」。実際にその通りとなり、ジャーム氏はこの会社の会長兼 C E O となりました。チャタヌーガの空港、地元で最も重要な病院、市中心部にあ

9 ページ：「眺めの良い街」という愛称をもつテネシー州チャタヌーガの中心にあるジョン・ジャーム氏の事務所からの眺め。左上：ジャーム氏の活動信念を忘れないための数々の写真が事務所の壁に飾られています。右上：ジャーム氏が設立を支援した血液バンク Blood Assurance の C E O、リック・ヤングブラッド氏と。右下：建築家ヴァンス・トラヴィス氏と。障がいのある子どもが野球を楽しむチャタヌーガ市の新しいミラクルリーグ球場にて。左下：Blood Assurance は年に10万ユニット以上の輸血用血液を医療機関に提供しています



る複数の高層ビル、コンベンションセンターの建設の仕事を請け負いました。最も難しかった仕事の一つは、新しい複合型映画館でした。この映画館のオーナーからの「空調設備を良くしすぎないように」という注文に、困惑したジャーム氏は「なぜですか」と尋ねました。「ポップコーンの香りが観客に届くようにする必要があるんです。売店の売り上げが一番大きいからね」

会長として「ロータリーに人々を引きつけるポップコーンの香りを見つけない」とジャーム氏は話します。「それは何でしょうか。奉仕です。私たちは奉仕志向の強い次世代の人たちを引きつけなければいけません。彼らにメッセージを発信しなければなりません。それもすぐに」

そのメッセージの一つは、ポリオがまだ撲滅されていないことです。ポリオ撲滅は「あと少し」

ですが、昨年、世界で74件の症例が報告されています（いずれもパキスタンとアフガニスタン）。ジャーム氏自身の父親も、成人してからポリオに感染しました。「一緒に釣りに出かけた時、兄がこう言ったのです。“父さんが歩けなくなった”と。私たちは車まで父を運びました。医者からは、二度と立ち上がることができないだろうと言われましたが、父はそれでも足の運動を繰り返していました。鉄の重りを足に結び付け、持ち上げる練習をしていたのです。少しずつ持ち上げられるようになり、足を横に振ることもできるようになりました。その後、足を引きずってはいましたが、歩けるようになりました」。自分の頑固さは父譲りだと、ジャーム氏は考えています。「私も簡単には諦めません」

その通り、彼はポリオ撲滅へのサポートを諦め



ず、ロータリアンにも粘り強い支援を呼びかけています。彼の会長年度はロータリー財団 100 周年に当たるため、各クラブにポリオ撲滅に最低 2,650 ドルを寄付するよう求めています。この金額は、1917 年にミズーリ州カンザスシティ・ロータリークラブ (RC) が財団に寄せた初の寄付 26 ドル 50 セントにちなんだものです。2017 年ロータリー国際大会の期間中には、26 ドル 50 セントのチケットでアーチ・クランフの生誕記念の祝賀も計画されています。仕掛けすぎでは、と思われるかもしれませんが、それでも構いません。「注目を集められれば、ロータリーが世界でよいことをしていることを見てもらえますから」とジャーム氏は言います。

会長就任の準備をしている時、彼はしばしば、自身の世界の「中枢」と呼ぶ、テネシー川沿いののんびりとした自宅にある栗色のリクライニングチェアに座り、友人や仲間との連絡を絶やしませんでした。この家は自身の設計によるものです。裏庭のポプラの木にはポーチを走り回るリスのためにトウモロコシの芯をつるしています。机の上には、地区大会でエルビス・プレスリーの衣装を着て観客を楽しませる自身の写真、そして夫人が地元で買ってきた一枚の板が置いてあります。そこには、こう記されています。「高潔さとは、誰も見ていないときに正しいことをすることである」。「これを読んでジョンを思い出したんです」とジュディー夫人は話します。

57 年間寄り添った夫が昨年、会長エレクトにになって以来、「私たちの生活はロータリーでいっぱいになりました」と夫人。「よい意味で、ですよ」

会長就任は、奉仕にささげる人生の絶頂期となるでしょう。かつて青年会議所の活動に打ち込ん

でいたジャーム氏は、1976 年にチャタヌーガ RC に入会。生まれつきのリーダーで根っからの話好きであるジャーム氏は、ロータリーやほかの団体の募金記録を塗り替えてきました。Blood Assurance プログラムは、1 回の採血から、アメリカ南東部にある 70 以上のセンターに年 10 万ユニット以上を提供する地域ネットワークへと成長しました。アメリカの慈善団体 United Way がチャタヌーガ青年会議所に 3 人の医師を派遣し、輸血用血液の不足を解決するために援助を求めてきた時に、このプログラムは始まったと友人で、Blood Assurance の共同設立者でもあるダン・ジョンソン氏は話してくれました。「ジョンは青年会議所の会頭、私は会計でしたから、彼の活動ぶりは見たことがありました。何かに取り掛かる時、彼は決して振り返りません。私たちのプログラムは、ゼロから現在の予算 2,900 万ドルにまで成長しました」。ジャーム氏、ジョンソン氏、そしてほかの人たちの力を借りて、Blood Assurance は「1 パイント (約 470ml) の献血は、痛みを伴わずに 30 分で 3 人の命を救うことのできる方法」というメッセージを広めました。

「私たちの成功はジョン・ジャーム氏によるところが大きい」とヤングブラッド氏は言います。「私が思うに、彼はリーダーシップの 3 要素、“常に紳士的” “誰にでも親身” “何でも達成する” の典型のような人です。ジョンに達成できないことがあるとしたら、それはおそらく、もともと達成が不可能なことです」

フィールズ氏によると、募金でのジャーム氏の成功は、彼の型にはまらない考え方のおかげだそうです。「ガバナーだった 90 年代、彼は“ミスター・チャタヌーガ”のような存在とみなされて

向かいページ：自身の設計によるリサイクルセンターで。このセンターは、乳製品工場を改造してつくられました。上：リサイクルセンターで働く人たちのための施設、Orange Grove センターの所長、カイル・ホース氏 (右) と。作業員たちが瓶や缶の山からリサイクルの仕分けをしているこのリサイクルセンターを、ジャーム氏は時折、視察します

いました。ある時私たちは、テネシー州の有名なロータリアン、ビル・サージェントをたたえてジャックダニエルのウイスキーを1樽買いました。1樽で266瓶分ですから、この樽のウイスキー1瓶と引きかえに1,000ドルを寄付してもらい、全部で25万ドルを集めました」。二人はよく、それぞれ「Bar」と「Tender」と書かれたエプロンを身につけ、チャリティーイベントでパーティーもしました。「わが友ジョンは、私の一番のヒーロー」とフィールズ氏は話します。

私の問いは「例会を何回開きましたか」ではなく、「地域社会にどのような変化をもたらしていますか」というものです

1989年、荒れ果てた乳製品工場がジャーム氏の手によってリサイクル工場となりました。ここでは発達障がいがある成人が大量のリサイクルゴミの瓶と缶の仕分け作業をしています。「建物のエンジニアリングから市との契約交渉まで、全てのことに彼は関わっています」と話すのは、センターの成人サービスディレクターを務めるセラ・ロバーツ氏です。ここで働く人たちは、このリサイクルセンターがなかったらおそらく職に就けなかったでしょう。作業中に面白いものを見つけたら、もらうこともできます。ある作業員はくしゃくしゃになった100ドル札を見つけたそうです。

国内で最も設備の整った、市営の新しいミラクルリーグ球場の建設費のために、ジャーム氏は共同スポンサーを確保しました。これには、パークシャー・ハサウェイ（世界最大の持株会社）、ブルークロス・ブルーシールド（保険会社）、そして自身のチャタヌーガRCが含まれます。「すべての子どもがスポーツができる環境でなければならない」と彼は話します。「子どもだけでなく、家族のためでもあるのです。子どもにとって、プレーしている時にお母さんとお父さんが声援を送ってくれることほどうれしいことはありません」

ジャーム氏が力を入れるもう一つの活動は、チャタヌーガスタートの「First in the Family」プログラムです。このプログラムでは、大学に通うことのできない学生に奨学金を提供しています。学長のフロラ・タイディングス氏は、ジャーム氏のことを、「彼と同じように、家族代々で初めて大学に進学した多くの学生にとって模範となる存在」と言います。

今日、新会長としての役目をこなす彼は、日替わりの（時に時間刻みの）スケジュールをこなし

ています。自身の課題は「ロータリーをもっとビジネスライクに運営すること」と言います。「ロータリーでは無駄をなくす努力をしていますが、これをさらに加速させたいと思います。例えば、1月には、国際協議会が開催されるサンディエゴではなく、（RI本部のある）エバンストンで理事会を開けば、20人以上の職員がサンディエゴに行く必要がなくなります。常識的なことです。さらにジャーム氏は、理事会の期間を短くし、RI委員会のいくつかを縮小することによって会合の経費を節約し、ロータリーの費用対効果を高めたいと考えています。

彼が最後に搭乗したC-124機が着陸してから半世紀後、彼は自分を、ロータリーを明るい未来へと導くナビゲーターであると考えています。「チームでの取り組みとなるでしょう」

ポリオ撲滅後の彼の主な目標は、停滞するロータリーの会員基盤。この問題について、彼はこう述べます。「これは現在ロータリアンである私たち自身の責任です」。彼は会員たちが行動を起こすことを望んでいます。「私たちの主な問題の一つは、私たちが人々に十分に声をかけていないことだと思います。なぜでしょうか。拒否されるのを恐れているからです。私たちはそれを乗り越える必要があります。そこから脱出して、私たちが誇りに思えるような新会員を連れてきましょう」

若い会員にアピールするために、ローターアクトターが同時にロータリークラブに入会することを認めるという新しい動き（4月の規定審議会で承認）を支持しています。「このアイデアに大賛成です」とジャーム氏は言います。

これにとどまらず、ジャーム氏は多くの面においてロータリーに柔軟性を取り入れることを支持しています。「クラブはいつも食事が中心でした。昼食や夕食が会費の一部を占め、これまではそれでうまくいっていました。しかし、社会は変わりました」。RIは、例会のスケジュールと方法を柔軟に決めることをクラブに認めることによって、社会に追いつこうとしています。「家族を養っている30代のビジネスマンをどのように迎え入れられるでしょうか？ 出席へのこだわりを減らすことは、その一つの方法と言えるでしょう。私の問いは、“例会を何回開きましたか”ではなく、“地域社会にどのように変化をもたらしていますか”というものです」とジャーム氏は述べています。

Kevin Cook氏の最新の著書は『The Dad Report: Fathers, Sons, and Baseball Families』

左上：ジャーム氏とジュディー夫人。テネシー州ソディディジーの川沿いにある、自身の設計による自宅にて。右上：結婚とジャーム氏大学卒業の記念写真を見るジュディー夫人。右下：空港へ立つ直前のジャーム氏の旅行かばん。旅支度が上手いことで知られています。左下：書斎にてジュディー夫人と。自身が「本部」と呼ぶクライニングチェアに座り、パソコンでロータリーの多くの仲間たちと連絡を取り合います





Photos © Rotary International



人類に奉仕するロータリー

111 年の歴史の中で、ロータリーは多くの人に多くの意味を持ってきました。会員は、ロータリーを通じて友人と出会い、地域社会とつながり、目的意識を持ち、人びととの絆を育み、キャリアを築き、ほかでは味わえない貴重な経験をしてきました。毎週、世界 34,000 以上のクラブのロータリアンが、語らい、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。

ロータリーの初期から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきました。今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると、私は信じています。また、世界に確かな変化をもたらすために、ロータリーほど優位な立場にある団体はないと考えています。さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体も、ほかにありません。ロータリーには、世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があります。ロータリーに限界があるとしたら、それは私たちが自分自身に設けている限界にすぎません。

現在、ロータリーはとても大事なときを迎えています。今はいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目です。私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今、世界の行く末は、私たちのさらなる奉仕にかかっています。世界でもっと大きな「よいこと」の推進力となるために、固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、勢いをつけてロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍するときに来たのです。

ポリオ撲滅から私たちが学んだ多くのことの中で、最も大切ながら最もシンプルなこと、それは、ロータリー全体の発展を望むなら全員が同じ方向に進まなければならないということです。クラブ、地区、R I のレベルにお

けるリーダーシップの継続は、ロータリーを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮する唯一の方法です。新会員の入会や新クラブの結成だけでは十分ではありません。私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことです。

ポール・ハリスは晩年、ロータリー設立の経緯について振り返り、次のようにつづっています。「個人の努力は個々のニーズに向けることができます。しかし、大勢の努力の結集は、人類の奉仕に捧げなければなりません。結集された努力に限界というものはありません」。いつの日か 120 万人以上のロータリアンが一体となり、ロータリー財団や各自のリソースを駆使して人類への奉仕に取り組むことになろうとは、ハリスも想像しなかったでしょう。そのようなロータリーに対してハリスがどんな奉仕を期待するのか、私たちは想像するしかありません。「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた私たちには、このような奉仕を行っていく責務があるのです。

心を込めて

ジョン F. ジャーム

2016-17 年度国際ロータリー (R I) 会長

Meet the Board of Directors for 2016 - 17

2016-17 年度 R I 理事会メンバー紹介

国際ロータリー（R I）理事会は、R I 会長、R I 会長エレクトと、ゾーンの指名委員会から指名され、ロータリー国際大会で選出される 17 人の理事の、全 19 人で構成されています。理事会は R I 定款および細則に従って、R I の業務ならびに資金の監督と管理を行います。各理事の任期は 2 年間で、今年度は 9 人の 2 年目の理事と 8 人の 1 年目の理事とで構成されています。事務総長には投票権はありませんが、理事会の指示監督下に実務を執行し、R I の最高管理役員として理事会に出席、幹事役を務めます。



R I 会長 ジョン F. ジャーム



アメリカ・テネシー州チャタヌーガ R C 会員。エンジニアリングのコンサルティング会社 Campbell and Associates 取締役会長兼 C E O。R I 副会長、財団副管理委員長など歴任。超我の奉仕賞受賞。アーチ C. クランフ・ソサエティ会員。

ブラッドフォード R. ハワード (2015 - 17)



アメリカ・カリフォルニア州オークランド・サンライズ R C 創立会員。Howard Tours 社長。カリフォルニア大学バークレー財団理事。規定審議会代表議員、R I 研修リーダーなど歴任。財団功労表彰状、ポリオのない世界を目指す奉仕賞受賞。

R I 会長エレクト イアン H. S. ライズリー



オーストラリア・サンドリンガム R C 会員。公認会計士。Ian Riseley & Co. の社長。R I 財務長、理事、財団管理委員、2016 年ソウル国際大会共同委員長など歴任。メジャードナー。遺贈友の会会員。

マノジ D. デザイ (2015 - 17)



インド・バローダメトロ R C 会員。Arpan Spine & Fracture Clinic 経営、外科医。財団地域コーディネーター、ロータリー会員増強地域コーディネーター、R I 研修リーダー、ロータリー研究会モデレーターなど歴任。

R I 副会長 ジェニファー E. ジョーンズ (2015 - 17)



カナダ・オンタリオ州ウィンザーローズランド R C 会員。Media Street Productions 社長兼 C E O。R I 研修リーダー、ロータリー公共イメージコーディネーターなど歴任。超我の奉仕賞受賞。アーチ C. クランフ・ソサエティ会員。遺贈友の会会員。

サワラ・ラタナウィック (2015 - 17)



タイ・バンコク R C 会員。Srinakharinwirot 大学準教授。ロータリー平和センターホストエリアコーディネーター、識字のロータリアン行動グループ副委員長など歴任。超我の奉仕賞、会長賞、財団功労表彰状、特別功労賞受賞。

R I 財務長 林 修銘 (2015 - 17)



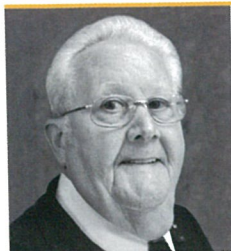
台湾・台北同徳 R C 会員。システムデザイン、衛星通信専門企業 Continental Worldwide Entertainment 社取締役。台北ライフライン協会理事。

カレン・ウェンツ (2015 - 17)



アメリカ・テネシー州メアリービル・アルコア R C 会員。高等教育管理局で資金開発、プロジェクトマネージメントに長年従事。引退後数々の国際 N G O で活躍。R I 研修リーダー、ロータリーコーディネーターなど歴任。

ピーター・L. オファー (2015 - 17)



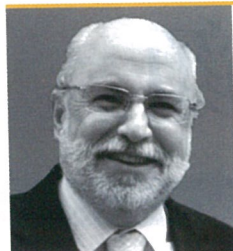
イギリス・コンベントリジュビリー R C 創立会員。インテリア生地製造会社元社長。R I B I 会長、2009 年バーミンガム国際大会組織委員会副委員長など歴任。超我の奉仕賞受賞。ベネファクター。

ミカエル・アルベリ (2016 - 18)



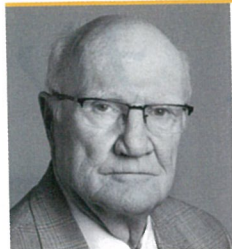
スウェーデン・エーランズセドラ R C 会員。経営管理コンサルタント会社社長。R I 会長代理、委員会委員、ロータリーコーディネーター補佐、R I 研修リーダーを歴任。ベネファクター。

エドゥアルド・サン・マルティン・カレニョ (2015 - 17)



スペイン・マハダオンダ R C 会員。Bancario Santander グループ財務担当相談役。スペイン財政顧問協会元副会長。N G O 団体 Mundo Cooperante 会員兼副会長。

ジョセフ・マルケリン (2016 - 18)



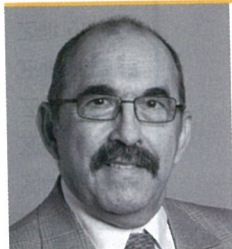
アメリカ・ハンプトンローズ R C 会員。海軍で海上・沿岸任務、退役。R I 研修リーダー、財団地域コーディネーターを歴任。超我の奉仕賞、財団功労表彰状と特別功労賞受賞。メジャードナー。

ジョゼ・ウビラシ・シルバ (2015 - 17)



ブラジル・レシフェ R C 会員。Pernambuco Press 協会副会長。ロータリー会員増強地域コーディネーター、R I 研修リーダー、恒久基金国内アドバイザー、ロータリー公共イメージコーディネーターなど歴任。メジャードナー。

コーネリユ・ディンカ (2016 - 18)



ルーマニア・クラヨバ R C 会員。SC Trust Consult SRL 社マーケティングマネジャー。地域コーディネーター、G E T S 研修リーダーを歴任。職業奉仕リーダーシップ賞受賞。ポール・ハリス・フェロー。

斎藤 直美 (2016 - 18)



豊田 R C 会員。医療法人豊寿会斎藤病院名誉理事長、医学博士、整形外科医。N P O 法人日本青少年交換委員会理事長、R I 青少年交換委員など歴任。メジャードナー。ポール・ハリス・ソサエティ会員。

ヘンドリー・ディーン・ローズ (2016 - 18)



カナダ・ラングレーセントラル R C 会員。道路工事資材を販売する Rhide Technologies Inc. 経営者。ロータリーコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターを歴任。

ホルヘ・アウフランク (2016 - 18)



グアテマラ・グアテマラスール R C 会員。Corporación Instatec S A の取締役。R I 会長代理、財団地域コーディネーター、規定審議会代表議員、R I 研修リーダーを歴任。メジャードナー。財団功労表彰状受賞。

ノエル J. トレヴァスキス (2016 - 18)



オーストラリア・ビーガ R C 会員。農産業におけるキャリアを最近退職。ロータリーコーディネーター、ロータリー会員増強地域コーディネーター、会員増強委員長および委員を歴任。超我の奉仕賞受賞。

ジェラルド・アロノー (2016 - 18)



フランス・パルトネー R C 会員。経済と経営学の大学教授。R I 研修リーダー、ゾーンコーディネーターを歴任。ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター。

R I 事務総長 ジョン・ヒューコ



ウクライナ・キエフ R C 会員。弁護士。アメリカ政府機関 Millennium Challenge Corporation (M C C) では、旧ソビエト連邦など 26 か国との関係構築を担当。2011 年 7 月から現職。



PROFILES OF DISTRICT GOVERNORS

ガバナーの横顔

2016 - 17 年度 全地区ガバナーの紹介

■ ロータリー用語・略語一覧

GE：ガバナーエレクト
GSE：研究グループ交換
MPHF：マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
PETS：会長エレクト研修セミナー
PG：パストガバナー
PHF：ポール・ハリス・フェロー
PHS：ポール・ハリス・ソサエティ
RC：ロータリークラブ
RI：国際ロータリー
RLI：ロータリー・リーダーシップ研究会
R財団：ロータリー財団
VTT：職業研修チーム

第 2500 地区	駒形 曙美	北海道東部 (北見)
第 2510 地区	武部 實	北海道西部 (札幌南)
第 2520 地区	濱守 豊秋	岩手・宮城 (大船渡西)
第 2530 地区	佐久間英一	福島 (三春)
第 2540 地区	平澤 孝夫	秋田 (秋田東)
第 2550 地区	栃木 秀麿	栃木 (足利わたらせ)
第 2560 地区	田中 政春	新潟 (長岡西)
第 2570 地区	前嶋 修身	埼玉西北 (熊谷)
第 2770 地区	浅水 尚伸	埼玉南東 (越谷南)
第 2790 地区	青木 貞雄	千葉 (成田コスモポリタン)
第 2800 地区	長谷川憲治	山形 (山形)
第 2820 地区	白戸 仲久	茨城 (古河中央)
第 2830 地区	長嶺 康廣	青森 (八戸南)
第 2840 地区	豊川 一男	群馬 (藤岡南)
第 2580 地区	上山 昭治	東京・沖縄 (東京武蔵野中央)
第 2590 地区	高良 明	神奈川 (川崎西)
第 2600 地区	原 拓男	長野 (佐久)
第 2610 地区	岡部 一輝	富山・石川 (南砺)
第 2620 地区	生子 哲男	山梨・静岡 (清水中央)
第 2630 地区	劔田 廣喜	岐阜・三重 (高山中央)
第 2750 地区	大槻 哲也	東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ (東京中央)
第 2760 地区	服部 良男	愛知 (岡崎)
第 2780 地区	佐野 英之	神奈川 (秦野)
第 2640 地区	福井隆一郎	大阪南部・和歌山 (堺)
第 2650 地区	刀根莊兵衛	福井・滋賀・京都・奈良 (敦賀)
第 2660 地区	松本 進也	大阪北部 (大阪北)
第 2670 地区	前田 直俊	香川・愛媛・徳島・高知 (坂出東)
第 2680 地区	室津 義定	兵庫 (尼崎中)
第 2690 地区	庄司 尚史	岡山・鳥取・島根 (境港)
第 2700 地区	富田 英壽	福岡・佐賀・長崎 (甘木)
第 2710 地区	田原 榮一	広島・山口 (広島中央)
第 2720 地区	前田 眞実	大分・熊本 (大分キャピタル)
第 2730 地区	大重 勝弘	宮崎・鹿児島 (指宿)
第 2740 地区	崎永 剛	佐賀・長崎 (長崎北)



第 2500 地区



信念と挑戦の人

第 2500 地区

こまがたあけみ

駒形曙美ガバナー
(北見 R C)

北海道東部



第 2510 地区



やさしい、熱血漢

第 2510 地区

たけべ みのる

武部 實ガバナー
(札幌南 R C)

北海道西部



武部實氏は、2005 - 06 年度の札幌南 R C の第 50 代の会長で、1974 - 75 年度の森松定男氏、1983 - 84 年度の竹山涼一氏、2001 - 02 年度の岩城秀晴氏に続き、わがクラブからは 15 年ぶり、4 人目のガバナーであります。

大学在学中から建築設計の専門家として学び、学内に残り助手を経て、札幌に日本都市設計（株）を立ち上げ、各地方自治体の多くの建築物の設計に汗を流した、逸材であります。

今は長男の武部幸紀氏が社長業を引き継ぎ、ロータリー活動に専念しようと、熱き心をたぎらせているところであります。当クラブの会長受諾に当たり、まだ R I が提唱したばかりのクラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）を実践することを宣言し、「多くの委員会があることは、逆に言えば、ろくなファイヤーサイドミーティング（炉辺会合）も開けない」との理由から、20 近くあった委員会を 10 の委員会に改編し、各委員会のメンバー数を 10 人程度として、クラブの活性化に寄与しました。

このたびの、ガバナー受諾に当たっても、4,200 人以上いた会員が 2,600 人近くにまで減少した地区の運営に、組織の改編を大胆に推し進める「改革者」であります。

ロータリークラブをこよなく愛し、会員みんなで「より良き社会」にすべく頑張る武部氏に、エールを送るものであります。

札幌南 R C 橋本耕二

駒形さんは地方都市である北見市で、早くから建物管理という仕事を創業し、温厚で真面目な性格であるとともに、強い信念を持って、新しいことに挑戦する人でもあります。例会だけでなく、さまざまな行事に積極的に参加し、精神も肉体も年齢を感じさせません。北見 R C からは、1970 - 71 年度の故・伊藤元一郎ガバナー、2007 - 08 年度の高田司ガバナー以来、3 人目のガバナーの誕生です。

第 2500 地区では長年、常設ガバナー事務所を設立することが検討されながら、実現に至っておりませんでした。そこで、駒形さんは周りの心配を考慮しつつも旭川北 R C の同意を得て、2015 - 16 年度東堂明ガバナー事務所に駒形エレクト事務所を併設し、事務局員を兼務させて引き継ぎを円滑化し、経費削減を図りました。

さらに、駒形ガバナー事務所を継続してそこに置き、今回の試みが常設ガバナー事務所へつながることを念願し、加えて、小さなクラブでもガバナーを出せるように、との思いを繰り返し述べています。今後のロータリー活動を考えて、頑固一徹に行動するさまは、創業者ならではの感心しました。

駒形さんの強い思いが、日本最北にして広大な第 2500 地区全体に伝わり、地区運営が活性化され、各クラブの活動が活発になることを祈念しております。そのためにも、好きなお酒を少し控え、行動することをお願いし、北見 R C 会員からのエールとします。

北見 R C 福地博行

職業分類ー建物管理 1938 年 7 月 19 日生。(株)クリーンワールド取締役会長。90 年北見 R C 入会。ガバナー補佐。地区幹事。地区事務所常設準備特別委員。M P H F。米山功労者 (2)。

職業分類ー建築設計 1943 年 11 月 12 日生。日本都市設計(株)相談役。84 年札幌南 R C 入会。ガバナー補佐。メジャードナー。P H S。米山功労者 (4)。米山功労法人。

第 2520 地区



有言実行の実力派

第 2520 地区

はまもりとよあき

濱守豊秋ガバナー

(大船渡西 R C)

岩手・宮城



濱守豊秋ガバナーは、29 年のロータリー歴を持つロータリアンのお手本のような無類の実力派ロータリアンです。長年のロータリー活動の中で数々の役職を経験しながら、一生懸命その役に取り組み、困難な課題にもめげず、問題解決に努力し結果を残してきた人です。新世代委員長として当クラブがスポンサーのインターアクトクラブの解散寸前の危機を救ったり、国際奉仕委員会では韓国・第 3670 地区の南原中央 R C との友好クラブ締結に力を注ぎ成功させたり、とにかく交渉力と行動力では右に出る人はいないくらいの情熱あふれるリーダーだと思っています。

5 年前の東日本大震災では、電気・水道・燃料もない中で、次の日から行動を開始、避難所への炊き出しを続けました。また、全国のロータリアンはじめ各地から寄せられる支援の申し出の窓口役を担って、支援物資の配布や役所との連携や避難所への橋渡しなどなど、自分の仕事も顧みず、休む時間もない日々を送っていた姿が今も思い出されます。

今年度、濱守ガバナーは「ロータリーボイスで行動を」と呼びかけていますが、濱守ガバナーの生きた言葉で話されれば説得力があって、多くの会員に理解され納得していただけるものと確信しております。そんなロータリー大好き人間のガバナーがリーダーとなるこの一年間、「濱守イズム」が地区はもちろん、各クラブに浸透し地区やクラブの活性化につながっていくことを強く望んでおります。

大船渡西 R C 門田 崇

職業分類—調整食品製造 1944 年 10 月 26 日生。碁石給食(株)代表取締役。87 年大船渡西 R C 入会。ガバナー補佐。地区国際奉仕委員、姉妹地区親善委員。MPHF。米山功労者 (5)。

第 2530 地区



地域愛と努力の人

第 2530 地区

さく まえい いち

佐久間英一ガバナー

(三春 R C)

福島



梅、桃、桜が同時に咲くところから三春と名づけられ、一流の田舎町を自負する小さな城下町三春、そんな町にある、私たちの三春 R C から佐久間英一ガバナーが誕生しました。職業分類は「自動車販売・整備」。仕事柄、交通事故撲滅に情熱を注ぎ、事業主会の会長を歴任。特に子どもたちの事故防止のため、小旗を手に暑い日も寒い日も早朝の通学路に立っています。子どもたちは渡り終えるとそろって「おじちゃんありがとう」と、大きな声であいさつ。気さくな人なので町の多くの人たちから「英ちゃん」と呼ばれ、慕われています。

「ガバナーになるなんて、思ってもいなかった」と言います。でもノミニーに決まると、もともと勤勉だった英ちゃんは会員みんながレベルアップするようにと『ロータリー入門書』をプレゼント、勉強会を 1 年間続けました。この勉強会で会員一人ひとりが改めて深くロータリーを知ることができました。エレクトになり国際協議会でサンディエゴへ。帰ってきた英ちゃんはオーラに包まれていました。温厚篤実な英ちゃんは、常に自分と向き合い、感情を抑え、何が起きても自分を失わず、人との信頼をつなぎ、人との壁をつくらないことを信条とする人。こんな人柄のガバナーの趣味は「ゴルフ」。腕前はとにかく自前の練習場まで持っています。趣味の域を超える「カラオケ」、渋いその声は周りを魅了してしまいます。「共に学び、共に喜びを分かち合える」、そんな一年を期待しております。

三春 R C 白岩良子

職業分類—自動車販売・整備 1941 年 3 月 6 日生。三春自動車工業(株)取締役会長。75 年三春 R C 入会。MPHF。PHS。ベネファクター。米山功労者 (6)。

第 2540 地区



わがガバナーの美学

第 2540 地区
ひらさわ たかお
平澤孝夫ガバナー
(秋田東 R C)



よく、秋田の人は「着道楽」だと言われる。(株)平徳本店は、秋田市のアパレル業界の老舗であり、秋田の「着道楽」を牽引してきている。平澤孝夫氏はその3代目。お父上は、秋田東 R C を経て、秋田中央 R C の初代会長も務め、ロータリアンの DNA が脈々と受け継がれている。

ところで、コスチュームという言葉は「その時代、文化、置かれた状況に特有の服装」という意味であるが、しかし、服を着ることには、そこに個々人の固有性(好み、雰囲気)が先行条件として伴うのであり、服の選択と着こなしは、固有の自己表現でもある。

今年1月に行われたサンディエゴでの国際協議会の際、国際晩餐舞踏会で奥さまの締められた帯が「ロータリーの歯車」入りと知られるや、多くの方々からお声がかかったとお聞きしている。帯は、先代のお父上が夫人(平澤氏のお母さま)のために仕立てたものであり、それを平澤氏の奥さまが受け継いだものである。まさに、平澤家の服飾美学の伝統の象徴であり、それを奥さまが締められることでこの帯が生かされ、新しい世代の価値を創造する。

本来、服飾は流行に敏感であるが、しかし、他方において本当に良い服とは表層的な流行に動じない普遍性を備えてもいる。そう、「不易流行」という言葉には、どこか平澤氏の佇まい、風格が投影されているのだ。それは、本質を決して見失わずに、同時に時代の要請に呼応して、軽やかに変化できる人、という意味で。

秋田東 R C 木村 了

職業分類—婦人服小売 1949年6月30日生。(株)平徳本店代表取締役。78年秋田東 R C 入会。ガバナー補佐。MPHF。米山功労者(2)。

第 2550 地区



徳は孤ならず必ず鄰有り

第 2550 地区
とちぎ ひでまる
栃木秀麿ガバナー
(足利わたらせ R C)



足利わたらせ R C が創立されてから 26 年。創立当時の仲間とともに、ロータリーを学びながら、一つひとつの奉仕活動を通して多くの経験と、新鮮な感動をいただきました。親クラブ・足利東 R C の柿沼利明特別代表、板橋敏雄 P G、中村福蔵会員など多くの皆さまの心温まるご指導を賜り、創立時から会員語らいの中、将来、自クラブからガバナーを出し、地区に恩返しをしたいとの思いが募り、このたびのありがたい現実となりました。

栃木会員は、創立会員の一人として、存在感のある誠実で朗らかなロータリアン。フットワークの良さも注目の人です。この数年は「水と環境」を自身のテーマとして取り組み、汚水処理の実地見学や講師を招いての卓話を実践。青少年育成にも尽力、特に積極的に交換学生の手続ファミリーを務め、有貴子夫人の協力も得て活躍しています。2人の女子交換学生の結婚式には、フランスや台湾へ招待され、ホストをした方々と夫妻でお祝いに駆けつけました。

さて、足利は日本最古の学校「足利学校」のある町です。『論語』に「子曰く 徳は孤ならず 必ず鄰有り」との教えがあります。栃木夫妻はこの教えを文字通り、実践していると拝察されます。今年度、各クラブの方々とともに、栃木年度を歩む柱として「人として、ロータリアンとして、地域に、日本に、世界に奉仕を」を掲げ、わがクラブ一丸となって地区発展に努めてまいります。ロータリアンの皆さまのご協力を衷心よりお願いします。

足利わたらせ R C 真尾伸一

職業分類—産婦人科医 1940年3月12日生。(医)とちの木会栃木産科婦人科医院院長。90年足利わたらせ R C 創立会員。ガバナー補佐。地区研修委員。メジャードナー。米山功労者(6)。

第 2560 地区



中央が田中ガバナー

認知症と老人福祉の草分け

第 2560 地区

た なかまさ はる

田中政春ガバナー

(長岡西 R C)

新潟



田中ガバナーとお付き合いは長岡市三島町(旧・脇野町)で、子どもの小学校の P T A 活動で奥さまとご一緒させていただいたことから始まりました。仕事上も三島病院建設時以来、電気設備でお世話になり、また地元グリーン会で一緒にゴルフを楽しむ仲であります。私のロータリーへの入会紹介も、田中ガバナーからです。

長岡西 R C は 1983 年 6 月、長岡東 R C のスポンサーにより、創立会員 32 人にて発足したクラブです。創立会員の一人であり、いつも温厚な田中ガバナーは、会員の親睦を柱とした家族的な長岡西 R C の中心にいました。

田中ガバナーは 1967 年に新潟大学医学部を卒業後、国立の病院に勤務し、79 年に三島病院を開院、(社福)長岡三古老人福祉会理事長、全国介護老人保健施設協会新潟県支部長など、数々の職務を遂行しています。まさに認知症と老人福祉の草分け的存在と言える人物です。

ロータリー歴は 1989 - 90 年度にクラブ会長を務められ、毎日の診察のかたわら例会に出席しています。ガバナーエレクトとして今年 1 月中旬から約 10 日間、サンディエゴで研修を終え元気に帰ってきました。これからガバナーとしてわが地区を明るく元気に指導していくものと確信しております。

長岡西 R C での最年長者である田中ガバナーをクラブを挙げてバックアップしてまいります。どうぞロータリアンの皆さま、よろしくお願いします。

長岡西 R C 小林敏夫

職業分類 - 病院 1937 年 1 月 10 日生。(特医) 桑山会三島病院理事長。83 年長岡西 R C 創立会員。メジャードナー。米山功労者 (2)。

第 2570 地区



強く優しい人

第 2570 地区

ま えじ まお さ み

前嶋修身ガバナー

(熊谷 R C)

埼玉西北



一橋大学出身の前嶋氏(以下、前ちゃん)は、早稲田大学大学院を経て熊谷市の飯島総合経営研究所に入所、その後、自身の(税)前嶋事務所を立ち上げ、現在に至っております。私が早稲田大学卒業者の会「稲門会」の会長をしていた時に同会に入会、月日がたち、現在は私の後の会長を経て、大学本部役員を務め、まさに私にとって、全幅の信頼をおける友であります。

さて、ほぼ順調に動き出しておりました井埜利博 G E が突然の発病、本人はもとよりクラブにとってもまさに青天の霹靂でありました。この状況を何とかせねばと協議を重ね、前ちゃんにお願いするしかなし、との結論。全員で頭を下げ、ガバナーを引き受けるようお願いしました。前ちゃんも「降って湧いたような話、家族にも相談しなければ」と逃げ惑いましたが、熊谷 R C のためとの全員の願いを踏みにじるわけにもいかず、了承してくれました。それから、その間の遅れを取り戻すべく八面六臂の活躍、地区内外の多くのパストガバナーのご指導とともにサンディエゴでの国際協議会研修を終え、現在に至っております。

関東一の祇園八坂神社大祭「熊谷うちわ祭」は、毎年 70 万 ~ 80 万人の人出を呼ぶ熊谷市指定無形民俗文化財。市内 12 町のうち一番大きな荒川区の総代長として前ちゃんは 2012 年、山車の新設を手がけました。まさに幅広く多くの友人から愛されるお人柄。卓越した指導力を発揮し、その責務を果たすことを楽しみにしております。

熊谷 R C 松本光弘

職業分類 - 税理士 1944 年 5 月 10 日生。(税) 前嶋事務所代表社員。85 年熊谷 R C 入会。ガバナー補佐。M P H F。米山功労者 (1)。



第 2770 地区



良いと思うものを求めて

第 2770 地区

あさみずよしのぶ

浅水尚伸ガバナー

(越谷南 R C)

埼玉南東



彼は、そのころ、外交官を目指しフランス語を学んでいました。しかし、自分には向いていないと判断をし、進路を軌道修正し、検事を目指し、東京大学法学部に入学しました。そして、司法試験に合格し、また、軌道修正をして、弁護士になり、現在に至りました。

趣味は、乗馬、居合道で、日本刀のコレクションもあります。現在は、ハーレーダビッドソンに乗ってツーリングをするのが楽しいらしいのですが、ガバナー職を遂行するに当たって支障が出てはいけないということで、自粛しているそうです。お酒は、私も一緒に飲む機会がありますが、かなりの酒豪です。カラオケは、横文字の洋楽から、歌謡曲デュオ・オヨネーズの「麦畑」までと、幅が広い。今まで記したことで、彼の人となりがか少しはご理解いただけたかと思います。

そして、ガバナーエレクトの任務である地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会などにおいて、国際協議会で学んだ良いと思うものを、取り入れてみたいという本人の意向により、当地区では、行い方を少し変えて実施しました。これからも、2016 - 17 年度 R I 会長のジョン F. ジャーム氏の方針を的確に実現しつつ、地区の良いところを伸ばしていきたいとのこと。

今後とも地区の会員の皆さま、スタッフの皆さまの協力、理解をお願い申し上げます。

越谷南 R C 染谷宗一

職業分類 - 弁護士 1958 年 12 月 13 日生。(弁) アームズ法律事務所代表弁護士。99 年越谷南 R C 入会。ガバナー補佐。地区職業奉仕委員。メジャードナー。米山功労者 (3)。

第 2790 地区



感謝と挑戦

第 2790 地区

あおきさだお

青木貞雄ガバナー

(成田コスモポリタン R C)

千葉



一言でいえば「クールな人」、決して冷たいという意味ではなく冷静で沈着、自分のスタイルを貫く人。2011 年 4 月 - 12 年 3 月、米山奨学生カウンセラーとなり、千葉大学大学院で学ぶベトナム人奨学生を例会に何度か招いた折、私が両人と親しく話をするようになりました。その縁で 2014 年 5 月、ベトナム・ダナン市での結婚式に青木夫妻と私も夫婦 4 人で招待され、貴重な経験をしました。

その後青木は、地区クラブ奉仕兼会員増強委員長、ガバナー補佐、地区野球リーグ会長と、地区との関係を築いていきます。当クラブは、このころから地区内最多会員数を競うクラブとして注目を集めてはいたものの、地区との関係は薄く、地区出向者にも無関心な傾向にありました。

2014 年に創立 20 周年を迎えたクラブとして、ガバナーを出す時期でもあり、地区内からも青木を望む声が上ががり、わがクラブの最大の関心事として、執行部の会議を何度も開きました。青木は、常々懸念していたことを「うちのクラブは内向きなところが、短所でもあり長所でもある」と表現していました。青木はその責任感にかられ、クラブの活性化のため、クラブの人材を地区内外に輩出する、人的交流や知識の蓄積の機会であると考え、勇気をもってガバナーを引き受けたのでありました。

武骨で、堅物ですが、人一倍「元氣なクラブ」をつくりたいと標榜している通り、毎日地区のことを考えている青木の神髄を、ぜひ感じていただきたい。

成田コスモポリタン R C 藤崎政弘

職業分類 - 学校法人 1942 年 5 月 6 日生。(学) 日出学園理事長・学園長。98 年成田コスモポリタン R C 入会。ガバナー補佐。地区クラブ奉仕委員長、会員増強委員長。メジャードナー。

第 2800 地区



例会はロータリーの原点

第 2800 地区

は せ が け ん じ

長谷川憲治ガバナー

(山形 R C)

山形



長谷川憲治さんは、今年度創立 66 周年を迎えた山形 R C から 5 人目、野々村政昭 P G 以来 14 年ぶりのガバナーです。山形の旧家で紅花商人であったマルタニ長谷川家の当主であり、地元銀行の頭取時代には持ち前のリーダーシップで合併という大事業を成し遂げ、現在は合併により誕生した (株) きらやか銀行の相談役を務めています。

山形 R C には 1986 年に入会しましたが、転勤により酒田中央 R C に移り、2001 年に再度入会しました。新会員の卓話を 3 回しているのが、ひそかな自慢のようです。クラブ内では比較的地味な存在でしたが、2011 - 12 年度、私が会長の時に幹事を務めてからは副会長、会長エレクト、会長 (同時にガバナーノミニー) と大変身を遂げました。

長谷川さんはユーモアにあふれる会話、クレリックシャツ (襟と袖口が白無地のシャツ) の似合うおしゃれのセンス、車やオーディオ、日本酒・ワインへのこだわりなど、一緒にいてとても楽しい人です。クラブ会長時は、硬軟織り交ぜた話題で例会を盛り上げることも多く、年間出席率 100% を達成しました。

今年度の地区目標は「ロータリーの意義・魅力の再発見と奉仕・友情・自己研鑽^{けんさん}の実践を」ですが、そのための具体的な目標の第一に掲げているのは「楽しく充実した例会こそロータリー活動の原点」です。長谷川ガバナーの指導力により、第 2800 地区が楽しく充実した地区になるものと期待しているところです。

山形 R C 伊藤吉明

職業分類—商業銀行 1946 年 10 月 15 日生。(株) きらやか銀行相談役。86 年山形 R C 入会、97 年酒田中央 R C 移籍、同クラブ退会、2001 年山形 R C 再入会。M P H F。米山功労者 (2)。

第 2820 地区



真摯で前向きな人

第 2820 地区

は く と な か ひ さ

白戸仲久ガバナー

(古河中央 R C)

茨城



白戸さんは 34 歳で地元の名門・古河 R C に入会。二十余年の経験をもって 1998 年、当クラブ (当時は総和 R C) 創立会長となり、27 人の創立会員とともに、「本音でロータリー」をモットーに、意思疎通と融和を図りました。

農家の長男として生を受け、「農業で日本一になる!」との大志を抱きました。ところが、酪農に従事していた 22 歳の時、車の修理を依頼していた整備士と親しくなり、共同で自動車整備工場を開業。現在のトヨタ自動車販売店経営に携わる大きな足掛かりとなっています。

その後、世の中は平成の大合併が全国的に推進され、住民はわが町が近隣のどこの町や市と合併するのかが大きな関心事でした。そんな折、彼は自らが住む総和町の多くの町民からの推挙を受け、1 市 2 町の合併を公約に出馬し、見事当選。1 年後の合併では県内で一番大きな新・古河市の誕生を実現させ、さらに任期中に日野自動車本社工場の移転誘致や、県内 2 番目の本格的な県立中高一貫校、古河中等教育学校の新設にも尽力しました。

私が親友として身近に接し、感銘を受けることは、頂点を極めても決しておごることのない人だということです。ある時、座右の銘を聞くと、作家・吉川英治の言葉から「我以外皆我が師なり」と語り、「人間は常に謙虚さを失わないことが自己研鑽^{けんさん}につながると確信しています」とのことでした。経験豊富な白戸ガバナーの、限りのない活躍と発展を心から祈念します。

古河中央 R C 田島清太郎

職業分類—自動車販売 1941 年 11 月 18 日生。ネットヨタつくば (株) 取締役会長。76 年古河 R C 入会、98 年古河中央 R C 創立会員。ガバナー補佐^{けんさん}。M P H F。ベネファクター。米山功労者 (4)。

第 2830 地区



職業奉仕は商家の家訓

第 2830 地区

ながみねやすひろ

長嶺康廣ガバナー

(八戸南 R C)

青森



長嶺康廣ガバナーの職業は税理士なので、一見、神経質と思われがちですが、実際は明るくおおらかな性格の持ち主で、大の読書家です。

クラブ会長を務めた時、日本古来の「商家の家訓」を引用し、「ロータリーの職業奉仕は商家の家訓とつながるものがある」との話が出た時は、会員一同、目から鱗うろこでした。また、会長方針として「ロータリーを楽しむ・会員増強」を実践し、3 人の新会員の入会、そしてクラブ創立以来初めてとなる女性会員の入会、と開かれたクラブへと成長させたことは特筆すべきことです。

卯年うさぎとしの男は優しいと昔から言われていますが、まさに疑うことなく、奥さまにはとても優しく、奥さまが天職の看護師を続けていることも、長嶺ガバナーのバックアップが大きいと思います。

とはいえ、優しいだけではなく、決心したことはやり遂げる性格で、朝晩会社までの 4km 強の道を歩き、メタボ気味だった体を、今ではすっかりスリムにしました。メタボの私は感心しきりです。ゴルフも大好きで、携帯電話がつかない時はゴルフ場です。レッスンプロについた時の華麗なフォームには驚かされました。

長嶺ガバナー、これまで蓄積してきたロータリーの豊富な経験と知識、そして強靱きょうじんな体で一年間、地区のために頑張ってくれるものと確信します。

八戸南 R C 熊谷道雄

職業分類—税理士 1951 年 7 月 7 日生。(有)長嶺税理士事務所代表取締役。98 年八戸南 R C 入会。ガバナー補佐。地区 R 財団部会長。MPHF。PHS。米山功労者 (1)。

第 2840 地区



前列右から 2 人目が豊川ガバナー

多様性に優れた高潔な人

第 2840 地区

とよかわかずお

豊川一男ガバナー

(藤岡南 R C)

群馬



私が豊川氏から本欄の執筆を依頼されたのは 2 月末ごろでした。彼の真摯しんしな態度に好感を持っていたので、所属クラブや区分は異なりますが、快く引き受けました。

彼と初めて会ったのは、ミャンマーの当時の首都・ヤンゴン。お互い別の奉仕活動で訪れていました。第一印象は誠実な人。実際、その通りの人でした。

年 2 回、全国各地で開催される尼崎西 R C の田中穀 P G による「源流の会」に参加。目的はロータリアンに正しい奉仕の理念を理解してもらうため。ロータリーの幅広い知識を得ると同時に、全国から人が集まるので面識を広め、ロータリーの情報を収集しています。R L I のディスカッションリーダーをした際には、真剣な態度や熱い言動に驚かされました。また、ポリオ撲滅のため、インドに複数回訪問してワクチン投与を行っています。今年 2 月にも訪問し、子どもたちにロータリーのロゴが入ったベストや帽子を配って友好を深めてきました。

彼自身のクラブは少人数であり、ガバナーを引き受ける際、悩んだと思います。しかし、彼の多様性に優れた思考、高潔性に富んだ行動力を使い、区内会員の力を借りて運営しようとの決断力は、力強いリーダーシップそのものです。

私生活では 10 年前に奥さまを亡くされ、仕事は一人息子へ。車とお酒が大好きな社交家で、ファッションにも興味を抱く、すてきなジェントルマンです。健康に留意し、実力を発揮してガバナー職を全うしてください。

沼田 R C 松野正一

職業分類—一般機械器具製造 1946 年 12 月 2 日生。(有)スター精密代表取締役社長。01 年藤岡南 R C 入会。ガバナー補佐。地区 V T T 委員長。PHF。PHS。ベネファクター。米山功労者 (1)。

第 2580 地区



ファイト、乾坤一擲

第 2580 地区

かみやましようじ

上山昭治ガバナー

(東京武蔵野中央 R C)

東京・沖縄



東京武蔵野中央 R C 創立 33 年目にして、初のガバナーが誕生。会員の心を一つにして支える所存です。

上山さんの心の原点は、お父上の出身地、現在の福井県勝山市にある、と彼自身語っております。彼は、その遠く福井県の山深いお父上の生家跡へ、自身の持つエネルギーの源を確認するために、毎年出かけるほどの行動力があります。なおかつ、大変に思慮深い人です。

上山さんは何事も頼られると断れない好い人で、決して敵をつくらぬ人です。そのような彼の人物を見込んで、地区指名委員会が彼に白羽の矢を立て、「三顧の礼」を尽くしたのだと私は思っています。彼は、指名委員会の厚情を徒や疎かにせず、和して同ぜず、地区をまとめられる器量人です。乾坤一擲、第 2580 地区内に光り輝くことでしょう。

さて、指名されてからの上山さんは、江戸期の思想家・石田梅岩の『都鄙問答』により商人道を学び、「CSR（企業の社会的責任）とは？」と職業奉仕を研さんする、素晴らしい教養人です。この 2 年間、パストガバナーのよき助言を糧にして、ガバナーとしての高い教養をさらに磨いてきました。このように崇高な上山ガバナーを、今や「昭ちゃん」の愛称では呼べなくなりました。

「尺蠖（しゃくとりむし）の屈するは以って信びんことを求むるなり」のごとく、その折々に蓄えた良質のロータリー情報を、地区の全会員に情熱を持って伝え導くものと、東京武蔵野中央 R C 会員一同、心から期待しております。

東京武蔵野中央 R C 萩野紘一

職業分類—公認会計士 1949 年 2 月 22 日生。上山会計事務所所長。86 年東京武蔵野中央 R C 入会。ガバナー補佐。地区副幹事。メジャードナー。米山功労者 (3)。

第 2590 地区



知行合一による変革の旗手

第 2590 地区

たから あきら

高良 明ガバナー

(川崎西 R C)

神奈川



高良明君は、私が川崎西 R C の会長だった時に入会した会員で、当時 36 歳の若きホープでした。高良君は若くして公認会計士の資格を取得して、クラブの所在区域である川崎市高津区で会計事務所を開業し、40 年以上にわたって地元の信頼を得て今日に至っています。わがクラブは昨年創立 50 周年を迎え、これまで 3 人のガバナーを輩出しております。高良君は私が 10 年前にガバナーに就任した折のクラブ会長でもあり、大変、縁の深さを感じます。このたび、高良君を 4 人目のガバナーとして地区に送り出したことは、クラブとして大変名誉なことであり、会員一同、結束して支援する覚悟であります。

高良君は誠実であり、事に当たって情熱を傾け、信念を貫き通す「知行合一」の持ち主です。人との付き合いはあまり得意とは言えませんが、仕事においては社員や顧客を思う気持ちは人一倍強く、いわゆる職業奉仕の精神そのものの、生粋のロータリアンと言えます。「奉仕の中にこそ幸せがある」を信条として、事業はもとより家族を大切に、ロータリーライフを楽しんでいます。

趣味は人生や経営に関わる読書で、最近は日本画を習っているようです。お子さんは 2 人で、長女は結婚され、現在は夫人の智恵子さんと次女の 3 人で仲良く暮らしています。当地区は長年にわたって会員が減少し、ロータリー運動が停滞する中、高良君を変革の旗手として、明るい兆しが訪れることを大いに期待しています

川崎西 R C 斉藤二郎

職業分類—公認会計士 1948 年 2 月 16 日生。(税)創新會計代表社員。84 年川崎西 R C 入会。ロータリーの友事務所監事。地区職業奉仕委員長。メジャードナー。PHS。米山功労者 (10)。

第 2600 地区



地区を導く、信念の人

第 2600 地区

はら たくお

原 拓男ガバナー

(佐久 R C)

長野



佐久市は長野県の東に位置し、北には浅間山、南に蓼科山や八ヶ岳連峰、そして西に北アルプスの雄大な山脈を望み、甲武信ヶ岳を源とする清らかな千曲川がそそぐ、風光明媚な暮らしやすい所です。千曲川の雄大な流れや、名峰を源とする清らかな湧き水にも恵まれているこの地域は、古くから酒造りが盛んであり、美味しいお酒が揃うまち、としても知られています。市内には13の酒蔵があり、それぞれ、どれをとってもみな美酒であります。原ガバナーはその一つの酒蔵、千曲錦酒造を生家として、家業発展に力を注いできました。当然、本人も大のお酒好きであります。

中学生のころからバスケットボールを始め、高校、大学とバスケットボールを愛し続け活躍しました。2003年には(公財)日本バスケットボール協会的女子強化部長を務め、翌年には見事、アテネオリンピック出場へと導いたスポーツ家でもあります。(公財)日本オリンピック委員会(JOC)創立100周年の時には、JOCから功労者表彰も受けました。半面、地元のラジオ番組で「気ままにオールディーズ」という音楽番組のDJを7年間も続けた音楽好きでもあり、市の教育委員も務め、各学校から頼られる良き相談者としても活躍中であります。

ロータリアンとしてのキャリアはそれほど長くはありませんが、心に秘める奉仕の理念は人一倍強く、この第2600地区をさらに勢いづけてくれること、間違いありません。

佐久 R C 越石雅雪

職業分類—清酒製造 1945年1月21日生。千曲錦酒造(株)相談役。2004年佐久 R C 入会。PHF。米山功労者(1)。

第 2610 地区



夢追い人 74 歳の挑戦

第 2610 地区

おか べ かず き

岡部一輝ガバナー

(南砺 R C)

富山・石川



「具体的には言えないが、私にはもう一つやりたいことがある」。2年ほど前、例会の帰り際に、岡部はポツリと漏らしました。彼とは中学以来の付き合いで、飲んで遊んで語り合いながら、その「夢」に付き合い続けてはや60年。その都度、緻密な計画を立て「夢」を実行・実現させていく姿に、ずっと驚かされ続けてきました。

20代でサラリーマンから一念発起してビルメンテナンス会社を立ち上げ、たゆまぬ努力で業容を拡大していった姿はとても新鮮で、かつ驚きでもありました。現在は息子に会社を委ね、設立当初から携わってきた、となみ衛星通信テレビのトップとして活躍しています。ともすれば補助金頼みとなる地方のケーブルテレビ会社を、創意と工夫で「儲かる会社」に育て上げました。広大な中山間地域を抱える砺波地方にとって、なくてはならない情報インフラを早期に構築できたのは、彼の力があってこそ、です。

第2610地区の課題の一つに、会員構成のアンバランスがあります。都市部のクラブは会員数が上昇傾向にあり若手の入会も順調ですが、そのほかは高齢化と会員減少が否めませんし、存続が危ぶまれるクラブがあるのも事実です。この難題に彼はどう立ち向かうのか。岡部年度の活動指針は「語り合おう ロータリー」です。疑問に思ったことはすぐに口にし、私たちに問題提起をしてくれます。「どうする?」。彼の手腕が問われる一年となりそうです。永遠の夢追い人、岡部一輝 74歳の挑戦は始まったばかりです。

南砺 R C 宮川 功

職業分類—放送・通信サービス 1942年9月14日生。となみ衛星通信テレビ(株)代表取締役会長。83年南砺 R C 入会。ガバナー補佐。MPHF。ベネファクター。米山功労者(2)。

第 2620 地区



愛車は 2620

第 2620 地区

しょうじ てつお

生子哲男ガバナー

(清水中央 R C)

山梨・静岡



生子哲男さんは、清水中央 R C が清水市（現・静岡市清水区）で一番新しいクラブとして創立した時の創立会員として、ロータリー愛に満ちた活動を繰り広げてきました。創立当時は、ロータリーのことがわからない会員ばかりでしたが、他クラブの会員にわからないところを問い合わせながら、クラブでリーダーシップを発揮していきました。

本業の獣医という職業においても、（公社）静岡県獣医師会会長を歴任したり、保護司の役員を務めたり、多くの社会貢献活動を積極的に引き受け、まさに強いリーダーシップを発揮して地域に貢献してきました。

趣味も大変広い範囲にわたっており、アマチュア無線においては、地元の清水みなと祭りや日本平桜マラソンなどで活躍しています。静岡県、特に清水は、いずれ来る可能性がある東海地震などに対する防災意識が高い地域でもあります。アマチュア無線はその分野でも十分、社会貢献の役割を果たすことでしょう。

スポーツの分野ではテニスが趣味で、いまだ若い者には負けないと意気軒高な様子を示しています。おしゃれにもかなり気を使っているようで、例会などでドレスアップした姿は、仕事上の姿を想像できない雰囲気を感じています。

最新型のベンツを愛車としていますが、ナンバーは常に「2620」。まさにロータリー愛そのものです。

ロータリー財団 100 周年の記念すべき年度に向けて、素晴らしい活躍を祈念しています。

清水中央 R C 渡邊英昭

職業分類－獣医師 1940 年 8 月 9 日生。ショウジ動物病院院長。89 年清水中央 R C 創立会員。ガバナー補佐。G S E チームリーダー。M P H F。ベネファクター。米山功労者（2）。

第 2630 地区



元気を呼ぶスポーツマン

第 2630 地区

けん だ ひろよし

剣田廣喜ガバナー

(高山中央 R C)

岐阜・三重



毎月 1 日に各職場と自宅の神棚で、飛騨総社の宮司によるお祓い祝詞を挙げていただく、それは先代の剣田豊市氏の時から欠かさず受け継がれている剣田家の慣習です。わが高山中央 R C 初のガバナー・剣田廣喜氏はそんな環境で育ちました。物事に対する冷静沈着な対応、人に対する心配りなど、その人柄を会員全員が敬愛しています。

わがクラブは今年 5 月、創立 25 周年を迎えました。剣田ガバナーは創立会員で、その時の特別代表が厳父であった豊市氏でした。認証状伝達式の時、「ロータリアンとしてまずすべきことは例会の出席である」と言われ、創立会員のほとんどが現在まで 100% 出席を維持しています。当然、剣田ガバナーも創立以来 100% 出席です。

普段の生活では、早朝に犬との 3km の散歩。それを出張の時以外、毎日元気に続けています。中学生の時にはバスケットボールの選手だったにもかかわらず、県の相撲大会に参加し優勝しました。ゴルフを始めたのは 40 代と遅かったのですが、学生時代にアメリカンフットボール部だったこともあり筋力が抜群で、めきめきと腕を上げ、今では相当の腕前です。お洒落にはこだわりがあり、少しでも太るとジャケットを直すのではなく、体の方を合わせます。

スポーツマンで健康的、それが剣田廣喜ガバナーです。わがクラブも一丸となって補佐します。第 2630 地区がますます元気で健康的な地区になっていくように願っています。

高山中央 R C 伊藤正隆

職業分類－製紙原料販売 1949 年 4 月 18 日生。（株）高橋商店取締役会長。91 年高山中央 R C 創立会員。ガバナー補佐。メジャーダー。米山功労者（3）。

第 2750 地区



寛容を体現する人

第 2750 地区
おおつきてつ や
大槻哲也ガバナー
(東京中央 R C)



大槻さんとは、28 年前から東京中央 R C で、現在まで親しくお付き合いさせてもらっています。会うたびに笑顔であいさつしてくださる姿が、私の中で優しい大槻さんのイメージをつくり上げた感じがします。

しかしながら、長いお付き合いにもかかわらず、お互いについて知らなかったことが多くあることに驚かされます。4～5 年前に大槻さんの卓話を聞く機会があり、そこでの幼少期から成人するまで、そして社会人になってからの話は、感動と驚きそのものでした。人との出会いは素晴らしいことであり、人生を豊かにしてくれます。

ロータリーはそのような場であり、そこで奉仕の研究や人に対する寛容な精神を学んでいける場でもあります。ポール・ハリスが書いた「合理的ロータリアニズム」には、「もし、神の摂理によって、私がどこかのコロシオムの演壇に立ち、皆さんと向かい合ったなら、そして、一言言ってよいと告げられたら、一瞬のためらいもなく、“寛容”と叫ぶであらう」とあります。この寛容の精神を、大槻さんから学ばせてもらった気がします。R I テーマ「人類に奉仕するロータリー」、そして大槻ガバナーが掲げた地区運営方針「奉仕の哲学を実践しよう」は共通して“奉仕”を掲げており、“奉仕”はロータリアンにとって、最も大切なことと提唱しています。これから一年間、健康に留意し、ロータリー、そして世界平和に寄与されることを願っています。

東京中央 R C 山田和之

職業分類—社会保険労務士 1940 年 8 月 4 日生。社会保険労務士法人大槻経営労務管理事務所代表社員。87 年東京中央 R C 入会。ガバナー補佐。メジャードナー。米山功労者 (10)。

第 2760 地区



真のロータリアン

第 2760 地区
はっとりよし お
服部良男ガバナー
(岡崎 R C)



服部ガバナーの会社は、明治 18 (1885) 年創業「釜屋^{ちゅうぼう}の服部さん」として地元で知られ、現在では業務用厨房総合サービス企業として全国の給食センターなどの厨房機器を総合的にプロデュースしています。そして学校法人、コミュニティー FM 局など、各種事業を展開しています。また、岡崎商工会議所副会頭をはじめ数々の要職にも就いています。

早稲田大学理工学部卒業後、アメリカの Kellogg School of Management (ノースウエスタン大学) で会計学を学び、会計士としての資格を取得。数字、そして IT にも造詣が深い人です。経歴からは強い印象を受けますが、大変親しみやすく、誰とでも気さくに話すユーモアにあふれた人柄で、行動力にも富んでいます。その証拠に毎朝数十 km ものランニングをこなし、ホノルルマラソンをはじめ、多くの大会に出場、40 代のころには家族で百数十 km ものサイクリングに出かけるほどの行動力の持ち主です。

地区の指針を「Be The Rotarian, Find A Rotarian ～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～」とし、R I 戦略計画を当地区でも実行予定です。現在活発な地区の輝きを 10 年後、20 年後も持続可能にしようと提案、まず 5 つの「中核的価値観」を、ロータリアンやロータリーを知らない人たちに伝えようと試みています。R I の流れを察知しながら、地区のこれからの進むべき方向性を創っていけるガバナーだと思っています。

岡崎 R C 岡田邦義

職業分類—厨房機器製造 1952 年 2 月 11 日生。服部工業 (株) 代表取締役。89 年岡崎 R C 入会。地区ローターアクト委員長。メジャードナー。米山功労者 (6)。

第 2780 地区



自然の恵みを奉仕に

第 2780 地区
さ の ひでゆき

佐野英之ガバナー
(秦野 RC)

神奈川



神奈川県西部に位置する秦野市は、丹沢山地から発する河川によってできた扇状地地形の盆地です。地下水盆と呼ばれる地下構造により、昔から地下水に恵まれ、今年、環境省が実施した「名水百選選抜総選挙」の、「おいしさ^{しずく}が素晴らしい名水部門」で、「おいしい秦野の水～丹沢の雫～」が全国 1 位に輝きました。この恵まれた自然と水を利用し、明治元年創業の（有）金井酒造店・5 代目当主として、造り酒屋を経営。代表銘柄「白笹鼓」は、商売繁盛や豊作を祈願した白笹稲荷神社に由来しています。近年は、自身の趣味であるクラシック音楽を取り入れ、酒と音楽のハーモニーとして、麴菌にモーツァルトの名曲を聴かせる音楽醸造酒「モーツァルト」シリーズを発売し、国内外で好評を得るとともに、秦野のイメージアップに寄与しています。

ロータリー歴は、1983 年に秦野 RC 入会、2001 - 02 年度クラブ会長、GSE 団長として第 5260 地区（アメリカ・カリフォルニア州）へ派遣されたり、地区内各委員会の委員長や副幹事、ガバナー補佐などを務めました。

地元経済界では、秦野青年会議所理事長、現在は秦野市名産品のれん会協同組合理事長、秦野商工会議所副会頭を務めています。

豊かな自然に包まれて生まれ育ったせいか、人柄は温厚でソフト、^{きちょうめん}几帳面で責任感が強く、酒を造る商売をしているのに、本人は一滴も飲めず、宴会の後は、仲間を自宅まで送り届ける優しい心遣いのある人です。

秦野 RC 深石純一

職業分類ー酒醸造業 1943 年 8 月 12 日生。（有）金井酒造店代表取締役。83 年秦野 RC 入会。ガバナー補佐。地区会員増強・会員維持委員長。GSE 団長。GSE 委員長。メジャードナー。PHS。米山功労者（5）。

第 2640 地区



ユーモアと人望の人

第 2640 地区
ふく い りゅういちろう

福井隆一郎ガバナー
(堺 RC)

大阪南部・
和歌山



クラブの入会式での第一声、「私は、『堺・浜寺公園ランニングクラブ』の会長をしています、福井です。ただし、会員は私一人だけです」。会場は一斉に笑いの渦に包まれました。ユーモアある話術で、場を和ませる特技を持っています。わがクラブから 5 人目のガバナーとして、自信を持って地区に送り出す唯一の人材です。祖父の代から 3 代にわたって足跡を刻んできたロータリアン一家の一人で、1996 年に父上の跡を継ぎ、入会しました。

鉄砲造りを発祥とする堺の鍛冶屋は、江戸時代に入りその技術を生かして包丁造りを、地場産業として確立しました。そしてその老舗として、福井ガバナーの（株）福井は、その道ひとすじに営まれ、今日に至っています。

高校時代はサッカー部で活躍して、大阪府下でもトップクラスの選手でしたが、何を考えたのか、大学では強豪・同志社大学のラグビー部に入り、残念ながら、もっぱら 3 軍の選手で終わりました。泥まみれになりスポーツにのめり込んだ青春時代に鍛えられたスポーツマン精神は、クラブのリーダーとして全会員から厚い信頼を得ています。

特に数年前、乗客の減少で大阪と堺を結ぶ路面電車の廃線が計画された時、存続活動グループの代表を引き受け大変苦労していましたが、なんとか上手に存続の道の方策をまとめました。

ユーモアのある表現力と大きく厚い人望で、今年度は地区のリーダーとして、活躍を期待しています。

堺 RC 中田佐和彦

職業分類ー刃物販売 1948 年 2 月 9 日生。（株）福井代表取締役。96 年堺 RC 入会。会長。MPHF。米山功労者（2）。

第 2650 地区



ロータリー博士と言われて

第 2650 地区

とねしょうべえ

刀根莊兵衛ガバナー
(敦賀 R C)

福井・滋賀
京都・奈良



刀根莊兵衛ガバナーのご先祖は、江戸初期から塩の商いや宿屋、料理屋などを経営し、「^{しおそう}塩莊」の屋号で呼ばれていました。1884 (明治 17) 年に長浜—金ヶ崎間の敦賀線が開通した際、初代刀根莊兵衛が鉄道開通に功績があったことから、1902 (明治 35) 年、当時の敦賀町長は莊兵衛へ構内での営業を要請。ここから「駅弁の塩莊」としての歴史が始まり、長らく盛業しています。

いずれは家業を継ぐものと漠然と思っていたものの、大学 1 年の時に父君が急逝したために、家業のことも気かけながら、大学院修士課程を修了して帰郷。(株) 塩莊に入社し、約 20 年を経て社長に就任しました。

刀根氏のロータリーとの関わりは、祖父が敦賀 R C の創立会員で、尊父もロータリアンであったことから、帰郷し家業に専念しようと思った矢先の 28 歳でロータリーに入会させられたとのこと。とは言うものの生来の真面目さから並々ならぬ情熱を持って、クラブ細則の整備、会員増強、奉仕活動に格別の力を発揮しました。私がガバナー拝命の際には地区幹事長を務め、その後はガバナー補佐、地区マニュアル編集委員として、また日本ロータリー E クラブ 2650 創立に尽力し、特別代表となりました。

刀根氏は元来理系の頭脳の持ち主と思っていましたが、国語の文章力、英語の翻訳など文系的な能力も優れており、今後の活躍が期待されるものと思っています。

敦賀 R C 神谷保男

職業分類—駅弁販売 1954 年 1 月 21 日生。(株) 塩莊代表取締役社長。82 年敦賀 R C 入会。ガバナー補佐。地区幹事長、手続規則委員長。メジャードナー。米山功労者 (12)。

第 2660 地区



チーム 2660

第 2660 地区

まつもとしんや

松本進也ガバナー
(大阪北 R C)

大阪北部



「^{ニコククロゼロ}チーム 2660」。過日の P E T S での R I テーマと地区方針演説を締めくくる、松本ガバナーの突然の宣言でした。第 2660 地区はロータリー財団活動が全国トップレベルなど、すでに活動は活発ですが、さらに一丸となり充実した活動を推進することへの決意の表れでありました。

慶應義塾大学商学部を卒業後、1987 年大阪北 R C に入会、以来 28 年皆出席です。2008—09 年度にクラブ会長を務めた際、例会の会長の時間にロータリー情報に関する資料を毎回配布しました。好評につき、それらをまとめて装丁、昨年再版しました。また節目と縁があり、地区代表幹事を務めた 2004—05 年度はロータリー 100 周年、今年度はロータリー財団 100 周年です。2012—13 年度には当クラブの創立 60 周年記念実行委員長を務め、記念式典には当時 R I 会長だった田中作次氏に臨席賜るという特別な機会を得、福島県の高校生ピアニスト・吉田^{こうき}昂城君 (『友』2016 年 3 月号横組み P15—17 参照) との面会が実現しました。

「The Ideal of Service—ロータリーの根幹精神—」をガバナー方針とし、一方向ではない「Service」の相互的行為の重要性を訴えています。松本ガバナー自身、大阪北 R C に育ててもらったという感謝の気持ちを常に持ち、12 年ぶりに 5 人目のガバナーの要請を受けました。

幅広い人脈を持ち、人望も厚く、素晴らしい人格者である松本ガバナーの手腕により、「チーム 2660」が心一つとなり、目覚ましい実績を重ねることと確信しています。

大阪北 R C 浜田 晋

職業分類—外食チェーン 1947 年 2 月 20 日生。松本商事 (株) 代表取締役社長。87 年大阪北 R C 入会。地区代表幹事。メジャードナー。P H S。米山功労者 (10)。

第 2670 地区



情熱と実行力のあふれる人

第 2670 地区
まえだ なおとし
前田直俊ガバナー
(坂出東 R C)

香川・愛媛
徳島・高知



ふうこうめいび
風光明媚な瀬戸内海に、雄大な瀬戸大橋がひとときわ高くそびえ立ち、そこに位置する坂出の町を愛し、仲間とともに明るく楽しい奉仕を旗印に活動している坂出東 R C が、このたび前田直俊ガバナーを送り出しました。わがクラブとしては初めての経験で、全会員が誇りを持ち、大いに盛り上がっています。彼が会員増強委員長に就任する数年前から会員が 3 割減少する危機的時期がありました。それを並外れた説得力と行動力、さらには情熱で、14 人の会員増強。仕事でも朝早くから夜遅くまで病院や老人施設を飛び回り、あの精力的な動きは若い人でもなかなかまねのできないものです。

家庭ではきれいで気さくな奥さまとの間に 2 男 2 女に恵まれ、それぞれ立派な社会人になっています。病院などの仕事はガバナーに就任するに当たり、2 人の息子さんが協力しながら引き継いでいます。奥さまは常にご主人のことを考えながらビジネスを展開しています。夫妻の楽しみの一つは、2 人でゆっくりおいしいものを食べ歩くこと。また想像を絶する腕力でゴルフを楽しみ、方向性を無視したドライバーの飛距離は大変なものです。

地区に「新風を送る」気配りをしながら語る言葉に、会員一同全力で支えていく所存です。この一年間の活躍を大いに期待し、ガバナーのご家族、そしてわがクラブ全員の楽しい思い出づくりにがんばります。持ち前の活力でガバナー職を務めてほしいのですが、自身の健康第一です。お忘れなく！

坂出東 R C 今井里美

職業分類－整形外科医 1948 年 4 月 5 日生。(医) まえだ整形外科病院理事長。91 年坂出東 R C 入会。メジャードナー。米山功労者 (10)。

第 2680 地区



「動中の工夫」の人

第 2680 地区
むろつ よしただ
室津義定ガバナー
(尼崎中 R C)

兵庫



室津さんと初めて出会ったのはゴルフ場でした。きっかけは不明ですが、多分、目と目が合ってお互いに感じ合うものがあつたのでしょう。ツヴァイクの言葉を借りれば、まさに「人類の星の時間」。この一瞬の出来事がなければ、彼の人生は別の世界に向かっていたかもしれません。当時わがクラブは、新クラブ設立に向け活動していた時でした。そして彼は尼崎中 R C の創立会員になったのです。

Dr. 室津、誰も彼のことをドクターとは呼びません。彼もそう呼ばれることを好みません。工学部長であつたことすら、おくびにも出しません。普通の好々爺、自然体を買っています。また、声の大きいこと、一町先からでも聞こえます。臭さで例えれば、中国の紹興名物・臭豆腐やスウェーデンのシュールストレミングに相当するでしょう。声の大きいということは、隠し事ができない正直者と言えるのではないのでしょうか。

退官して第一線を退いてからはロータリー活動に力を入れ、ロータリーについて深く研鑽を積み、特にロータリー財団、国際奉仕に精通し、皆の頼りにされています。しかし、机上論だけではロータリー活動とは言えないとして、積極的に実践することを旨とし、国内外を問わず、現地を何度も訪問し、さまざまな事業が成功するよう労力を惜しみません。まさに「動中の工夫」の人であります。最後に、彼は愛飲家です。多分、今夜も友と対酌して、一盃一盃復一盃、ロータリー談議で花開いていることでしょう。

尼崎西 R C 中尾信彦

職業分類－工学教育 1940 年 3 月 20 日生。大阪府立大学名誉教授。2000 年尼崎中 R C 創立会員。ガバナー補佐。GSE 団長。GSE 委員長。R 財団副委員長兼補助金小委員長。M P H F。米山功労者 (2)。

第 2690 地区



文化の薫り高い、誠実な人

第 2690 地区
しょうじ なおふみ

岡山・鳥取
島根

庄司尚史ガバナー
(境港 R C)



1995 年、境港 R C に入会。慶應義塾大学卒業後、石川島播磨重工業（現・I H I）を経て、家業の（資）第 3 商会を継承。かつての大庄屋、名門庄司家の当主です。女優の司葉子さんは一族の出身、また妹さんは樂焼家元第 15 代樂吉左衛門当主の奥さまです。夫婦仲良く、とても誠実な人柄で、この人ならぜひガバナーにと皆から推され、とうとう観念し、引き受けることを決心しました。

庄司家は昔から茶道への造詣が深く、裏千家とも親しい間柄です。また、庄司家の母屋・茶座敷および庭園は、市指定文化財で、明治に入り、鳥取藩主池田慶徳公の本陣宿所とされ、松江藩主松平定安公との会談に使われた由緒あるものです。本人の「地域に役立てば」との思いから、この庄司家で夫妻を中心に樂夫妻のお力添えも得て、仲間と「知新茶会」を 10 年間続けて開催。お客さまも次第に全国規模になり、境港の大切な文化としても輝きを放つ存在となりました。

本業のほかにも公職が多い中、現在はロータリー最優先で日々邁進しています。境港は昔から頼母子講が盛んなところで、ロータリーの活動とは別に、友人たちとお酒を酌み交わし親睦を深め、Enjoy もしています。

今年度、庄司ガバナーのもと、「地域のため 世界のため」をスローガンに文化の薫りのするロータリー活動を地区の皆さまとともに展開していきたいと考えております。この一年間どうぞよろしくお願いいたします。

境港 R C 北國恵久

職業分類—セメント販売 1954 年 2 月 17 日生。（資）第 3 商会代表社員。95 年境港 R C 入会。地区青少年交換副委員長。メジャードナー。P H S。

第 2700 地区



適切な助言者

第 2700 地区
とみた ひでひさ

福岡・佐賀
長崎

富田英壽ガバナー
(甘木 R C)



泰然自若の言葉がぴったりの多才な人です。

江戸時代にさかのぼる医家で耳鼻咽喉科医院理事長として活躍、ご子息に 8 代目を譲り、本人は週 2 日ほど診察をするほかは、悠々自適の日々を満喫。兄弟、親族もそれぞれに医学の道に進まれている医家一門です。

1978 年入会、在籍 38 年のベテランで、何にでも興味を示す気さくで面倒見の良い、私どもの良き理解者です。「ヒデヒサ先生」と慕われ、趣味のゴルフはクラブチャンピオンにも輝いたシングルプレーヤーだったようですが、今は……？ メモ帳片手に奥さまのリードよろしく、国内外津々浦々への旅行もまた楽しみのようです。

人の意見は素直に受け入れ、的確な判断をする誠に頼りがいのある、実に小まめな人。郷土が育んだわが国種痘の祖・緒方春朔翁の顕彰研究をはじめ、ロータリーに関する多くの著書、数々の文化事業にも参画し、講演活動などはちめんろっぴはちめんろっぴの活躍中。お酒は少し嗜む程度ですが、グラス片手に人の輪に入り、楽しそうです。

第 2700 地区 61 クラブは長崎県の一部と佐賀県の一部、福岡県全域です。ガバナーの信条は、和の心です。

富田さんは今年傘寿（80 歳）を迎えました。この一年間は健康第一に、趣味の心を封印、パソコンとのにらみ合いは我慢して、ガバナー業に邁進することを切に願います。

甘木 R C 三浦安正

職業分類—耳鼻咽喉科医 1937 年 2 月 3 日生。（医）富田耳鼻咽喉科医院理事長。78 年甘木 R C 入会。ガバナー補佐。地区ロータリー情報委員長。M P H F。P H S。米山功労者（4）。

第 2710 地区



信念、情熱、先見性で貢献

第 2710 地区
た はら え い い ち

田原栄一ガバナー
(広島中央RC)

広島・山口



田原ガバナーは、すでに『ロータリーの友』2011年11月号「この人、この仕事」で「がんを相手にする著名な医師」として紹介され、ご記憶の方もあるかと思います。1978年に広島大学医学部病理学講座の教授就任後、がんの基礎研究に携わり、日本癌学会をはじめ多くの主要な学会会長、カリフォルニア大学サンディエゴがんセンター客員教授を歴任し、内外ともにがん研究の第一線で活躍しました。現在は、(公財)広島がんセミナー理事長として市民や医療関係者へのがん知識の啓発に尽力し、今回、がんを予防し、健康を皆で享受したいとの思いで、地区戦略計画「がん予防の普及推進」活動を提案しています。

1981年に広島中央RC入会後はロータリー活動にも傾注し、クラブ会長、ガバナー補佐を務め、当地区で初めてのクラブ・ビルダー賞を受けました。幼少時から絵を描くことが趣味で、文化的素養を高めるために、クラブ内にロングス同好会という絵のグループを立ち上げ、今年で14回目の作品展を開催します。メリハリのついたスケールの大きい、鮮やかな色彩にあふれた油絵です。ワインには大変造詣が深く、日本ソムリエ協会ソムリエドヌールに就任しています。クラブの行事にはいつも奥さま同伴で、時にがん医療を牽引するご子息家族も加わり、ロータリーを楽しむ一家と言えます。信念と情熱と先見性を発揮し、第2710地区を躍進させるニューリーダーとして、創立37年を経た広島中央RCが送り出す初めてのガバナーです。

広島中央RC 藤村欣吾

職業分類－医学教育 1936年7月19日生。(公財)広島がんセミナー理事長。81年広島中央RC入会。ガバナー補佐。MPHF。ベネファクター。

第 2720 地区



頭脳明晰カリスマガバナー

第 2720 地区
ま え だ ま さ み

前田真実ガバナー
(大分キャピタルRC)

大分・熊本



前田ガバナーは、驚くほど頭脳明晰な人です。頭の中がどうなっているかのぞいてみたいほどです。さらに行動派です。ガバナーノミニーの時から、地区内のことを自分なりに整理し、私たちの先頭に立ち、率先垂範、行動で示し、ロータリーに対して常に真摯な姿勢で高潔性を大切にしています。最愛の奥さまを亡くされた悲しみを胸の中に深く抱えながら、それを微塵も見せずにロータリーに対して、その愛情を注がれているような気がします。最初にお会した時は「なんて無愛想な人だろう……」と思いましたが、何度も話をするうちに、朗らかな面を持ち、ロータリーを心から大切に、熱心に学ぶ姿にとっても尊敬できる人だと確信しました。それがスローガン「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」に象徴されています。

- ・学ぶ 職業奉仕／IT／ロータリー／人生観
- ・守る ロータリーの理念／ルール
- ・育てる 若い会員／青少年／奉仕プロジェクト
- ・未来へ向けて 目指すは日本一の地区、その礎を築く最初の一年に！

ロータリーは単年度制ですが、戦略計画的思考のもとガバナーエレクトとも連携し、地区の役員には、自身の年度でやるべきことも明確にわかりやすく示しています。私たちは前田ガバナーから、ロータリーだけでなく多くを学んでいます。温故知新、柔軟な心と考え方を持ち、そして改革を实践される素晴らしいリーダーです。

宇土RC 作守順子

職業分類－専門学校 1955年3月17日生。アンビシャス国際美容学校経営責任者。99年大分キャピタルRC創立会員。地区管理運営大委員長、職業奉仕部門長、国際奉仕委員長。MPHF。ベネファクター。

第 2730 地区



「100 歳自立」を提唱

第 2730 地区
おしげかつひろ

大重勝弘ガバナー
(指宿 R C)

宮崎・鹿児島



地域医療の中心的役割を担っている病院の医師で経営者の大重君は、還暦同窓会で同級生の「第3の人生」と題する一文に触れて強い衝撃を受け、65歳で病院を辞職、自分のところで経営している介護老人保健施設（老健施設）が手薄なため、3年半、同施設で仕事をしました。老健施設ではQOL（生活の質）の改善が主となります。要介護の人と朝から晩まで接していると、気持ち、考え、悩みがわかってきて、さらに家族の苦労にも心が痛みます。

自立していることのありがたさを実感し、これを維持するためにどうすればよいか真剣に考えていた2008年、豪華客船・飛鳥Ⅱ（総容積・約5万t）が鹿児島に寄港。そのチャンスに、奥さまと世界一周の旅に出ました。100日間の船旅で、楽しい思い出と大勢の愉快な仲間ができて交流が続く中、そのうち2人が2年足らずで病で亡くなりました。ちょっと気を付けていればと思い、100歳まで元気に自立していこうと「100歳自立」を提唱し、広めています。死因上位4つの病気の予防をしっかり行くと、ほとんどの人が100歳まで生きることが可能です。

「寝たきりにならないで楽しく充実した人生を100歳まで」が「100歳自立」の目標です。第3の人生は「楽しみ」「喜び」「感動」で生き生きとした張りのある時間に。「感動」は「自分のためにするのではなく、他人のために何かをする」ことで得られます。最高の奉仕の人生に踏み出した大重君です。

指宿 R C 今林重夫

職業分類－内科病院 1940年9月18日生。指宿浩然会病院嘱託。80年指宿 R C 入会。分区代理。地区青少年奉仕委員長、新世代委員長。メジャードナー。米山功労者（1）。

第 2740 地区



第 2740 崎永丸、出航

第 2740 地区

さきなが つよし
崎永 剛ガバナー
(長崎北 R C)

佐賀・長崎



例会において、ハイセンスなスーツ姿を見慣れている私は、初めて崎永海運に彼を訪ねた時に驚いたのを覚えている。社長室から出てきたのは、色黒で小さな目をした薄茶色の作業服に身を包んだ、人の良さそうな男だった。その時私は、「作業着のいじ（とても）似合う人やなあ」と感心した。

彼が経営する崎永海運（株）は、海運業の中でも、台船による重厚長大物件の輸送や作業船舶の曳航などを専門に行う企業である。その代表は、まさに船長と言える。海という大自然を相手に大切な人命を預かる仕事であり、時には生死をわける判断を短時間で下さねばならない。体は決して大きい方ではないが、小さなことにこだわらない性格の半面、こまやかな心配りもできる。そして行うべきことを先に延ばさないタイプであり、その小さな目で広い視野を見渡せる男だ。

海運業の傍ら、10年ほど前からトマトの生産・販売も手掛けている。長崎港から約30分の軍艦島の隣島で育つ「たかしまフルーティトマト」は、長崎県のブランド品として名を誇っている。油と潮の香り漂う海運業、野菜の中でもおしゃれでフルーティーなトマト農園、まさに大胆かつ繊細な彼の性格そのものを表している生業だ。

さて、義理人情に厚い男が引き受けたロータリーの重責。この一年は、「海の便利屋」から「地区の便利屋」として皆を引っ張ってくれるはずだ。崎永剛船長がかじを取る、曳船作業が開始された。

長崎北 R C 小林純一

職業分類－内航海運 1942年12月10日生。崎永海運（株）代表取締役会長。95年長崎北 R C 入会。ガバナー補佐。MPHF。米山功労者（1）。

2016 — 17 年度 ガバナー事務所

- 第2500地区 〒 070-0033 北海道旭川市 3 条通 11 グリーンコーポ三條 1 階
Tel. 0166-29-5310 Fax. 0166-29-5320 E-mail info@rid2500.jp
- 第2510地区 〒 060-0042 北海道札幌市中央区大通西 11-4 大通藤井ビル 7 階
Tel. 011-207-2510 Fax. 011-207-2512 E-mail rid2510@nifty.com
- 第2520地区 〒 020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通 1-44 ホテルメトロポリタン盛岡本館 4 階
Tel. 019-654-0550 Fax. 019-654-0551 E-mail ri2520@r4.dion.ne.jp
- 第2530地区 〒 963-7744 福島県田村郡三春町字八幡町 41
Tel. 0247-61-5807 Fax. 0247-61-5808 E-mail d2530@sky.plala.or.jp
- 第2540地区 〒 010-0001 秋田県秋田市中通 2-6-1 秋田ビューホテル 7 階
Tel. 018-825-0288 Fax. 018-825-0288 E-mail rid2540g16-17@clock.ocn.ne.jp
- 第2550地区 〒 320-0826 栃木県宇都宮市西原町 142 宇都宮グランドホテル内
Tel. 028-651-2550 Fax. 028-651-2551 E-mail m2550@agate.plala.or.jp
- 第2560地区 〒 940-2108 新潟県長岡市千秋 1-253-3 ベルダンビル 1 階
Tel. 0258-86-6236 Fax. 0258-86-7068 E-mail m.tanaka@rid2560niigata.jp
- 第2570地区 〒 355-0028 埼玉県東松山市箭弓町 2-5-14 紫雲閣 3 階
Tel. 0493-21-2570 Fax. 0493-21-2571 E-mail d-office@mail.rid2570.gr.jp
- 第2770地区 〒 330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 エイペックスタワー東館 1 階
Tel. 048-827-0022 Fax. 048-827-0011 E-mail ri2770@ri2770.com
- 第2790地区 〒 260-0042 千葉県千葉市中央区椿森 3-1-1-302
Tel. 043-284-2790 Fax. 043-256-0008 E-mail 16-17gov@rid2790.jp
- 第2800地区 〒 990-0031 山形県山形市十日町 1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル 2 階
Tel. 023-666-6673 Fax. 023-666-6671 E-mail ri2800@yamagata-rc.jp
- 第2820地区 〒 306-0013 茨城県古河市東本町 1-3-10 ヒグチビル 2 階
Tel. 0280-23-3001 Fax. 0280-33-7333 E-mail 16-17@rid2820.jp
- 第2830地区 〒 039-1165 青森県八戸市石堂 2-9-9 (有)長嶺会計事務所内
Tel. 090-2950-8416 Fax. 0178-51-9265 E-mail 2016office@rotary-aomori.org
- 第2840地区 〒 371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2 前橋問屋センター会館 1 階
Tel. 027-212-2840 Fax. 027-212-2841 E-mail toyokawa@rid2840.jp
- 第2580地区 〒 104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1 階
Tel. 03-3538-0211 Fax. 03-3538-0212 E-mail office@rid2580.org
- 第2590地区 〒 231-0033 神奈川県横浜市中区長者町 4-9-1 Y S 関内ビル 3 階
Tel. 045-650-2590 Fax. 045-650-2591 E-mail rid2590@nifty.com
- 第2600地区 〒 390-0811 長野県松本市中央 1-23-1 松本商工会館 4 階
Tel. 0263-38-0800 Fax. 0263-38-0801 E-mail info@rid2600jp.org

- 第2610地区 〒 939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 南砺市福光会館 2 階
Tel. 0763-58-5610 Fax. 0763-58-5611 E-mail okabe16-17@rotary2610.com
- 第2620地区 〒 424-0829 静岡県静岡市清水区巴町 6-7 榑原ビル 3 階
Tel. 054-352-2620 Fax. 054-352-2622 E-mail 16to17g.shoji@ri2620.gr.jp
- 第2630地区 〒 506-0011 岐阜県高山市本町 1-2 飛騨信用組合本町サテライト出張所 3 階
Tel. 0577-33-2630 Fax. 0577-33-2635 E-mail 1617@rid2630.org
- 第2750地区 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
Tel. 03-3436-2750 Fax. 03-5472-2750 E-mail rotary@rid2750.org
- 第2760地区 〒 460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2-15-15 豊島ビル 3 階
Tel. 052-203-2760 Fax. 052-201-1670 E-mail governor16-17@rotary2760.org
- 第2780地区 〒 251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 22-7-501 第一相澤ビル 5 階
Tel. 0466-25-8855 Fax. 0466-25-8866 E-mail g-office@d2780.rotary.bz
- 第2640地区 〒 590-0985 大阪府堺市堺区戎島町 4-45-1 ポルタスセンタービル 101 号室
Tel. 072-223-1000 Fax. 072-223-1005 E-mail fukui2016@wind.ocn.ne.jp
- 第2650地区 〒 600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町 614 新京都センタービル 5 階 520 号室
Tel. 075-353-2650 Fax. 075-343-2651 E-mail gov2016-17@rid2650.gr.jp
- 第2660地区 〒 541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6 階
Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661 E-mail gov@ri2660.gr.jp
- 第2670地区 〒 762-0007 香川県坂出市室町 3-1-13
Tel. 0877-85-8523 Fax. 0877-85-8536 E-mail 16-17@rid2670go.com
- 第2680地区 〒 650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町 6-10-1 神戸ポートピアホテル 722 号室
Tel. 078-304-2680 Fax. 078-304-2681 E-mail murotsu2680@triton.ocn.ne.jp
- 第2690地区 〒 684-0033 鳥取県境港市上道町 3147
Tel. 0859-44-2690 Fax. 0859-44-2650 E-mail shoji-2690@tiara.ocn.ne.jp
- 第2700地区 〒 812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 2-1-1 福岡朝日ビル 5 階
Tel. 092-481-2650 Fax. 092-481-2651 E-mail ri2700go@rid27.jp
- 第2710地区 〒 732-0822 広島県広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6 階
Tel. 082-506-0055 Fax. 082-263-2323 E-mail info@ri2710.com
- 第2720地区 〒 860-0808 熊本県熊本市中央区手取本町 11-1 銀染コア地下 1 階
Tel. 096-312-2720 Fax. 096-355-2720 E-mail ri2720gof@eos.ocn.ne.jp
- 第2730地区 〒 891-0403 鹿児島県指宿市十二町 3755 指宿いわさきホテル内
Tel. 0993-22-3088 Fax. 0993-22-6760 E-mail oshige-g2730@po4.synapse.ne.jp
- 第2740地区 〒 852-8134 長崎県長崎市大橋町 6-6 小林ビル 2 階
Tel. 095-894-1581 Fax. 095-894-1585 E-mail ri2740nagasaki@grace.ocn.ne.jp



理事に選出されて

2016 - 18 年度国際ロータリー理事 斎藤 直美 (豊田 RC)

理事ノミニーに選出された時、頭は茫^{ぼう}として定まらず、サンパウロ国際大会にて理事エレクトとして壇上で紹介を受け、なぜこの場所にいるんだろうと考え込み、そして事の重大さに慄然^{りつぜん}としました。しかしその後、お二人の前任理事の後追いをしながら学び、やっと背筋が伸び始めました。ジョン F. ジャーム国際ロータリー(RI)会長は、「ROTARY SERVING HUMANITY」というわかりやすく親しみのあるテーマを提唱して、世界のロータリアンにその実践を呼び掛けています。理事として、このテーマを会員の皆さまと一緒に広げていきたいと考えています。

幸いなことに、各種ゾーンコーディネーターの方々そして地域別会員増強コーディネーターという優秀なロータリアンがいらっしゃいます。この方々のお力添えをいただきながら、一生懸命務めさせていただきます。

規定審議会の結果の検討を

今年の4月、アメリカ・シカゴで規定審議会が開催されましたが、決定された案件をよくよく読むに及んで頭痛のタネが一つ増えました。つまり「日本のロータリー100年」という大きな宿題があるのに、この案件は第一義的な取り扱いをしなくてはならないと感じたからです。「日本のロータリー100年」は元RI理事・北清治氏のご尽力で準備委員会も動き出しましたが、他方、審議会で採択された制定案は各地区代表議員の努力にもかかわらず、解釈をめぐって各地区で混乱を招いていると耳にしています。これは可及的速やかに整理作業に入る必要があると思いますから、結果を整理し、11月に名古屋市で開催されます第45回ロータリー研究会でも検討を続けるよう、一つのセッションを設けさせていただきました。今回の制定案はロータリーの根幹を揺るがす事項が多々あります。これは世界の変化に対応しようとするロータリーの自己防衛反応だと感じました。ぜひとも各地区で頻繁^{ひんぱん}に検討会を開催していただきたいと思います。

ロータリー財団100周年を祝う

次に、「日本のような大事な国は……」と何かにつけその動向が注視されている日本のロータリーは、100年の区切りとしてその歴史を総括し、これからの100年を考える資料作りという重厚長大^{じゅうこうちやうだい}な作業が始まろうとしています。実にうれしい限りです。

3つ目は「ロータリー財団100周年の祝い」についてです。今年のソウル国際大会に始まり、来年(2017年6月)のアトランタ国際大会でフィナーレとしたいというジョン F. ジャームRI会長の意向を受け、地区・クラブでその祝賀キャンペーンを繰り広げていただきたいと思います。それがそのままロータリーデーと結びつき、ポリオ撲滅へ向けた私たちの努力と成果を訴える場となれば、地域に定着し、公共イメージの向上につながり、ロータリーのブランディングに多大な力を発揮してくれると期待できます。

最後に、「会員増強」とゾーンの再編成問題があります。日本はあくまでも日本で一つのロータリーであるために、ゾーンを削ってはなりません。3つのゾーンを堅持する必要があります。そのためには、10万5,000人の会員が日本に求められます。今回の規定審議会の結果は、クラブ強化と会員増強のための絶好のチャンスと理解していただいて、地域の実情に応じた柔軟な対応をしていただきたいと思います。

お願いばかりの多い年度になるかと思いますが、ご指導^{べんたつ}ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

第2760地区(愛知県)2006 - 07年度ガバナー





50 周年を見すえ、新時代に対応する体制づくりを目指して

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長 小沢 一彦（横須賀 R C）

米山記念奨学事業の始まりは、64 年前にさかのぼります。1952 年に、東京ロータリークラブが米山梅吉翁の遺徳を記念するために奨学事業の構想を立て、タイから一人の留学生を迎えて、東京大学農学部修士課程での修学を支援したのがスタートでした。それが、やがて全国の皆さまの賛同を得て全地区合同プロジェクトとなり、49 年前の 1967 年に財団法人を設立。今日までに、124 の国と地域から来日した 1 万 9,197 人もの外国人留学生を支援することができました。これはひとえに、長年にわたってこの事業にご寄付いただいております、全国のロータリアンの皆さまのおかげです。新年度の初めにあたり、あらためて心から感謝申し上げます。

2015 - 16 年度を振り返って

ご寄付につきましては、皆さまからのご支援をいただきまして、2014 - 15 年度から 2 年連続で 14 億円を超え、奨学生採用数の増加につなげることができました。

前年度は有価証券もご寄付としてお受けできるよう、常務理事会で協議を重ね、理事会・評議員会の承認をもって定款を変更しました。今年 10 月上旬には全ての手続きを完了し、株式をご寄付いただける予定です。これは、当会の歴史で初めての、大きな出来事になると思います。

また、今年 5 月 28 日～6 月 1 日に開催されたソウル国際大会についてもご報告します。2 年前の国際ロータリー（R I）理事会において、米山の学友は「ロータリー学友」となりました。これにより、米山学友には、世界のロータリーに門戸が開かれました。ソウル国際大会では、R I 公式行事である学友レセプションに多くの米山学友が参加するとともに、韓国国内および日本を含む各国から集まった米山学友の合同懇親会も、ソウル市内で盛大に開催されました。同大会ではまた、米山記念奨学事業の分科会を初めて開くことができ、米山が世界に大きく一步を踏み出した大会となりました。

学友こそ最大の財産

当会の理事長を拝命し、今年度で 3 年目になりますが、

事業に関わるほどに、思いを強くすることがあります。

この制度の最大の特徴は、世話クラブ・カウンセラー制度にあります。奨学生は必ず世話クラブの例会に出席し、ロータリアンとの交流を通じて、ロータリーの精神や日本の心を学びます。この制度を通じて、全てのロータリークラブの皆さまに米山奨学生を理解していただきたい、できれば全クラブに世話クラブとなっていていただき、奨学生の成長過程をご覧いただいて、皆さまのご支援の成果を確認していただきたいと願っています。

米山にとって最大の財産は間違いなく、1 万 9,000 人に上る学友たちです。たとえロータリーの会員が減っても、寄付が減っても、支援を受けた奨学生数は減ることなく、増え続けます。従って、学友が活発に活動できるよう支援することも、今後のわれわれの大事な仕事になってくると思います。学友の活躍が、彼らの国と日本の発展につながり、それがこの事業の目的である国際理解と世界の平和に通じていくものと信じるからです。

そのための鍵となるのが学友会ですが、現在まで順調に広がりを見せています。海外にはすでに、台湾、韓国、中国、タイ、ネパール、モンゴルに設立されていますが、今年 6 月 25 日、2015 - 16 年度 R I 会長の出身国であるスリランカに、海外 7 つ目の学友会が誕生しました。学友会の活動にも、今後ますます注目していただきたいと思います。

新しい時代に対応できる体制を

皆さまの長年にわたるご支援のおかげで、来年の 7 月 1 日、当会は晴れて、財団設立 50 周年を迎えます。今後も、皆さまからの貴重なご寄付は、優秀な奨学生の支援のために使い、そのほかの管理費や事務局費用などは、経費節減に努めてまいります。50 周年を見据え、新時代に対応できる体制を確立してまいりたいと思います。

今年度も、皆さまのご理解とご支援を何とぞよろしくお願い申し上げます。

2007 - 09 年度国際ロータリー理事
第 2780 地区（神奈川県）2000 - 01 年度ガバナー



ロータリー文庫は ロータリー情報の「図書館」

ロータリー文庫運営委員会委員長 佐久間崇源（東京目黒RC）

最近のロータリーは、規定審議会の結果を聞くたびに、各地区、各クラブでその対応に議論が交わされるほど、変化に富んでいます。

各クラブに運用が任されている点もあるため、そのような時にこそロータリーを正確に理解しておくことが大変重要になります。ロータリーに関する文献や資料を見ることが難しい、機会がないという時には、ぜひロータリー文庫をご利用ください。きっと皆さまのご要望に応える資料が見つかることでしょう。

収蔵する資料は2万4,000点以上

1970年、日本最初のロータリークラブである、東京ロータリークラブ創立50周年を記念し、その事業の一環として『ロータリー日本五十年史』を編纂することが決定されました。この時に収集された貴重な資料を保存し、さらに新しい資料を集めてロータリーを学ぶための材料として役に立たたいという趣旨で、ロータリー文庫は設置されたのです。1970年に「ロータリー資料室」として発足しましたが、1973年9月から「ロータリー文庫」に改称されました。現在、収蔵されている資料は2万4,000点以上になります。皆さまが検索しやすいように、それぞれのジャンルに分類され『資料目録』として、各クラブに配布しております。

また、1985年から各地区の『ガバナー月信』に「ロータリー文庫通信」の掲載をお願いしております。そこに

は、ロータリーの特別月間に関するお薦めの文献や、各地区大会での記念講演、皆さまに読んでいただきたい文献、資料をご紹介します。どうぞご活用ください。

ホームページのアクセス件数17万件以上

1999年に開設したロータリー文庫ホームページへのアクセス件数は、年間17万件以上あり、年々増加の傾向にあります。ここ数年は紙の資料の酸性化による劣化を防ぎ、また皆さまのご利用の便宜を図ることを目的として、資料のデジタル化に力を入れ、併せて、いつでも新しい情報がダウンロードできるようホームページの充実に努めております。資料の検索や、お問い合わせ、コピー（有料）のご注文には常勤の職員がお手伝いします。ぜひご利用ください。

2020年、東京オリンピック開催の年に日本のロータリーは創立100周年を迎えます。現在、ロータリーの友事務所を中心に『ロータリー日本100年史』の刊行が企画されており、ロータリー文庫運営委員会からも、100年史編纂委員会に委員として参加しております。

終わりに、ロータリー文庫ではさらなる資料の充実を図るため、ロータリー内外の個人の著作物、クラブや地区発行のものを新旧を問わず探しております。ご寄贈いただき、文庫に保存させていただければ幸いです。

第2750地区（東京都）2012－13年度ガバナー

ホームページをご活用ください

ロータリー文庫では、日本全国のロータリアンの皆さまに向けてホームページを開設しており、2万4,000点余りある資料を検索することができます。ロータリーに関する戦前からの貴重な文献資料をデータベース化し、いつでも新しい情報がダウンロードできるように努めています。また、利用方法についてのCDを制作しています。詳しくはロータリー文庫までお問い合わせください。

ロータリー文庫 ホームページ <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
電話 03-3433-6456 ファクス 03-3459-7506

ようこそロータリー文庫へ
Japan Rotary Clubs Library

ロータリー文庫通信

ロータリー文庫の資料から、毎月資料を郵送して提供しています。
[詳細はこちらへ](#)

ロータリー文庫検索

2万点以上の資料をインターネットで検索することができます。
[詳細はこちらへ](#)

ロータリー文庫について

文庫について、文庫の歴史、文庫の運営などについて詳しく説明しています。
[詳細はこちらへ](#)

お知らせ！

<運営委員会から>
ロータリー文庫における文庫のデジタル化について

<ロータリー文庫通信>
ロータリー文庫通信(第45号) 2016年2月号 RYLA 他

書名	著者/出版社	発行年	頁
新世代専任RYLA	田中作次 第7回全国RYLA研究大会報告書	[2015]	79 頁
RYLA「その理論と実践」その1～3	河村純一 純ちゃんのコーナー Part X / Y	2015	3P 頁
情報計画と青少年奉仕	南園義一 第7回全国RYLA研究大会報告書	[2015]	79 頁
RYLAにおける中核的価値観とリーダーシップ	南園義一	2015	12P 頁



『ロータリー日本 100 年史』が 2020 年に刊行されます

ロータリー日本 100 年史編纂委員会委員長 神崎 正陳（茅ヶ崎湘南 R C）

日本でロータリークラブが創立されたのは、1920 年、東京ロータリークラブが最初です。1 世紀近くの年月が経過し、日本のロータリーは 2020 年に 100 周年を迎えます。それに合わせて、ロータリーの友事務所を中心にロータリー文庫やロータリー米山記念奨学会とともに『ロータリー日本 100 年史』の刊行が企画され、2020 年に発刊が予定されています。

日本のロータリーの記念誌としては、『ロータリー日本五十年史』が、1971 年 6 月に、『日本ロータリー六十年史』が 1982 年 10 月に発刊されました。2012 年に先代の高野孫左エ門氏を委員長とする「ロータリー日本 100 年史編纂準備委員会」が立ち上げられました。その計画の概要は昨年 11 月開催のロータリー研究会において編纂委員会の安平和彦副委員長によって発表されていますが、より多くのロータリアンに周知してもらうため、『ロータリーの友』誌において発表することになりました。安平副委員長の発表を再録するのが最善の方法と思いますが、若干の私見を記してみます。

『ロータリー日本五十年史』

『ロータリー日本五十年史』刊行が 1971 年ですから、それ以降のロータリーの活動状況を知ろうと思い、試みにと『友』誌の 1976 年 9 月号を開いてみました。いきなり、ジョージ・ミーンズ回顧録「日本ロータリー再建の頃（1）」とあるのが目に入りました。戦後の日本のロータリーがミーンズ氏から受けた恩恵は、つとに有名ですが、ミーンズ氏はこの連載の冒頭で、「この国のロータリーの現在の発展ぶりは、まことに著しい。日本のロータリーを知るすべての人に大きな誇りと満足感を与えている。だがこの発展の時間の枠を 1949 年以降に限るのは正確でない。（中略）したがってこの発展に対して妥当な評価を下すには、戦後再建なった時点からはもとより、日本ロータリー草創時代からの広汎な活動ぶりをも振り返って視る必要がある（横組み P4）」と明確に述べられています。この言葉は、100 年史を考えていく上でも、忘れてはならない忠告でしょう。

Friendship Organized

1949 年に国際ロータリー（R I）に復帰した日本のロータリー運動の状況のほんの一部を瞥見（べっけん）してみましょう。なんと 3 年もたたないうちに、第 60 地区という 1 地区を 2 地区に分割し、機関誌を発行しようという機運が盛り上がる、発展ぶりを示していました。

1952 年の 2 つの地区の地区大会には、ハロルド T. トーマス氏（1959 - 60 年度 R I 会長、著書『ロータリー・モザイク』）が R I 会長代理として来日し、『友』が初仕事でその大会取材、創刊号を飾りました。トーマス氏は、スピーチで「ロータリー（中略）を出来るだけ少い言葉に縮めて見ますならば、私は只二つの言葉を用いて "Friendship Organized" と申したい」と述べ、2 地区分割を祝しました。『友』誌は、2 つの単語を翻訳せずに原語のまま掲載しました。「考えるロータリアン」たれ、という日本のロータリーの将来を配慮した編集長の深謀遠慮だったのでしょう。トーマス氏のスピーチに対する『友』の対処の仕方を知るとき、上のミーンズ氏の忠告は、杞憂（きゆう）であると言いたくもなりますが、歴史の奥底を流れる真実に謙虚に対したいと思っています。

ロータリアンの皆さまのご協力をお願いします

歴史という長時間の人々の行動を統一的に解釈することの難しさは、古来しばしば指摘されています。五十年史は、故・直木太郎パストガバナーが本文を執筆されたとご自身が認められています（『戦前の日本ロータリー』序）が、時代が大きくかつ目まぐるしく変転した 50 年を一つの史観に立った史書として完成されたことに、敬意を表すものです。五十年史刊行以後のロータリー運動の変化は、先行の 50 年とは違った意味で、大きなものであると認識しています。それをどう把握して次の 50 年、100 年につなげていくことができるかどうか、100 年史の最大の課題であると考えています。

ロータリー日本 100 年史編纂委員会が、ロータリアンの皆さまにお願いすることが多くなるかと思いますが、ご協力をお願いいたします。

第 2780 地区（神奈川県）1994 - 95 年度ガバナー

ロータリー財団 100 周年を祝う

1917 年、ロータリー財団が誕生しました

1917 年に開催されたアメリカ・ジョージア州アトランタで開催された大会で、当時の国際ロータリークラブ連合会（現、国際ロータリー R I）国際ロータリー会長アーチ C. クランフが「世界でよいことをする」ための基金をつくるというビジョンを発表しました。アメリカ・ミズーリ州カンザスシティ・ロータリークラブ（R C）からの 26 ドル 50 セントの寄付でスタートした財団は、世界有数の財団に成長し、何百万という人のために人道的支援を行ってきました。

ロータリー財団の父と呼ばれるアーチ・クランフは、1869 年 6 月 6 日、ペンシルベニア州カヌートビルで生まれました。彼は、オハイオ州クリーブランド R C の創立会員で、1916 - 17 年度に国際ロータリークラブ連合会の会長を務めました。



ロータリー財団の 100 周年を祝って、2017 年 6 月 10 - 14 日には、アトランタで国際大会が開催されます。14 日には、「ロータリー財団 100 歳の誕生パーティー」が開催される予定です。



アーチ C. クランフ



国際協議会で本の紹介をするデイビッド C. フォワード氏

ロータリー財団の 100 年の歩みを知ろう

ロータリー財団の父と呼ばれているアーチ C. クランフはどのような人だったのでしょうか。26 ドル 50 セントの最初の寄付の後、財団は順調に資金を集めることができたのでしょうか。財団のプログラムはどのような背景で生まれ、どのように変化して、現在に至ったのでしょうか。

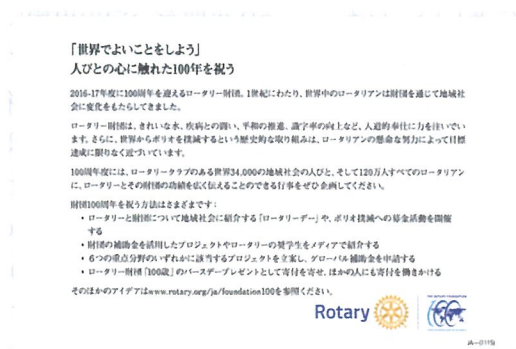
ロータリー財団の 100 年の歩みがわかる『世界でよいことをしよう 人びとの心に触れた 100 年』が刊行されました。著者は、デイビッド C. フォワード氏です。

まずは「ロータリー財団の歴史」を知るところから始めてみませんか。同書は、R I 日本事務局で購入できます。

ポストカードもあります

R I のウェブサイトからダウンロードできる「財団 100 周年推進用キット」の中には、ポストカードのデータもあります。

ロータリー財団について理解してもらうのに、便利です。ご活用ください。



ロータリー財団 100 周年を祝う行事のアイデア

2016 - 17 年度に 100 歳の誕生日を迎えるロータリー財団。人道的プロジェクト、奨学金の提供、職業研修や文化交流、ポリオ撲滅の取り組みなど、1 世紀にわたり「世界でよいこと」を続けてきた財団の節目となるこの年度に、財団の歴史と功績を紹介する記念行事をぜひ企画してください。近隣クラブと協力して大規模なイベントを開催するのも一案です（留意事項：行事を開催する際には、クラブ名とロータリー財団 100 周年ロゴを必ずはっきりと表示してください）。

行事の様子を写した写真をソーシャルメディアで紹介することもお忘れなく（ハッシュタグ「#TRF100」）。

祝う 「ロータリーデー」を開催して 財団の 100 年の「よいこと」を紹介

- ロータリーの歯車をかたどったケーキと 100 本のロウソクを用意して、財団 100 歳の「誕生日パーティー」を開催。地元市民やメディア関係者も招きましょう。
- 100 周年記念ウォーキング（マラソン）大会や自転車レース。地元市民も参加できる絶好の方法です。
- 地元の音楽家による 100 周年記念チャリティーコンサート。過去 100 年間の各年代を代表するナンバーを演奏するのも一案です。
- ギネス記録の更新を目指す（例：世界一大きな誕生日ケーキなど）。話題づくりに最適です。
- 地元のエスニック料理店と協力して地元の祭りにブースを出し、海外の料理を紹介。ロータリー加盟国の国旗を飾ってロータリーの国際性もアピールできます。
- 財団学友の同窓会に元奨学生、研究グループ交換（GSE）や職業研修チーム（VTT）の元参加者を招待し、最初に参加した学友にスポットを当てます。

伝える

世界中に変化をもたらしてきた財団の長い歴史と活動を多くの人に知ってもらうために

- ロータリーの 6 つの重点分野について専門家を招いたセミナーを開催。
- 地元イベントで、ロータリーの水と衛生に関する活動を紹介するラベルを貼ったペットボトルの水を販売。売上金は、水と衛生のプロジェクトを支える年次基金に。
- ロータリー情報ブースを地元のイベントで設け、ロータリー財団の支援で人生が変わった人々のストーリーを紹介。
- 会員とその家族を招いて、100 周年記念本『世界でよいことをしよう 人びとの心に触れた 100 年』を読むための読書会を開催。

貢献する

財団 100 周年記念行事で
地元の人たちと一緒に
ボランティア活動を

- ロータリーの重点分野に関連したアイテム（例：本、除菌用ハンドローション、医療品など）を 100 集め、100 周年記念行事で地元慈善団体に寄付。
- 環境保護のために 100 本の植樹。公園をつくって「ロータリー財団記念公園」と名づけるのも一案です。
- ロータリアンとその家族、地元学校の生徒が参加する「100 時間の奉仕マラソン」（100 時間、ボランティア活動をする）。
- 地元のニーズを調査し、その結果をもとに地区補助金プロジェクトを実施（例：中退者への個人指導、予防接種、いじめ反対プログラムなど）。
- 地元市民とともに公園を清掃。

募金する

ポリオ撲滅、ロータリー平和
センター、グローバル補助金
活動のための募金イベント

- 雪の中で 9 ホールを回る「寒中ゴルフチャリティートーナメント」。
- ダンス、ウォーキング、サイクリングなどのチャリティー耐久イベント。
- くじ引き大会を開催し、賞品として『世界でよいことをしよう 人びとの心に触れた 100 年』（革装版）を進呈。
- チャリティーフリーマーケットやカラオケ大会。
- チャリティー寒中水泳大会。

財団 100 周年推進キットから

財団 100 周年に関するこのほかの情報は、国際ロータリーのウェブサイト www.rotary.org もご覧ください。

World Roundup

世界のロータリーニュース



イギリス

スコットランドの3つの地区は、スポーツイベントの支援を長い間発展させてきました。2月に後援した室内陸上競技大会は、参加者の中に国際ロータリーの歴史に縁のある人物がいることで注目されました。200校から参加した1,400人の選手の一人、マデリン・シルコックさんはロータリーの創設者ポール・ハリスの姪のひ孫にあたります。グラスゴーのエミレーツ・アリーナで開催されたこの大会で、シルコックさんは60m走で5位に入りました。「スタジアムに入ると、ロータリーのバナーが飾られているのが目に入りました。マデリンのゼッケンにもロータリーのロゴが付いていて、わが家とロータリーのつながりがすぐに心に浮かびました」と父親のドナルドさんは語ります（マデリンさんの高祖母がハリスの妻ジーンの姉妹）。「素晴らしい体験でした」



ヨルダン

11月、アンマンウエスト・ローターアクトクラブの会員22人とボランティア9人は、ヨルダンの首都アンマンの2棟のアパートの屋上に庭園を設置するため、土やレンガなどの資材を運び上げました。この緑の屋根プロジェクトは、荒廃した地区の美化につながるだけでなく、建物の住民に野菜を育てるための小さな区画を提供しています、とクラブの直前会長ララ・ハジャラ氏は語ります。屋上庭園1か所あたりの費用約1,400ドル（約15万4,000円）はクラブの資金調達のためのイベントとスポンサーで賄い、地元の自治体も資金と資材を寄付してくれたと、ハジャラ氏は言います。ローターアクターは重い資材を運び上げるのをいとわず、屋根を清掃し、レンガを積んでペンキを塗り、庭園の手入れも計画しています。

国土面積がアメリカ・インディアナ州より少し小さいヨルダンには、わずか2%しか耕地がありません。



キルギス

ビシュケク・ローターアクトクラブは30人の親がいない子どもたち（10～14歳）のためにサッカー大会を開催しました。この大会は、運動の習慣、スポーツマンシップ、健康的な生活習慣を身につけてもらうことを目的としています。4つの児童養護施設がフレンドシップ・カップのタイトル（メダルとトロフィー）をかけて戦いました。「この大会が開催されることはもちろん、他の児童養護施設とプレーすることを楽しみにしていた子どもたちは、やる気に満ちていました」と語るのは、クラブの直前会長を務めたアキム・ウグル氏。サッカー場までの送迎、食事、サッカー用品やシューズはローターアクターが提供しました。スポンサーの中でも、地元の医薬品会社6社からは、1,000ドル（約11万円）の寄付がありました。



オランダ

オランダのロータリアンたちは、花の力を使ってポリオ撲滅に貢献しています。2013 年後半にチャリティーオークションで新種のチューリップの命名・販売権を落札したことをきっかけに、今ではオランダの全 7 地区を巻き込む継続的な募金活動へと花開きました。

オランダのガバナー代表団が花の権利を 1 万 5,000 ドル（約 165 万円）で落札したのは、テレビ中継された、2013 年フィリピン台風ハイエンの被災者のための募金活動でのことでした。この活動の最初の 2 年間で、「End Polio Now」のロゴと同じ赤と黄色の花を咲かせる End Polio Now チューリップの球根が 25 株入ったパッケージが 7,500 箱以上も売れ、ポリオ撲滅のための約 7 万 5,000 ドル（約 825 万円）の資金ができました。第 1550 地区のバスター・バナーであり、段ボールの梱包材と販売促進用の商品を扱う会社を営むジャン・ホル氏は関心を集めるためチラシやディスプレイを作成しました。

オランダのロータリークラブは、チューリップの球根を会員や一般市民に販売し、また、球根を購入して公園に植えました。フランスやドイツなど近隣各国のクラブからの球根の提供も得て、キャンペーンは今後も続く見込みです。

—ブラッド・ウェーバー

チューリップには、
150 種類、3,000 以上
の品種があります。



メキシコ

発展途上国で多数の小規模建設工事を監督する慈善事業を行っているカナダの慈善団体 Live Different との協力関係を得て、カナダ・ブリティッシュコロンビア州パークスビル A M・ロータリークラブの 15 人の参加者は、メキシコのビセンテゲレロ近郊で 1 週間かけて広さ約 10m × 6m の幼稚園の教室と事務室兼倉庫を建てました。この 2 月の旅行に関して参加者の航空券代は各自負担したほか、食事、宿泊、現地での交通費、建築資材の代金として約 1,500 ドル（約 16 万 5,000 円）を Live Different に支払いました。参加者が費用を自己負担しているため、クラブは募金をほかの構想に充てることができ、国際プロジェクトに対して 2 方面から取り組むことができました。このロータリークラブが Live Different と実施した建築プロジェクトはこれで 2 件目です。

申請者募集

クラブや地区の枠を超え、国際レベルでロータリーに貢献しませんか？ 国際ロータリー（R I）では、世界各地のロータリアンで構成される委員会が、ロータリーのリーダーとともに組織の効率向上と戦略計画を推進しています。

R I では、2017 - 18 年度の以下の委員会の候補者を探しています。ほとんどの委員会は、少なくとも年に1度、会合を開くことが義務づけられており、Eメールやウェビナーなどの方法で随時連絡を取り合います。また、ほとんどの委員会の会合と

連絡は英語で行われます。

委員を務めることに関心のある方は、on.rotary.org/committeeapplication2016 から申請するか、申請書式をEメールで committeeappointments@rotary.org にお送りください。

申請者は、ロータリーウェブサイトの My ROTARY (www.rotary.org/myrotary/ja) に登録し、My ROTARY のプロフィールのページに現在の連絡先が入力されている必要があります。申請の締切日は **8月14日** です。

委員会	役割	条件	任期・会合
監査委員会	財務報告書、内部・外部監査、内部統制システムについて R I 理事会に助言する。	独立かつ適切なビジネスの経験があり、会計、監査、銀行、保険、投資、リスク管理、経営管理、または監査統制における金融知識がある人。	任期6年。アメリカ・エバンストンで年に複数回会合。
コミュニケーション委員会	主な対象者に向けたコミュニケーションについて R I 理事会に助言する。	コミュニケーション関連分野における職歴と経験がある人。	任期3年。エバンストンで年に1度会合。
定款細則委員会	組織規定と立法手続き（規定審議会を含む）について R I 理事会に助言する。	法的文書や組織規定文書の審査に慣れている人。立法または法律の分野の経験、もしくは審議会の経験者であることが望ましい。	任期3年。エバンストンで少なくとも年に1度会合。シカゴで開かれる規定審議会に1回出席。
選挙審査委員会	R I 役員選挙に関する異議申し立てや争いを審査する。	R I 細則の内容に詳しいパストガバナー。	任期3年。
財務委員会	ロータリーの財務（予算、投資方針、持続可能性の対策など）について R I 理事会に助言する。	財務の関連分野における経験のある人。非営利分野での経験者が望ましい。	任期3年。エバンストンで年に2回会合。
世界ネットワーク活動グループ委員会	行動グループ、親睦活動グループ、職業奉仕を監督する（運営、プログラムの改善、提案を含む）。	行動グループ、親睦活動グループ、またはクラブか地区レベルの職業奉仕活動のリーダーとなった経験があり、その方針に詳しい人が望ましい。	任期3年。



委員会	役割	条件	任期・会合
ヤングリーダー・ 学友参加推進委員会	プログラム参加者、学友、そのほかの青少年や若い職業人の参加について理事会と管理委員会に助言する。	ロータリアン：青少年および学友と協力した経験のある人。地区委員会でリーダーシップを発揮した経験、ロータリープログラムの参加経験のある人。 ローターアクト／学友：クラブ、地区、国際レベルでリーダーシップを発揮した経験のある人。	ロータリアン：任期3年。エバンストンで年に1回会合。 ローターアクト／学友：任期1年。エバンストンで年に1回会合。
会員増強委員会	会員増強、会員維持、会員の参加促進に関する事柄についてR I 理事会に助言する。	入会促進および会員の参加促進を目的とした活動について豊富な知識と意欲のある人。多様な会員のいるクラブに所属していることが望ましい。	任期3年。エバンストンで年に2回会合
ローターアクト・ インターアクト 委員会	インターアクトとローターアクトについてR I 理事会に助言する。ローターアクト大会前会議のプログラムを立案する。	ロータリアン：青少年と協力した経験のある人。メンター／ローターアクトかインターアクトのアドバイザー／地区委員長として経験のある人。青少年プログラムの学友は選考において優遇される。 ローターアクト：クラブ、地区、国際レベルのリーダー。地区ローターアクト代表、またはプロジェクトの企画経験者やローターアクト大会前会議の出席経験者は選考において優遇される。年齢制限が適用される場合もある。	ロータリアン：任期3年。エバンストンで年に1回会合。 ローターアクト：任期1年。エバンストンで年に1回会合。
戦略計画委員会	ロータリーの戦略計画およびそれに関連する対策について審査する。そのほかの長期的な重要事項についてリーダーに助言する。	戦略の立案と監督において10年以上の経験がある人。R I と財団のプログラムと奉仕に詳しい人。	任期6年。エバンストンで年に複数回会合。

元気を贈る復興支援イベント 大分中央 R C 波多野雄治



4月14日に発生した熊本地震は熊本と大分の両県に甚大なる被害をもたらし、いまだに避難生活を余儀なくされている方が多数おられます。ホテルや温泉施設などでは風評被害による宿泊のキャンセルや、イベントなどの休止により、両県を訪れる人の数があの日から目に見えて激減しました。

肥後小国ロータリークラブ（R C、第2720地区・熊本県）の丸埜昭三会長（当時、以下同）からの依頼により、当大分中央 R C（第2720地区・大分県）のバスター岡村泰岳会員の発案で、旧友である加治木 R C（第2730地区・鹿児島県）に協力を求め、今回のイベントを1週間という短い準備期間で開催にこぎ着けました。

5月1日、三愛レストハウス（熊本県小国町）で、3クラブ主催の「熊本・大分地震」復興支援イベントを開き、当クラブから21人が参加しました。3クラブが食材費を提供し、熊本の郷土料理である、地鶏の炭火焼き、のっ

ぺ汁、手作りおにぎりなど、約6,000食を来場者に無料でふるまい、募金活動も行いました。イベントには乗馬体験や地元中高生のプラスバンド有志による演奏などもあり、また、肥後小国 R C は健康相談コーナーを設置して被災者、来場者の血圧測定などの診断もしました。

当日はゴールデンウィークの期間でもあり、天候にも恵まれ、阿蘇の大自然の中、地元の方々や多数の観光客約2,000人が来場し、久しぶりの笑顔あふれる一日となり、被災された皆さまに元気と勇気を贈ることができたと思っています。

当日の募金活動で義援金約42万円が集まりました。なお、義援金の使途は肥後小国 R C が、フェイスブックで公開する予定です。最後に熊本・大分両県のために、世界中からご支援、ご声援をいただいたロータリアンの皆さまに心から感謝申し上げます。

（第2720地区 大分県）

被災者へ支援物資を輸送 堺フェニックスRC 猿田 慎男

私は今回の熊本地震に何か支援をと考えていた時、堺市長の竹山修身^{おさみ}氏から、「堺市と友好関係にある熊本県宇土市の被害が大きく、ロータリーとして支援活動を行うなら、宇土市を頼む」と言われ、すぐさま危機管理室の鈴木敏文課長を私の担当にしてくださり、現地情報などが即座に入手できる態勢を取ることができました。

現地で不足している物は、水、ブルーシート、トイレットペーパーであることが鈴木課長を通じわかりましたがしかし、それらをたくさん購入することには困難を伴いました。

東日本大震災の時、岩手県・陸前高田の小学校にこいのぼりを立てたことから、今回も、と思ったのですが、

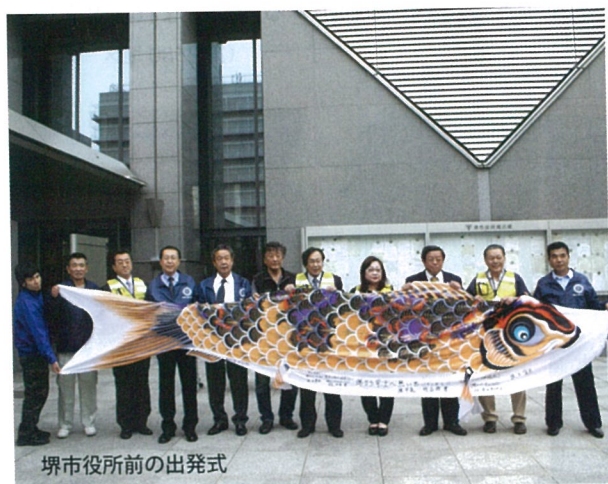
時期が遅く在庫がありませんでした。仕方なく店頭展示品を1つだけ購入し、竹山市長、当クラブの米田真理子、パストガバナーと仲峯豊会長（当時、以下同）、堺北ロータリークラブの坂田兼則会長に、メッセージを書いてもらい、堺市民が市役所に持ってきた品物も一緒に運ぶ提案があり、このようなことが官民一体となって行う本当の支援活動ではないか、とうれしく引き受けました。

4月25～27日の日程で出発しました。堺から宇土まで約750km。フェリーを使用しました。通行証のおかげで進入禁止の高速道路も通行でき、スムーズに宇土市に到着。体育館の仮設市役所に物資を届けることができ、堺市長のメッセージとこいのぼりを宇土市長の元松

茂樹氏に手渡し、避難所へ直接物資を輸送したい旨を申し出たのですが、当日の物資配給が終了しているためにできなかったのは残念でした。

次の支援はどのような形で行えばよいのかを、いろいろと考えながら堺に帰りました。

（第2640地区 大阪府）



堺市役所前での出発式



宇土市長に手渡す堺市長のメッセージ

美容ボランティアで東日本大震災のお礼を 仙台青葉RC 大江 勝雄

当クラブの守末紀生会員が、東日本大震災の時に三菱商事といすゞ自動車から寄贈してもらった移動式美容室（きずな号、3tトラック）を熊本に運び、避難所を回って185人の人たちに、ボランティア美容活動を行いました。

「2週間ぶりのシャンプーに生き返りました」と言われ、被災した方々の髪も心も軽くなり、「気持ちが明るくなった」と喜ばれたようです。

この支援活動を知って、熊本、鹿児島、福岡から、美容師の方々が手伝いにきてくださいました。また、肥後大津ロータリークラブ（RC、第2720地区・熊本県）、柳井RC（第2710地区・山口県）、茨木RC（第2660地区・大阪府）のロータリアンにも手伝っていただいたそうです。

守末会員は、「東日本大震災のお礼と感謝の気持ちを伝えたく5月の連休中（9日間）、ボランティアをさせてもらいました」と話してくれました。さらに「5年前から宮城県と福島県で仮設住宅などを月1回以上、きずな号で回って行っていたボランティア活動の経験が南阿蘇村で役に立てた」と、大いに喜んでます。

（第2520地区 宮城県）



園児と高齢者のふれあい 東京四谷RC 2015 - 16 年度会長 辻 明信

東京四谷ロータリークラブ（RC）は、2011年3月に起きた東日本大震災以降、友好関係にある相馬RC（第2530地区・福島県）の協力を得て、2016年1月21～22日の2日間、地区補助金を活用し、老人と子どもたちのための奉仕活動を行いました。

東日本大震災で被災し、独り暮らしになった南戸崎井戸端長屋、細田東井戸端長屋の高齢者たちを相馬市内の私立原釜幼稚園に招き、この地に古くから伝承されている民話「鹿狼山の手長明神」の物語を、相馬市の語り部・佐々木松子さんの朗読で聞きました。その後、園児全員が高齢者と一緒に民話のストーリーに合わせて絵を描き、昼食会を挟んで楽しい交流のひとつときを共にしました。

翌日、園児たちが描いた絵を同行のCGアーティスト

がアニメーションにして上映会を行い、皆でにぎやかに観賞。この模様は『福島民報』『福島民友』の2紙に掲載され、アニメーションはDVDにして、3月18日の原釜幼稚園の卒園修了式で園児全員に贈りました。

また同日、相馬市は独り暮らしになった高齢者のための「井戸端長屋（平均12人居住）」を5棟建設していますが、そこにお住まいの方全員と相馬市の社会福祉・教育関連部署にこのDVDを贈呈しました。

この試みで、高齢者と園児たちがふるさとの民話を通じて触れ合うことにより、高齢の方々は日頃の寂しさを忘れ、園児たちは高齢者やふるさとの大切さを知り、「家族を失った高齢者を元気に」「思いやりとふるさを大切にする子どもたち」を創出する一助になればと思います。

（第2580地区 東京都）



被災地の写真展を開催 新潟RC 2015 - 16 年度会長 竹石 松次

東日本大震災による津波と原発事故で全村避難を続けている福島県浪江町の写真展が、例会場の新潟市のホテルイタリヤ軒で開催された。この写真展は、原発事故を受け、浪江町から新潟市に家族で避難した松本英明さんが、新潟ロータリークラブ（RC）の会員になったことがきっかけで実現した。

写真は、昨年暮れに、松本氏の案内で浪江町を訪問した会員 25 人が、全員カメラを持参し各人が見たままを撮影、42 枚のパネルに仕上げた。被災 5 年目にあたる 3 月 11 日を中心に 1 週間開催し、開場式では浪江 RC（第 2530 地区・福島県）の中西 総一郎会長（当時、以下同）ら 3 人が駆けつけた。

浪江町では、震度 6 強の揺れと 15m を超える津波が町を襲い、死者 182 人を数え、2 万 1,000 人が今なお避難している。浪江町の無人になった海岸や廃校になった請戸小学校、除染で高く積まれた黒いビニール袋の廃土、人の姿が消えた浪江駅など、会員一人ひとりが撮影した写真が展示された。



浪江 RC の中西会長は、開場式で「浪江の復興はまだ先が見えない。原発事故の惨状を見てほしい」と会場を訪れた人に語った。造園業を休業して新潟に住居を移した松本会員は、「写真展を通じて日本海側のクラブと太平洋側のクラブが、共にできることを協力していければありがたい」と述べている。そこには、「四つのテスト」の「好意と友情を深めるか」への努力が問われていると感じている。新潟 RC では、今回の交流を通じて、新潟 RC と浪江 RC との友好を一層促進することで双方の話し合いを続けている。

（第 2560 地区 新潟県）

足こぎ車椅子寄贈プロジェクト

東京神宮 RC 2015 - 16 年度会長 澤田 尚史

3 月 25 日、福島県いわき市の社会福祉法人いわきの里と公益財団法人磐城済生会・長春館病院において、恒例の足こぎ車椅子の贈呈式を行いました。このプロジェクトは、東日本大震災後、被災地に毎年会員が実際に訪問して、役に立つものを寄贈しようという趣旨で始まりました。今までに寄贈した地域は宮城県南三陸町、同岩沼市、岩手県釜石市、同大船渡市、宮城県石巻市、同仙台市、青森県八戸市、岩手県久慈市、福島県南相馬市、

そして今回のいわき市です。この足こぎ車椅子は、病気やケガで半身がまひした人、腰や膝が痛くて自分の力で立つことが難しい人でも、自由にこげる可能性のある最先端の車椅子で、NHK の番組でも紹介されたりハビリ効果のある優れたものです。

当日は、いわき平中央ロータリークラブ（RC）の例会に出席し、その後、第 2530 地区の酒井善盛ガバナー（当時、以下同）、中田博道ガバナー補佐、いわき平中央 RC の会長、幹事をはじめ会員の方々と贈呈式に臨みました。

足こぎ車椅子は、実際に体の不自由な方に試していただきましたが、自力で動き回ることができるので、大喜びしていました。喜ぶ笑顔を拝見し、われわれ一同も感激しました。その後、津波の被災地なども見学しました。このたびは、いわき平中央 RC の皆さまに本当にお世話になりました。ロータリーの友情と絆を強く感じた訪問でした。

（第 2750 地区 東京都）



2015 - 16 年度 地区大会略報

V



世界へのプレゼントになろう



第2720 地区

2016 年 3 月 26 ~ 27 日

市民会館崇城大学ホール

ホスト 熊本南RC 登録者 1,217 人

野田三郎ガバナー 2008 - 09 年度 R I 会長の李東建氏を R I 会長代理として迎え開催。記念講演に代わるメインプログラム「ポリオ ダバイ プライエ〜ポリオワクチンをお供に飲ませてください〜」では、野田ガバナーが、実際にインドでのポリオワクチン投与活動に参加した映像を交えながら、さまざまな角度から、ポリオに対する理解とロータリーの誇りを参加者に伝えました。2 日目の地区指導者育成セミナーでは、高島凱夫バスター（第 2660 地区・大阪府）を招き、参加者はクラブ戦略計画について学びました。



第2670 地区

2016 年 5 月 13 ~ 15 日

アスティとくしまほか

ホスト 徳島RC 登録者 1,693 人

山田戒乗ガバナー 「心あたたまる お接待を」を大会目標として、徳島市で行われました。今年度は R I 会長代理の招聘を辞退したため、K. R. ラビンドラン R I 会長から直接メッセージをいただき、山田戒乗ガバナーが R I の現況報告を行いました。また、初日の基調講演は元 R I 会長の田中作次氏の「世界のロータリー」。2 日目の記念講演は作家の竹田恒泰氏による「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか〜日本人の底力〜」で、一般市民にも公開されました。好天に恵まれて盛況裏に終了しました。



第2700 地区

2016 年 5 月 21 ~ 22 日

福岡国際会議場

ホスト 福岡東RC 登録者 2,028 人

本田正寛ガバナー 前岡志郎 R I 会長代理は、戦前のロータリークラブについて紹介し、会員が日本のロータリーの原点を知る機会となりました。地区指導者育成セミナーでは、講師の本田博己バスター（第 2840 地区・群馬県）が、職業奉仕の新しい解釈を披露。ロータリーの多様性と、新旧それぞれのロータリーの良さを比較、発見できる大会となりました。通常は最初に行われるクラブ紹介が 2 日目の最後に行われたため、最後までたくさんの会員が残り、活気ある雰囲気の中での閉会となりました。

パズルを解いて、ロータリーを学ぼう！



今月は数独。ロータリーのことはよくわからない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。

さて、今回の答えは、ロータリーの何の数字になるでしょうか。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

3				7	1			A
		6					2	
	4	1	5			7		
		7			2			1
2				8				3
8			7			5		
		2			6	3	4	
	6					8		
		B	3	1				5

問題

二重枠のマスに入った数字をA B順に並べてできる2桁の数字をお答えください。

答

A

B

毎月10人にロータリーの友名前入り
オリジナルUSB（4GB）をプレゼント



* 4月号の答えと解説を横組みP 57に掲載しています。

応募方法

郵便はがきに、①「7月号の答え」 ②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事 をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。ご記入いただいた情報は誌面企画の参考と、賞品発送のためにだけ使用させていただき、印象に残った記事に関する回答は「印象に残った記事ベスト3」の集計に使用します。会員のご家族、クラブの事務局の方、インターアクター、ローターアクター、米山奨学生のご応募も大歓迎です。

締め切り 2016年8月10日（水）必着

正解と当選者発表 本誌10月号

来月のパズルは、クロスワード。お楽しみに！



関心のあるトピックの最新情報を ニュースレターでお読みください

ロータリーのニュース、プログラムやイベントの情報、活動のアイデアなど、ロータリーの役立つ情報をお知らせするニュースレターの受信をお申し込みください。国際ロータリーのウェブサイト My ROTARY のアカウントがあればどなたでも申し込みます。日本語で発信しているニュースレターは

下記の通りです。

- ・「END POLIO NOW」ニュースレター
- ・寄付増進&補助金ニュース
- ・会員増強詳細報告
- ・PEACE IN ACTION
- ・RECONNECT
- ・ロータリー国際大会の最新情報
- ・ROTARY LEADER
- ・ロータリー奉仕の最新情報
- ・職業奉仕の最新情報

国際大会カウントダウン 歩いて観光するアトランタ

都心エリアが広大なアメリカ・ジョージア州アトランタには、交通渋滞と

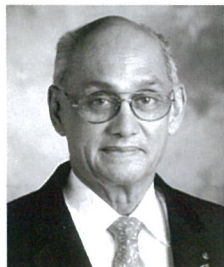
いうありがたくない名物もあります。ダウントウンは歩行者に優しいさまざまな観光名所がそろっています。2017年6月10～14日に開催されるロータリー国際大会でアトランタにお越しの際には、ほんのちょっとしたの好奇心さえあれば存分に楽しめること間違いなしです。

大会のメイン会場であるジョージア・ワールド・コンGRESSセンターの正面口を出ると、CNNセンターがあります。ニュースを24時間放送するテレビ局CNN発祥の地です。CNNスタジオツアーの所要時間は約50分。放送局の舞台裏を見学できます。

ロータリー財団管理委員長の思い

「よいこと」を実行し続けた100年を記念して

2016-17年度ロータリー財団管理委員長 カルヤン・バネルジー



ロータリーの新たな年度が始まる時期は、いつも胸が高鳴ります。行動を促す新たなテーマ

マが掲げられ、新しいクラブ役員が就任し、これから始まる新しいプロジェクトが待っているからです。さらに2016-17年度はロータリー財団の創立100周年という記念すべき年でもあります。

1917年にアーチ C. クランフが「世界でよいことをするために」基金の設置を提案して以来、ロータリー財団は世界規模の人道支援団体へと発展を遂げました。100年もの歴史を誇る慈善財団は他に類を見ません。26ドル50セントというつましい金額の寄付から始まったことを考えれば感慨無量です。現在ではロータリー財団の資産は10億ドルに達していますが、これも世界中のロータリアンの類いまれなる寛大さの証しにほかなりません。

私は時折、もし全てのロータリア

ンが世界中で持続的な支援をしたなら、財団はどれだけ発展するだろうかと思いを巡らせます。

皆さん一人ひとりが、私たちが誇りに思う財団が遂げてきた多くの成功に思いを馳せていただきたいと思います。この100年間に、ロータリー財団は規模の大小を問わず幅広い問題に取り組むため、世界中の何千という地域社会に30億ドルを提供してきました。グローバル補助金や地区補助金を授与されたプロジェクトは多くの命を救い、多くの人々の生活を変え、この重要な伝統を受け継いでいくために奨学生の教育や職業訓練を支援しています。

100周年は、会員にとって、さらに世界中の人々にとって、ロータリー財団の人道活動の豊かな歴史を振り返る絶好の機会です。ポリオ撲滅への闘いはビル・ゲイツ氏をはじめとして多くの賛同者を得ていますが、中心的役割を果たしたロータリーの並々ならぬ貢献によって実現したということ、今こそ広く伝えるべきです。猛威を振るう疾病との闘い、きれいで安全な飲み水の提供、識字率向上による教

育の普及、地域経済の発展の支援に関するさまざまな活動についてもスポットライトを当てましょう。

財団の100周年をどのように祝うにしても、記念行事を可能な限り広報してください。地域社会全体が参加できる行事を開催して、ロータリー財団が行っているよいことについて知ってもらう機会にしましょう。100周年記念の活動については、www.rotary.org/ja/foundation100のウェブサイトに多くのアイデアが掲載される予定です。

ジョン F. ジャーム国際ロータリー会長が選んだ「人類に奉仕するロータリー」というテーマは、財団の活動そのものを表しています。財団の活動があつてこそ、ロータリアンは長年にわたって人道主義を掲げ、助けを求めている人々に奉仕することができたのです。今年度は、そうした活動を継続し拡大するのはもちろんのこと、ぜひ、そこから生まれるストーリーをもっと紹介して行動を促していきましょう。



RI 指定記事



通りを渡ってセンテニアル・オリンピック公園で日光浴をしましょう。1996年の夏季オリンピック大会で多くの人々を集めたこの公園では、今ではファウンテン・オブ・リングスで無料の噴水ショーを楽しめます。この噴水はジョージア州の名所の中でも最もよく写真に撮られるところです。近くにはワールド・オブ・コカ・コーラ博物館があり、世界各国の100種類以上の飲み物を試飲できます。公民権・人権博物館には、アメリカの公民権運動を率いたマーティン・ルーサー・キ

ング牧師の遺品が展示されています。

スポーツファンには、マリエッタ通りを少し進んだところにある大学フットボールの殿堂がおすすめ。お気に入りの大学フットボールチームのヘルメットやトロフィーを見たり、「ゲーム・デー・シアター」という試合当日の舞台裏をかつての選手やコーチの視点から描いた展示を楽しんだりできます。

— DEBLINA CHAKRABORTY

※ 2017年度ロータリー国際大会には国際ロータリーのウェブサイト(www.riconvention.org/ja)からご登録ください。

今後のR I 国際大会

2017年6月10～14日

アメリカ・ジョージア州アトランタ

(以下、予定)

2018年6月24～27日

カナダ・オンタリオ州トロント

2019年6月1～5日

ドイツ・ハンブルク

統計

全世界ロータリアン総数

1,235,100人

クラブ数 35,247 クラブ

地区数 534 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 201,342人

クラブ数 8,754 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 441,278人

クラブ数 19,186 クラブ

国と地域 150 以上

2016年3月31日現在

* 2015年12月29日現在

** 2016～17年度

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

「パズル de ロータリー」(4月号)の答えと解説

4月号の答えは

「ラシーン」

当選者(敬称略・順不同)

応募総数 153人 正解者 149人
黒木博幸(鹿児島東RC)、高見澤隆(高崎RC)、中村大輔(宇和島RC)、岡村利晴(橋本RC)、田中順子(大阪天王寺RC)、片岡弘子(新潟南RC)、梶田民夫(久慈RC)、大澤潤逸(黒石RC)、岩井茂次(川崎大師RC)

サ	ク	ラ	ク	ラ	ブ
カ	チ	ン	コ	ウ	ラ
ナ	ド	ウ	ジ	ン	シ
ワ	セ	キ	ジ		
ホ	タル	イ	カ	レ	
サ	ガ	ワ	ー	スト	
キ	シ	ユ	ド	ウ	ロ

ところで「ラシーン」って?

ロータリーの創設者ポール・ハリスが生まれたのが、アメリカ・ウィ

スコンシン州ラシーン(Racine)。シカゴから北に約95km、ミルウォーキーから南に約40kmに位置し、ミシガン湖の沿岸に面した町です。

ポールの母コーネリアの父は弁護士で、ラシーンの第2代市長を務めるほどの名士でしたが、父ジョージは社交的な性格で、次々と転職を繰り返した結果、事業に失敗し、実家の経済的援助に頼らざるを得ず、長男のセシルと次男のポールをバーモント州ウオーリングフォードにある祖父母の家へ預けることになってしまいます。

ポールがラシーンにいたのは、3歳までの短い間だったのですが、『ロータリーの創始者 ポール・ハリス』の中で、当時の自分の腕白ぶりに兄セシルの手を焼かせたことを回想し、兄に對し恐縮している、と告白しています。

現在、ラシーンにはポールの生家跡を示す小さなプレートと、町の中心にある広場にラシーン・ロータリークラブが建てたポール・ハリス・クロックタワーがあります。



おまけ

『友』4月号
印象に残った記事ベスト3

1位 (27人)

・米山梅吉記念館をロータリー日本の宝物に

・おらほの言葉

2位 (16人)

わがまち……そしてロータリー
千葉県千葉市

3位 (13人)

つなぐ、ローターアクト②

ROTARY

お知らせ

新クラブ（既存クラブの合併）

岡山（2690・岡山県）

2016年4月30日承認

会員数 113人 例会日 水 12:30

例会場 ホテルグランヴィア岡山

事務所 〒700-0827岡山市北区平和町1-10 高塚ビル2階

会長 庄盛 敏廉 幹事 城口 隆

*岡山RCと牛窓RCが合併。合併後の岡山RCの国際ロータリーの加盟承認日は、元の岡山RCの加盟日を保持した1934年4月5日です。

ロータリー衛星クラブ

八戸中央西（2830・青森県）

スポンサークラブ 八戸中央

2016年5月12日認可

会員数 12人 例会日 木 12:30

例会場 きざん八戸

事務所 〒031-0072八戸市城下4-24-23 中長印刷内

議長 工藤威美子 幹事 中村ユミ子

ロータリークラブ名称変更

浦和西→さいたまシティ(2770・埼玉県)

2016年5月18日承認

インターアクトクラブ名称変更

東海大学付属第五高等学校→

東海大学付属福岡高等学校

(2700・福岡県・宗像)

2016年4月11日承認

東海大学付属望洋高等学校→

東海大学付属市原望洋高等学校

(2790・千葉県・市原中央)

2016年4月21日承認

インターアクトクラブ終結

北海道釧路明輝高等学校

(2500・北海道・釧路ベイ)

2016年3月31日終結

神奈川県立鶴見総合高等学校

(2590・神奈川県・横浜港北)

2016年3月31日終結

横浜商科大学高等学校

(2590・神奈川県・横浜旭)

2016年3月31日終結

『友』誌代等のお振込み・減部についてのお願い

本年度『友』上半期分（2016年7月号～12月号）の請求書を、7月1日付で全クラブへお送りいたしました。なお、預り金や未収金のあるクラブには、「預り金・未収金明細書」を同封しております。お振込みの前に、必ず請求書などの金額を、ご確認ください。よう、お願いいたします。

また、会員変動による減部は、7月11日までにご連絡いただければ、「8月号～12月号」の減部として対応させていただきます。

7月12日以降にご連絡いただいた減部はすべて、下半期1月号からになりますのでご了承ください。追加購読は、残部がある限りお受けいたします。随時ご連絡ください。

2016 - 17 年度版 ロータリー手帳を！

「ロータリー手帳」は、ロータリー活動に役立てていただけるよう、毎年ロータリー年度に合わせ製作しております。2016 - 17 年度版は、2016年6月～2017年12月の予定が記入できます。

各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所・電話・ファクス番号・Eメールアドレス、全国34地区の地区大会予定や、ロータリー関連事項も掲載しております。付録の「ロータリー関連資料」には、ロータリー用語、国際ロータリー戦略計画、ロータリー財団や米山記念奨学会をはじめ、さまざまな資料を収録してあります。

印刷用紙は森林認証紙、インクも環境に配慮したものを使用しています。

定価 600円＋消費税（送料別）

現在、追加のご注文を承っております。

すが、在庫の有る限りの受け付けとなりますので、ご注文はクラブ事務局を通し友事務所まで、お早めにお問い合わせをお願いします。

ご連絡は、郵便・電話・ファクスのいずれでも結構です。お手配、よろしくお問い合わせをお願いします。

広報誌 ROTARY （一般向け／会員勧誘用）

ロータリーの公共イメージ向上のため、一般向け、会員勧誘用の広報誌を常に最新版に改訂し、製作しております。

一般向け「世界と日本」は、ロータリーの国際的な活動の紹介と、日本のロータリークラブの活動を写真中心に紹介。1セット（10冊）定価 500円＋消費税（送料別）です。

会員勧誘用「あなたも新しい風に」は、ロータリアンになったら実際にどのような活動をするのか？ という視点で、例会・出席や職業奉仕について紹介。1セット（5冊）定価 400円＋消費税（送料別）です。

ご注文は、友事務所まで。

◆ご案内 次ページ毎号掲載の右記一覧表はゾーン順です。横組みP61奥付の日本ロータリー分布図の色分けと対照してご覧ください。

◆訂正 本誌5月号横組みP23左段執筆者・金玉環→金玉環会員へ、おわびとともに訂正します。

◆お願い クラブ事務所、『ロータリーの友』誌の送り先など、変更がありましたら、友事務所へ変更が決まり次第、お知らせください。

◆『友』HP変更のお知らせ 7月1日から、友事務所が制作・運営するホームページ『ロータリージャパン』の名称、アドレスが変わりました。お手数をおかけしますが、ブックマークなどを変更していただきますようお願いいたします。なお『ロータリーの友』電子版もこちらからご覧になれます。新名称：『ロータリーの友』ホームページ

アドレス：www.rotary-no-tomo.jp

本欄が変わりました

本欄はこれまで「掲示板」として、クラブ事務所・例会に関する変更を掲載してきましたが、2016 - 17 年度から「お知らせ」と名前を改めました。

ご存じの通り、4 月に開催された規定審議会の結果、例会の頻度、メークアップの期間などに関して、「標準ロータリークラブ定款」とは異なった「ロータリークラブ細則」をつくることができるようになりました（詳細は、『友』誌 6 月号横組み P 16 ~ 19）。

また、一般のロータリークラブとロータリー E クラブの区別がなくなり、顔を合わせる例会とネット上の例会のどちらかだけではなく、両方で例会を開催する（例えば、第 1・3 例会はホテル、第 2・第 4 例会はネットで開催する）ことができるようになりました。

各クラブで、クラブ細則の変更をされることと思いますが、今後、クラブごとに、これまでとは異なった多くの例会パターンが生まれることが予想されます。

その結果、誌面に限りがある本誌でそれらの変更を扱うことが困難になりました。今後、本欄では、クラブの新設、合併、脱会、名称変更などをお知らせさせていただきます。

併せて、9 月号と 3 月号に折り込んでいた「例会一覧表」もやめさせていただきます。

また、「地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表」も 2015 - 16 年度の情報を掲載する 9 月号まではこれまで通りに掲載し、10 月号以降は「クラブ数・会員数」だけの掲載とさせていただきます。

会員の皆さまにはご不便をおかけすると存じますが、事情をご理解いただければ幸いです。

なお、『ロータリーの友』、その他の出版物の発送、請求書などの送付、記事などにつきましての問い合わせ、ならびにご依頼のため、クラブ事務所の変更の場合はご連絡いただきますようお願いいたします。

地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表

(2016 年 4 月末現在)

地区	R C 数	会員数	15 年同月末 会員数	出席率(%)
第 2500 地区	67	2,289	2,280	83.80
第 2510 地区	70	2,605	2,586	83.22
第 2520 地区	79	2,322	2,315	79.97
第 2530 地区	66	2,406	2,378	85.35
第 2540 地区	42	1,133	1,118	79.59
第 2550 地区	51	1,747	1,724	83.53
第 2560 地区	56	2,117	2,127	83.17
第 2570 地区	51	1,657	1,689	82.80
第 2770 地区	73	2,617	2,652	82.39
第 2790 地区	84	2,812	2,788	82.72
第 2800 地区	50	1,662	1,634	85.49
第 2820 地区	57	2,003	2,005	85.18
第 2830 地区	40	1,166	1,144	80.17
第 2840 地区	46	2,095	2,043	80.86
第 2580 地区	70	3,058	3,067	83.24
第 2590 地区	59	2,110	2,162	87.13
第 2600 地区	55	2,006	2,009	86.75
第 2610 地区	65	2,656	2,654	83.69
第 2620 地区	78	2,984	2,991	89.70
第 2630 地区	78	3,152	3,140	84.95
第 2750 地区	100	4,884	4,810	78.51
第 2760 地区	83	4,831	4,832	94.04
第 2780 地区	65	2,351	2,374	80.58
第 2640 地区	70	1,955	1,986	86.06
第 2650 地区	97	4,690	4,667	91.16
第 2660 地区	81	3,658	3,691	86.50
第 2670 地区	74	3,004	2,991	86.39
第 2680 地区	74	2,848	2,883	91.82
第 2690 地区	66	3,132	3,109	86.94
第 2700 地区	61	3,160	3,186	88.64
第 2710 地区	74	3,340	3,325	91.30
第 2720 地区	74	2,407	2,412	84.38
第 2730 地区	65	2,363	2,344	85.30
第 2740 地区	57	2,210	2,209	83.60
34 地区合計	2,278	89,430	89,325	

日本のロータリー

会員概数 89,141 人

クラブ数 2,269

(左の表中 34 地区合計から、第 2750 地区の P B グループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750 クラブ数・会員数は、P B グループ 9 R C 289 人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P6「日本のロータリー」数は 34 地区合計から P B グループを引いた数。15 年 4 月末 P B グループ 9 R C 会員数 319 人。

修正 2570 地区会員数 / 34 地区合計会員数 / 表外と P6「日本のロータリー」最終行会員数: 本誌 3 月号横組み P 50 (12 月末) 表中、1,654 人 / 88,985 人 / 88,695 人。同 4 月号横組み P 52 (1 月末) 表中、1,661 人 / 89,335 人 / 89,045 人。本誌 5 月号横組み P 43 (2 月末) 表中、地区会員数: 2570・1,661 人、2700・3,210 人、34 地区合計会員数 89,498 人、表外と P6「日本のロータリー」最終行会員数 89,210 人。同 6 月号横組み P 38 (3 月末) 表中、地区会員数: 2570・1,652 人、2800・1,654 人、2580・3,043 人、2750・4,842 人、2760・4,818 人、2780・2,328 人、2640・1,953 人、2650・4,657 人、2670・2,975 人、2680・2,857 人、2700・3,151 人、2730・2,334 人、2740・2,200 人、34 地区合計会員数 88,935 人、表外と P6「日本のロータリー」最終行会員数 8,8645 人。平均出席率: 2760・93.46%、2650・89.83%、2670・84.69%。

*『友』ホームページの「ロータリー関連資料」にデータ修正後の表を掲載。

*第 2520 地区の数値は震災につき概数。

ロータリーの友

8 月号主要記事予定

横組み 仲間を増やす

ソウル国際大会レポート

縦組み 時代に向き合い 人に寄りそう

岡谷鋼機(株)社長 岡谷 篤一

クラブを訪ねて 柏原 R C



ご投稿・お問い合わせは

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp ロータリーの友 H P www.rotary.or.jp

新コーナー

「わがまちの味」をご紹介します

今月号から、「バナー自慢」（「友愛の広場」内）に代わり、「わがまちの味」の紹介が始まりました（本号縦組みP⑨～⑮掲載）。

- ・わが町自慢の郷土料理です！
 - ・わが家へのお客さまに、必ず出す料理です！
 - ・わがクラブの例会にはこんな食事が出ます！
 - ・私の青春の思い出の味です！
- など、「わがまちの料理」をご紹介します。



原稿

食べ物の紹介、味、食べ方、名前の由来、エピソードなど本文 100 字以内でご自由にお書きください。

写真

料理そのものの写真を、jpeg などのデータ（200KB 以上）でメールに添付して（郵送の場合はプリントに加え CD-R などにデータを入れて）お送りください。

その他

地区番号・クラブ・投稿者名、連絡先（電話番号、Eメールなど）をお書き添えください。

送り先

一般社団法人ロータリーの友事務所

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階



良縁紹介

手作りの縁結び

◆東京と兵庫県に事務所を持つ「こうりん」は近畿から関東まで独自の人脈を駆使して最適なお相手をご紹介します。ご成婚まで「安心信頼」を心がけながらお世話をさせていただきます。

代表 田中すみ子 国際団体事務局を経てメディアで活動

・兵庫本部 〒675-0066	・東京事務所 〒104-0031
兵庫県加古川市加古川町	東京都中央区京橋2-10-10
寺家町35-4	KCビル5階 ナッシュビル内
TEL 079-422-6105	TEL 03-3567-7533
FAX 079-422-6148	FAX 03-5524-5979

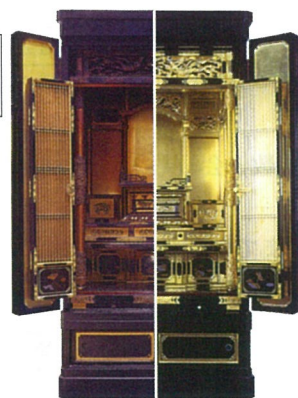
インターネット検索は「Yahoo!」でキーワード「こうりん」または「こうりん東京」で

京に生まれ育って187年、若林はお仏壇・仏具の専門店です！

伝統的工芸品の京仏壇から新感覚の仏壇・仏具まで在庫豊富に取り揃えております。

◎ご予算に合わせた修復お見積りをいたします

▶修復前



▶修復後

お仏壇の

「洗い修復」

承ります。

夕に感謝



伝統工芸 京仏壇・京仏具

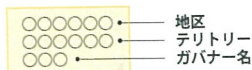
(株) 若林

全国お見積り無料
フリーダイヤル
0120-37-8585

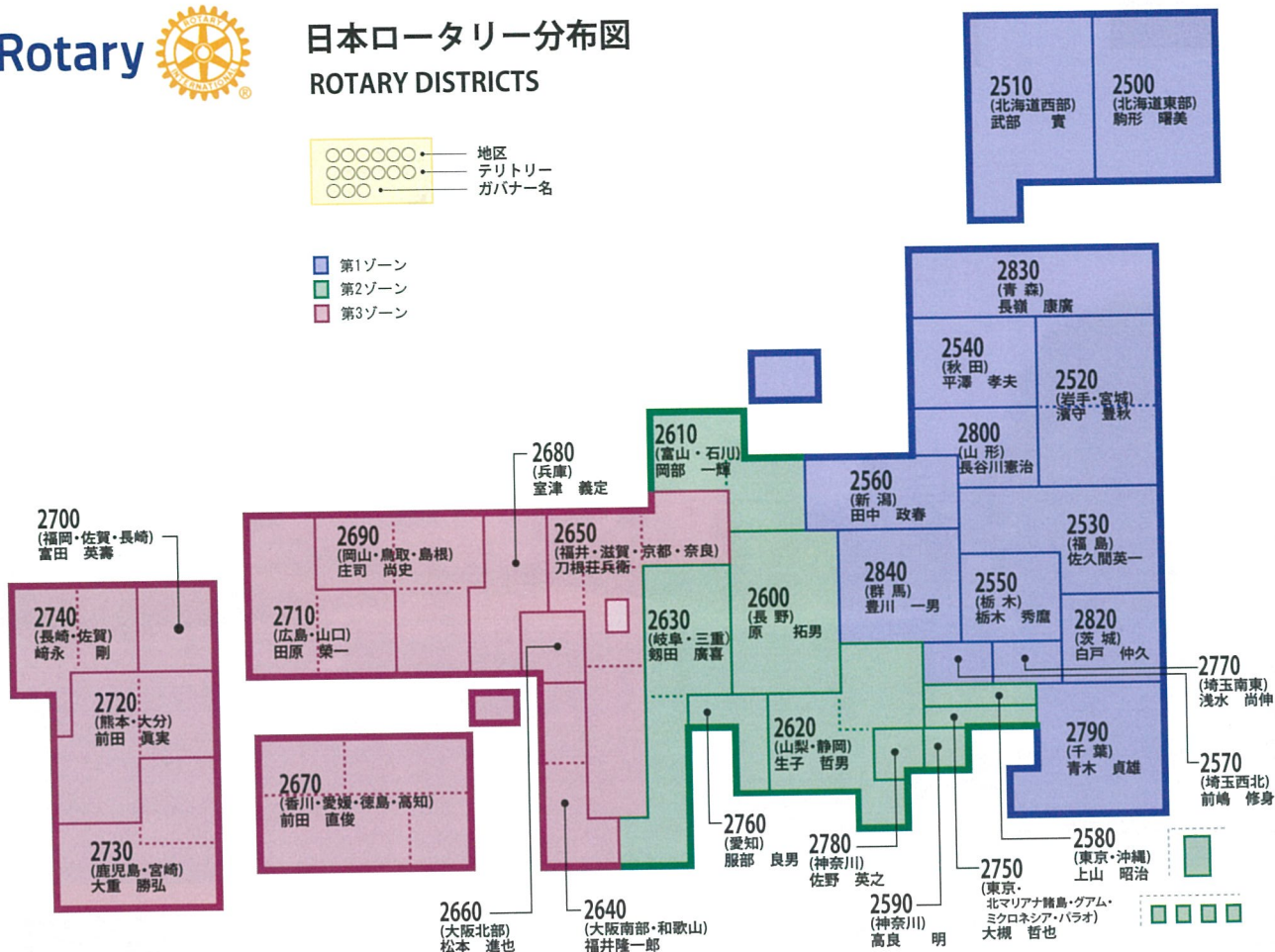
京都本社/〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入 ☎(075) 371-3131 (代)・年中無休
東京店/〒146-0081 東京都大田区仲池上 2 丁目 8-13 ☎(03) 3755-8488 (代)・水曜定休
築地店/〒104-0045 東京都中央区築地3-15-1 (築地本願寺内) ☎(03) 3546-8228 (代)・水曜定休
札幌店/〒064-0919 札幌市中央区南 1 条西 9 丁目 ☎(011) 512-3455 (代)・日曜定休
仙台店/〒980-0821 仙台市青葉区春日町 8-5 ☎(022) 213-0666 (代)・日・祝定休
近江草津店/〒525-0027 草津市野村 1 丁目 3-10 ☎(077) 564-1011 (代)・水曜定休
福岡営業所/☎(092) 761-3737

<http://www.wakabayashi.co.jp/> 若林仏壇 検索

楽天市場店「お仏壇ショップ」<http://www.rakuten.co.jp/kyo-butsudan>



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



ロータリーの友ホームページ www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第64巻 7月号

2016年6月30日印刷 2016年7月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員 斎藤 直美 (豊田)
石黒 慶一 (鶴岡西)
上山 昭治 (東京武蔵野中央)
大槻 哲也 (東京中央)
佐野 英之 (秦野)
松本 進也 (大阪北)

■ 理事会

代表理事 清水 良夫 (横浜)
中山 義之 (横浜南)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
藤居 彰一 (日立)
大野 清一 (横浜東)
田中 俊實 (鹿屋)
上山 昭治 (東京武蔵野中央)
大槻 哲也 (東京中央)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
堀口 昇治 (東京西)
野中 茂 (川崎)
津村 政男 (東京臨海東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
二神 典子 (東京築地)
船越 豊 (千葉中央)
小川 湧三 (川崎鶴沼)
相談役 板橋 敏雄 (足利東)
中村 昌平 (東京北)

■ 職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 二神 典子 (東京築地)
副編集長 野崎 恭子
編集 稲川 やよい
黒野 穰二
山名 愛
飯田 亜由香
経理 富澤 美子
半田 弥生
福元 菜穂子

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

電話 03-3436-6651

FAX 03-3436-5956

ホームページ www.rotary.or.jp

定価 200 円 + 消費税 (送料別)

落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

予告広告

平成28年5月掲載において販売予定時期を平成28年6月下旬としておりましたが、平成28年7月下旬に変更させていただきます。お詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。本広告を行い取引を開始するまでは、契約又は予約の申込には一切応じられません。また申込の順位の確保に関する措置は講じられません。予めご了承下さい。販売開始予定時期：平成28年7月下旬

THE HERITAGE 修景の邸

杜の都の頂点※1を志す。

●1F 100㎡
●2F 100㎡
●3F 100㎡

※掲載の写真は、広瀬川(約620m)を撮影した写真です(2015年6月撮影)
※1.国土交通省「平成28年地価公示」において、広瀬町は第一種住居地域では公示地価東北一(平成28年3月発表)。現地より公示地価地点まで約440m

ダイワハウスの新築分譲マンション「プレミスト広瀬町」

資料請求受付中

プレミスト広瀬町

検索

プレミスト広瀬町物件概要

●所在地／仙台市青葉区広瀬町55番2(地番)●交通／JR東北本線「仙台」駅より仙台市営バス「仙台駅前」乗車約15分、「交通路大学病院前」下車徒歩5分、仙台市地下鉄南北線「北四番丁」駅より徒歩15分●総戸数／59戸(他に管理事務室1戸、オーナーズラウンジ1戸)●敷地面積／2,609.15㎡●用途地域／第一種住居地域●構造規模／鉄筋コンクリート造地上13階建(一部鉄骨造)●専有面積／67.28㎡～140.02㎡(トランクルーム0.72㎡～1.53㎡含)●バルコニー面積／8.86㎡～19.00㎡●サービスバルコニー面積／1.98㎡～2.09㎡●テラス面積／11.00㎡～11.60㎡●専用庭面積／25.39㎡～28.90㎡●アルコブ面積／4.93㎡～7.52㎡●ポーチ面積／6.65㎡～10.75㎡●管理形態／入居後、管理組合を設立して頂き、組合と大和ライフネクスト(株)との間で管理委託契約を締結して頂きます●建築確認番号／第BVJ-D15-10-0373号(平成27年8月31日付)変更 第BVJ-D15-11-0373号(平成28年5月19日付)●駐車場／61台(平置き9台・機械式51台・来客用1台)月額使用料未定●駐輪場／71台(平面式6台・スライド式65台)月額使用料未定●バイク置場／5台(うちミニバイク置場3台)月額使用料未定●完成予定／平成29年3月下旬●入居予定／平成29年5月下旬●施工会社／西松建設株式会社北日本支社●売主・事業主／大和ハウス工業株式会社●今回販売戸数／未定●販売価格／未定●管理費／未定●修繕積立金／未定●管理準備金／未定●修繕積立基金／未定※予告広告をする時点において、すべての販売住戸を一括して販売するか又は数期に分けて販売するかは確定しておりません。当該予告広告以降に行う本広告において、販売戸数をお知らせ致します。尚、販売戸数が未定の為、専有面積およびバルコニー面積等は今後供給予定の全住戸についてのもです。※本広告につきましては物件ホームページ(<http://www.dhms.jp/hirose>)にて平成28年7月下旬に公開予定です。



Daiwa House
大和ハウスグループ

〈売主・事業主〉

大和ハウス工業株式会社 仙台支社

宮城県仙台市青葉区中央3-8-1 〒981-3133

Tel 022-375-5126 Fax 022-375-5136

建設業許可番号：国土交通大臣許可(特-27)第5279号

宅地建物取引業者免許番号：国土交通大臣(14)第245号

(一社)不動産協会会員

(公社)宮城県宅地建物取引業協会会員

お問い合わせは「プレミスト広瀬町」マンションギャラリー

0120-553-611

【営業時間】10:00～18:00(火・水曜日定休)

プレミスト広瀬町

検索

ROTARY AT WORK

もに稚魚の放流を始めました。

当日は会員で川を清掃した後、若手の会員が約七〇人の園児に向け、サケの一生を芝居風に説明。サケが故郷の川に戻ってこようと一生懸命に努力する姿を、身振り手振りで表現すると、園児たちの目が輝きました。その後、園児たちは「大きくなって戻っておいで」「途中で大きな魚に食べられないようにね」など、大きな声をかけながら三〇〇匹を放流しました。

少しずつですが、毎年秋にサケの遡上が見られるようになってきました。クラブではこれからも、赤川が清流に戻るよう努力していきます。

彫刻の町を訪れる人への ホスピタリティー

宇部ロータリークラブ

第二二〇地区・山口県

春分の日の三月二〇日、九時からの二時間半、宇部市街に散在する彫刻の清掃活動を行った。当日は二三団体二〇〇人が集まり、当クラブからは一二人が参加した。

彫刻と宇部市の関係は非常に古く、一九六一年の「宇部市野外彫刻展」に始まる。この彫刻展は現在、「UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）」と



彫刻とその周辺の清掃に汗を流す会員たち

して世界から注目される彫刻展となり、毎回国内外から多くの作品が出品されている。宇部市は参加作品から受賞作品を二〜三点購入し、市内の公園、街頭、公共施設などに設置。現在では約三〇〇点が設置され、まさに市全体が彫刻美術館となり、宇部観光の目玉となっている。

これらの彫刻は野外にあるため、当然汚れが目立つようになる。そこで、当クラブの作村良一会員が会長を務める、うべ彫刻ファン倶楽部が、市を訪れる人へのホスピタリティーとして年二回の清掃活動を行っており、当クラブでも趣旨に賛同し参加している。

今回は二〇のグループに分かれて清掃。当クラブはJR宇部新川駅近くにありある多田美波氏の作品「超空間」と池

内外よろず案内

田宗弘氏の作品「ノアの家族」、さらに周辺の清掃、除草などを担当した。実際の作業時間は二時間弱であったが、晴天に恵まれ心地よい汗をかくことができた。二点の彫刻作品も見違えるようにきれいになり、訪れた人に喜んでもらえると感じた。会員一同、笑顔で作業を終了し解散した。彫刻に興味のある会員の方はぜひ宇部市へ。その際、クラブにご一報ください。

ロータリー全国囲碁大会を開催

東京立川こぶしRC 新藤 信之

国際ロータリー承認の親睦活動グループである、ロータリー囲碁同好会（GPR）は、東京都内で「第一五回ロータリー全国囲碁大会」を開催します。三クラス制・計時制の早碁戦で行います。大会への参加は、メーカーアップにもなります。クラブ内の友人とともに、ぜひご参加ください。ご家族の参加も歓迎します。
<http://www.gpr.jp>

『抜粋 ロータリーへの私の道』復刻版増刷！

甲府北ロータリークラブ

『ロータリーの友』二〇一五年六月号の当欄でお知らせしていた、ポール・ハリス著『抜粋ロータリーへの私の道』復刻版の増刷が完了しました。予約での販売でしたが、残部がありますので、皆さまにお分けすることが可能です。A5判、本文一〇二ページで、一冊五四〇円（税込、送料別）。ご希望の方は、ご所属の地区または

◆問い合わせ先 『抜粋ロータリーへの私の道』復刻担当

〒四〇〇〇八五八 山梨県甲府市相生二二一七 甲府商工会議所内

TEL 〇五五—三三七—五四七五

FAX 〇五五—三三一—一八四一

kofu-rita@kofu-goudou-rc.gr.jp



本来の姿となった八角堂を見学

寺本堂（八角堂）を見学しました。同寺は九世紀前半に開山された古刹（こしやう）であり、八角堂は安土桃山時代の天正一三（一五八五）年ごろに創建され、現在、国の重要文化財指定を受けています。先の東日本大震災で傾くなどの被害を受けましたが、四年に及ぶ解体修理工事を受け、現在に至っております。

当日、見学に先立って、わがクラブの会員である同寺の山田純永住職から説明を受け、その案内で内部を見学しました。被災当時、八角堂は入り口と本尊が東向きだったのですが、改修工事の過程で創建当時は南向きだったことがわかり、改修もそれに合わせ、現在は南向きに戻されています。また、維持管理のため、一九七九年にかやぶき屋根にかぶせられた銅板も外し、元のかやぶき屋根に戻したとのこと

とでした。

わが郷土の誇る宝が未永く引き継がれるよう、クラブとしても尽力したいと考えています。

仁徳天皇陵周遊路の 清掃奉仕活動に参加

堺北ロータリークラブ
第二六四〇地区・大阪府

三月一三日に行われた「仁徳天皇陵周遊路・清掃奉仕活動」に、当クラブ会員と家族計二十六人が参加。定刻九時半、仁徳天皇陵中央の鳥居前広場に各種団体から総勢三〇〇余人余が集合し、作業の段取りや注意事項などの説明の後、周遊路全長二八五〇メートルを、担当区域に分かれて作業しました。

この活動は、一九九四年二月一日を第一回として、クラブ単独の奉仕活動として始めたもので、毎年春と秋の年二回継続してきました。二〇〇六年四月一日に堺市が政令指定都市になったのを機に、堺市からの要請で、仁徳天皇陵の周囲にある自治連合会にも呼びかけ、同時に当クラブも発起人に加わって、「仁徳陵をまもり隊」を発足。その後は、この組織を中心に春と秋に実施しています。

当日は堺市の田村恒一副市長があいさつ。「仁徳天皇陵を含む百舌鳥・古



世界遺産への登録を願って、一斉に清掃

市古墳群が世界文化遺産として認められるよう、さまざまな運動を続けてきましたが、そう遠くない時期に実現するのでは」との期待をにじませていました。

当クラブが始めた当時から、将来的には世界文化遺産になるのでは、との思いを込めて清掃を続けてきました。「仁徳陵をまもり隊」としても、その実現を夢見て活動が続けており、数年前にはこの活動で「意義ある業績賞」を受賞することができました。

今回は、三ツのごみ収集車がいつぱいになるほどのごみが集まり、作業の様子がテレビのニュースでも紹介されました。当クラブではこれからも、地元に着した奉仕活動として参加していきたいと考えています。

（池田茂雄・記）

清流回復のため 保育園児とサケの放流

東北ロータリークラブ
第二八三〇地区・青森県

当クラブは三月三〇日、青森県上北郡東北町を流れる赤川の清掃と、サケの稚魚の放流を行いました。この事業はロータリー財団の地区補助金を活用し、二〇〇七―〇八年度から開催しており、今回で八回目となりました。

赤川は、かつて上流にあった鉱山の影響を受けて汚濁がありましたが、行政と町民の努力により清流となってきました。昔はサケが遡上（さうじやう）したという話を聞き、当クラブとして、そうした環境をつくらうと、地元の保育園児と



「戻っておいで」とサケの稚魚を放流

り、就寝時間を忘れるくらい交流に花を咲かせ、盛り上がりました。デザートのごま団子や、朝食の中国式揚げパンも好評で、目にも耳にも、そしてお腹にも、とても充実した国際交流ができたのではないかと思います。最後は、同修道院のミサにも参加しました。

今回の事業がインターアクトにとっても、米山奨学生らにとっても、社会人、国際人として活躍するための一助になれば幸いです。

(河人宗寿・記)

世界の平和に願いを込め 大伴家持の夫婦像を

高岡ロータリークラブ

第二六一〇地区・富山県

当クラブがホストを務め、二〇一四年に開催した地区大会の時、記念として、若者の出会いと未来をモチーフに、大伴家持（七・一八〜七八五）夫婦のブロンズ像を建てることにしました。

夫婦像は、約一三〇〇年前に家持が国守として赴任し、『万葉集』約四五〇〇首のうち二二三首を詠ったという現・高岡市伏木地区に設置。家持が七四六年から五年間在住した国跡跡地に近く、全国でも珍しい『万葉集』の研究・展示施設の「高岡市万葉歴史館」の玄関先で来館者を迎えることに



完成した夫婦像の除幕式を開催

なります。ここは家持が「奈良の海」と詠った、富山湾を見下ろす高台でもあります。

大伴家持像は各所にありますが、坂上大嬢との夫婦像は全国にないと思われまます。しかも、ブロンズ像にありがちな青銅色ではなく、高岡の着色技術を生かした、落ち着きのある色合いにしました。

夫婦像には「春の苑 紅にほふ桃の花 下照る道に 出で立つ少女」の和歌を添えました。家持がこれを旧暦の三月一日に詠んだことにちなみ、除幕式も今年三月一日としました。

当日は、二〇一四年の地区大会の講演者であり、富士山の世界文化遺産登録に尽力した第二〇代文化庁長官・近藤誠一氏を再び招待。記念講演も行っていたいただきました。また、和歌の揮で

うは、近藤氏にお願いしたものです。この夫婦像を通して、現代を生きる若い人々が、人を思いやる心の大切さを学び、夢や未来を語り、世界の平和につながるかと願っています。

地域の ボランティア活動を表彰

白根ロータリークラブ

第二五六〇地区・新潟県

当クラブは三月一七日、地域で社会貢献活動をする三団体と四人の個人を招き、「ボランティア賞」として感謝状と記念品を贈りました。斎藤公一社会奉仕委員長（当時、以下同）の「クラブの所在区域内でボランティア活動を一生懸命続けられている方に、何かのかたちで感謝を表したい」という案を受け、会員から表彰者を推薦してもらって実現したものです。

表彰されたのは、子どもたちに交通安全指導や野球指導を行ったり、一人暮らしのお年寄りのサポートをするなど、長年にわたり地域の奉仕活動に貢献された方々です。また、団体表彰を受けた、新潟市立白根第一中学校と同市立白根小学校、同市立小林小学校は、アルミ缶回収で福祉用品を購入し社会福祉協議会に寄付したことで、今回の受賞となりました。



クラブの所在区域でのボランティア活動を表彰

受賞者を代表し、一四年間、地元小学校の野球監督を通じて青少年の健全育成に尽力している関本昌之氏が「野球のおかげでいろいろな人に出会えて感謝しています。この賞を励みにさらに一生懸命頑張りたい」と述べました。また、当クラブの室賀信宏会長は「ボランティア活動をする同志として敬意を表するとともに、これからも一緒に地域の発展のためにボランティア活動に励んでいきたい」と決意を新たにしています。

地域の古刹で移動例会

大洗ロータリークラブ

第二八二〇地区・茨城県

三月二四日、移動例会として水戸市栗崎町にある天台宗涌石山大日院佛性

二日目、スキー指導員とも友情が芽生えたようで、和気あいあいとした講習で上達の度合いも上々。夜は四グループに分かれてジェスチャーゲームに興じました。最終日の午前は自由行動。ほとんどの学生が雪上にシュプールを描き、スキーを満喫しました。

三日間を共にし、さまざまな感覚の違いを再認識。でもそれを国民性の違いと一言で片付けることなく、理解し共存していくことが必要。とはいえず年少少女たちのこと。大人として、日本人としてさまざまな学びを伝えることも使命であるはず。この経験が、彼らの今後の人生の大きな糧となることを期待しています。

(越谷北RC 小宮山大介・記)



スキーキャンプに参加した青少年交換学生たち

閏年記念例会・異業種交流懇親会

福井東ロータリークラブ

第二六五〇地区・福井県

二月二十九日、当クラブの例会日は二八年ぶりに閏年の例会となりました。二八年前の閏年の際にも記念例会を開催し、ローターアクトと合同でフォーラムを開き、タイムカプセルをつくり、会員それぞれが二八年後の開封に向けたメッセージや、当時の記録になるものを入れて封印しました。しかし、二〇〇四年七月に福井豪雨に見舞われ、事務所も被災し、カプセルも所在不明となり大変残念な結果となっていました。

今回もまた記念すべき例会として、



閏年の例会を記念して異業種間の交流

「閏年記念例会・異業種交流懇親会」を開催しました。会員がそれぞれゲストを招待し、異業種間の交流を図ろうという趣向です。計一五人のゲストに参加していただき、総勢五〇人の大懇親会となりました。自己紹介、名刺交換などの後は話が弾み、本当に有意義なひとときとなりました。ゲストの皆さんにも大変喜んでいただき、「ロータリークラブの印象も非常に良かった」との感想をいただきました。

当クラブは二年前には会員数三〇人弱でした。クラブを挙げて一生懸命に会員増強に取り組み、現在は五〇人ほど。発展途上のクラブです。今回、「入会してもいい」というゲストもあり、期待しています。

インターアクトと米山奨学生の文化交流

多治見リバーサイドロータリークラブ

第二六三〇地区・岐阜県

以前、将来のために見聞を広めることを目的に企画した多治見西高校インターアクトクラブ（IAC）の韓国派遣が、同国で流行したMERS（中東呼吸器症候群）の影響で中止になりました。それに代わる国際交流ができなもののかと、当クラブの山本和彦少年奉仕委員長（当時）が立ち上がり、



割り箸鉄砲や福笑いを通じて交流

クラブがお世話する米山奨学生・楊悦さんら四人の中国人留学生の協力のもと、三月二二―二三日に一泊二日の国際文化交流事業を行いました。

まずは「和の文化」として、永保寺の塔頭寺院・徳林院での座禅体験で幕を開け、次に「洋の文化」として、徒歩でカトリック神言修道会の多治見修道院に移動し、院内の研修センターを拠点に文化交流を行いました。

夕食は、参加者全員で手巻き寿司を作りました。自分たちで工夫しながら一から準備を進め、米山奨学生たちにも食べ方を教えながら、おいしそうに平らげていました。

その後は、IAC企画の日本の手遊び。割り箸鉄砲や福笑いに興じ、米山奨学生からは中国茶講座や、地図を使った中国の地理や文化の紹介があ



世界チャンピオンから直接の手ほどき

ない」と題した基調講演の後、大橋ジム所属の八重樫東選手、井上尚弥選手という世界チャンピオンによるボクシング教室を開きました。チャンピオンとほぼ同年代である四七人の受講生たちは、テレビでしか見たことのないチャンピオンから直接、体の使い方やパンチの出し方など基本的な手ほどきを受けたほか、体調の整え方など、さまざまな質問を浴びせていました。

また、怒りをコントロールするアンガーマネジメント研修を行い、アンガーマネジメント診断を行うなどの研修プログラムを実施しました。そして、グループごとに今回のRYLAのテーマを実現するためにはどうしたらいいかを考え、ダンボールなどを使って形で表現するグループワークを行いました。大きな物を協力して製作する難し

さ、それをみんなに説明するプレゼンテーションの難しさなどを乗り越え、各グループとも素晴らしい作品を製作することができました。

一泊二日のRYLAを終え、緊張した顔で集まった初日とは打って変わって、充実した受講生たちの顔がとても印象的でした。

サイクロンの爪痕 バナアツ訪問記

川崎北ロータリークラブ
川崎中原ロータリークラブ

第二五九〇地区・神奈川県

川崎北ロータリークラブ（RC）と川崎中原RCは、二〇〇一年からバナアツ共和国で、地区内のクラブとも協力しながらマラリア撲滅のための医療奉仕を続けています。

今年度は二月二〜一五日に総勢一〇人が参加し、第六回のバナアツ訪問を実施しました。今回の目的は、二〇一二年に続き、昨年末に贈った二台目の救急車の贈呈式に参加するためです。車両は川崎市消防局から昨年一月に譲り受け、電源なども海外仕様を整備して寄贈しました。

寄贈式は一日朝、ポートビラ中央国立病院で行われ、バナアツ健康省の次官や現地ロータリアン、病院関係者



海岸には壊れた船が放置されたまま

日本の青年海外協力隊員などが列席しました。

この寄贈式の二日前に内閣改造があったようで、健康省の大臣は欠席でしたが、同省次官から「二〇二〇年にはバナアツからマラリアが消滅すると予測されています」という言葉を聞くことができ、われわれの医療支援が結実する日を迎えられそうだ、と胸を熱くしました。

翌日は、昨年三月のサイクロンの爪痕を視察するため、島の海岸沿いを車で一周しました。被災時、前回贈った救急車が役立つたそうです。約一年がたちましたが、大木が折れたままでも復興半ばで、サイクロンの大きさと怖さを実感しました。まだまだ、われわれの応援が必要であると感じまし

た。少しでも早い復興と、これまでの支援の結実として、マラリアが撲滅されることを願ってやみません。

恒例のスキーキャンプ実施

第二五七〇地区
第二七七〇地区

埼玉県

二月五〜七日、長野県の菅平高原スキー場で恒例のスキーキャンプを、第二五七〇地区と合同で実施。第二七七〇地区からは青少年交換学生一七人、ローテックス（元青少年交換学生）四人、青少年交換委員長（当時、以下同）と同委員の私に参加。第二五七〇地区からは青少年交換学生四人とローテックス三人、青少年交換委員長の総勢三一人となりました。

初日の朝、バスで菅平へ。昼食後、早速スキー。初体験の留学生も多数おり、教室組と経験者組に分かれまし。北欧系の学生はさすがの腕前を披露し、初体験というブラジルなどからの学生は南国系の明るいノリとはうって変わって真剣そのもの。しかし一日が終わる頃には、それなりに形になっていたのが、若さゆえの柔軟性でしようか。入浴、夕食後はウエルカムミーティング。各自が日本語で自己紹介しました。これも二〇一五〜一六年度に、

映画「KANO」
合同上映会

日田ロータリークラブ
日田中央ロータリークラブ
第二七二〇地区・大分県

日田中央ロータリークラブ（RC）の創立四〇周年事業として、三月一日、パトリア日田大ホールで日田RCと映画「KANO」合同上映会を開催しました。

映画「KANO」は一九三一年、甲子園で準優勝した台湾・嘉義農林学校野球部の奇跡の歩みを描いた台湾映画です。日田RCは二〇〇七年から台湾の嘉義玉山RCと、そして日田中央RCは一九七八年から台北西南区RCとそれぞれ姉妹締結し、交流を続けてい



感動を呼んだ映画の合同上映会

ます。その縁から、ぜひ多くの市民に、特に高校生にこの映画を見てもらいたいとの思いで実施しました。

当日は約九〇〇人が来場し、上映に先立ち、台北駐福岡経済文化弁事処の戎義俊処長が講演。「ダムや鉄道、上下水道など日本統治時代の資産の中で、台湾人が最も尊ぶのはKANOに描かれた日本の精神です」と熱く語られました。引き続き約三時間の上映へと進みました。そして映画終了と同時に会場から大きな拍手が沸き起こり、「素晴らしい映画をありがとう」「感動した」との声もいただきました。皆さん、涙、涙の三時間だったようです。関係者からは「映画の神様、ありがとうございます」との言葉が聞かれました。

なお当日は、今年二月に発生した台湾南部地震の被災地を支援するため募金箱を設置し、一九万四九七八円の義援金が集まりました。

四世代フォーラム
薩摩の誇りを取り戻せ

鹿児島西ロータリークラブ
第二七三〇地区・鹿児島県

二月二一日、鹿児島市内のロータリーアン、ロータリー家族、一般市民と合わせて二五〇人の参加を得て、第六回「四世代フォーラム」を開催した。世代を

超えて「薩摩の誇りを取り戻せ」をテーマに話し合うことで、郷土の未来、日本の未来、人類の未来の恒久平和について、意義あるメッセージを見いだせるかもしれない。そんな祈りを込めて、クラブ全員が一丸となって取り組んだのが今回のフォーラムである。

高野山別格総本山清浄心院住職・池口恵観師の基調講演に始まり、私がコーディネーターを務め、パネリストとして、当クラブの古木圭介氏、鹿児島西プロバスケットボール伊牟田經久氏、鹿児島西ロータリーアクトクラブOBの福永千裕氏、陶芸家・西郷隆文氏、そして三人の高校生・中村彩夏氏、山元いづみ氏、吉峯啓太氏の七人に論じていただいた。

薩摩は教育国である。『四書五経』などを通して、また「島津日新公いろ



世代を超えて、活発に意見を交換

は歌」などの教えが薩摩郷中教育となり、数多くの英傑を生んだ。この偉人たちが身に付けていた薩摩の誇りを、いかに取り戻せばいいのか。

備えられたレールを歩むだけではなく、明治の偉人のようにもつと冒険をすることで、薩摩の誇りに気づくのではないか。インターネットからの情報もよいが、書物に目を通すことも大事ではないか。長幼の序は現代の家族の中に生きているのか。一体全体、何が誇りで、その誇りを取り戻すべきか否か。世代を超えた真理を見いだすのは至難の業だ。大切なのは、答えを見いだすことではなく、世代を超えて語り合える環境が大切なのだと感じたフォーラムであった。

（南徹・記）

二人の世界王者を招いて
地区RYLA開催

第二五九〇地区

神奈川県

二月二〇～二一日に「夢を持とう：叶えよう！」をテーマに、第三二回地区RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）を開催しました。

神奈川県ロータリークラブ（RC）会員で、日本プロボクシング協会の大橋秀行会長による「夢を夢で終わらせ

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内、字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

昔の暮らしと道具を学ぶ 出前授業

東大阪東ロータリークラブ
第二六六〇地区・大阪府

二〇二〇三年度、当時の文部科学大臣とガバナー会議長との会談を受け、ロータリーの地域社会への奉仕として、全国教育委員会への申し入れが行われました。その主な内容は、講師としてのロータリー派遣、児童生徒の職場体験の受け入れ、会員の学校評議員としての参加などです。

これに基づき、当クラブでは地域の小学校への出前授業、中学生対象の会員企業での職場体験学習、東大阪市立高校の学校協議会のメンバーとしての参加、大阪府立の高等支援学校の生徒には会員企業の職場体験学習（卒業生の就職例あり）などを、職業奉仕として実践し現在に至ります。



昔の道具や暮らしについて学ぶ子どもたち

このうち、十数年続き、今では地域の学校の正式なカリキュラムとなっている「出前授業」を今年度も行いました。

今回の対象とした小学校二校の三年生計六クラス（約一九〇人）で授業を受け持つに当たり、昨年二月に担任の先生六人とミーティングを行い、各校の学習要領を聞き、現場を確認して準備。第一回は二月二六日に一〇一人、第二回は二月九日に九一人を対象に実施しました。

内容は「総合的な学習の時間・社会科 昔の暮らしと道具」で、会員の職場でもある古民家を見学の上、昔の暮らしや道具の説明を行い、午後からは学校に移動し、約一時間、児童からたくさん質問を受け、答えました。最後は児童のみんながお礼として校歌

を大きな声で斉唱してくれました。それを直立不動で聞いた後、児童たちと握手し合って教室を後にし、無事に授業は終了しました。

（井上家昌・記）

スマホ・ケータイ 安全教室を開催

日本ロータリーEクラブ二六五〇

第二六五〇地区

クラブは創立五周年を迎えます。初年度からNTTドコモの協力を得て、会員の住む岐阜、奈良、福井、兵庫の各県で「スマホ・ケータイ安全教室」を行ってきました。

当初は携帯電話を子どもに持たせるかが問題でしたが、現在ではすでにソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を中心に、子どもの日常に深く入り込んでいます。深刻化するネットいじめや自殺、ネット依存症など、青少年を取り巻く問題を急務と捉え、今年度は青少年に自らのルールづくりを推奨し、サポートしています。

兵庫県赤穂市立有年中学校で昨年度、安全教室を実施した結果、今年度の生徒会が「有年中情報モラル・セキュリティ行動宣言」を制定したと、校長先生から例会卓話で紹介していただきました。生徒数約七〇人という小規模



行動宣言を説明する有年中学校の生徒

校ですが、「正々堂精神」の伝統を引き継ぎ、活発な生徒会活動や学校評価の公表などを行っており、会員の多くが心を打たれました。

この行動宣言は文部科学省の協力団体・情報処理推進機構（IPA）から「情報モラル賞」を受賞。一連の経緯について、今年二月二日、再び有年中学校で開いた安全教室にて生徒会長から説明を受けました。

また、各学年二人ずつ六人の代表による青少年の声を聞くことができました。クラブも、ネット依存度テストや、五年間の活動、クラブ提案などをまとめた小冊子を配布して説明し、意見を交換しました。地区が推奨する「新世代のための会議」への第一歩になったと思います。

（桐瀬和子・記）

ROTARY AT WORK



御衣黄桜 咲き誇って
 〈佐土原RC〉
 本殿が国の重要文化財に指定されている巨田(こた)神社に、地区補助金事業として、緑色の花が咲く御衣黄桜(ぎよいこうざくら)を10本植樹。神社は1093年、大分県の宇佐八幡宮の分霊として創建、三間社流れ造りの宮崎県内最古の中世建築として文化的価値が高い。多くの県民が訪れ、安らぎの場を通してその文化的価値と、ロータリーの公共イメージが向上することを願っている。
 (3月21日 第2730地区 宮崎県)

ROTARY AT WORK



被爆後も生きたイチヨウを植樹
 〈浜松南RC〉
 広島で被爆後も生き抜いたイチヨウの苗木を、はままつフラワerparkに植樹。3年前、広島で開催されたロータリー世界平和フォーラム広島を機に、広島東南RCから贈られた苗木を2年半育成し、戦後70年を迎えたのを受け、戦争の悲惨さを語り継ぐとともに「緑の遺産」として植樹した。植樹式には約50人が出席し、説明プレートも設置した。
 (3月10日 第2620地区 静岡県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

保育園児の和太鼓演奏で地域交流
 〈水戸西RC〉
 水戸市内の百貨店で、地域の保育園児による和太鼓演奏を実施。会員が演奏前に、園児にもわかるようボランティアの話をしたためか、園児はいつも以上の力を発揮。演奏しきった園児に向けた地域住民の大きな拍手に、園児たちも自分たちが役に立ったことを実感し満足。子どもが地域との関わりの中で自信をつけ、「みんなのため」の精神が宿ることを願っている。
 (3月30日 第2820地区 茨城県)



ROTARY AT WORK

健康体で奉仕の実践を
 〈森RC〉
 会員が例会でよく話題にするのは高血圧、糖尿病、痛風など病気の話。外食が多く生活習慣病と友達となっているのが実態。そこで保健師を招き2月3日、3月2日に講習会を開催。肥満度をチェックし電卓で数値を算出、適正カロリーを割り出し、算出された適正量の食事を主食、主食、脂質、乳製品や野菜の取り方やアルコール摂取などについて学んだ。今後の食生活改善につながる勉強会となった。
 (第2510地区 北海道)



ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真集合写真は掲載できません。

ROTARY AT WORK



ギニアビサウ共和国からの 表敬訪問

〈堺東RC〉

2009年からNPO法人エス・ペランサ（本部・福岡県）を通じて、アフリカ・ギニアビサウ共和国のソナック小学校・中学校の子どもに教育の機会を与えようと「里親制度」を支援。現在、小学生15人、中学生6人の計21人を支援している。今回、同校の代表者が来日、会員は子どもたちの元気な日常生活についての報告を聞き、教育の重要性をあらためて考えさせられた。

（3月8日 第2640地区 大阪府）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

創立50周年、芸術劇場に 像を寄贈

〈さいたま中央RC〉

2015―16年度に創立50周年を迎え、記念事業としてポリオ撲滅チャリティコンサート、ゴルフコンペなどを開催。式典はさいたま市長、創立会員などの参加を得て3月26日に挙行了。彩の国さいたま芸術劇場にブロンズ像を寄贈し、「さいたま中央ロータリークラブの歌（我等は元氣）」（作曲・吉村義史会員、作詞・金子弘会員）も作った。

（第2770地区 埼玉県）



食育の大切さを絵本と 紙芝居で

〈三次中央RC〉

子どもや保護者に食の大切さに気付いてもらおうと、減塩意識向上のための紙芝居「コンコ ポン吉食堂に行く」と、食べ物大切さを説く絵本と紙芝居「ニンジン空をとぶ」を、三次市在住の絵本作家の協力で制作。昨年12月から市や医師会の協力も得て保育所などで上演し、市民向け健康講座でも使われた。紙芝居は市、絵本は図書館や保育所などに寄贈した。

（4月13日 第2710地区 広島県）

ROTARY AT WORK



北海道新幹線 新駅見学会

〈函館RC〉

北海道新幹線の開業に先立ち、新函館北斗駅を見学する「新駅見学会」を実施。会員のJR北海道函館支社・安藤健一社長の厚意で実現したもので、まだ一般公開もされていない真新しい構内をじっくり見学でき、貴重な体験となった。

（3月10日 第2510地区 北海道）

ROTARY AT WORK



ROTARY AT WORK



台湾の友好クラブを訪問

〈京都西山RC〉

台湾の友好クラブ・三重北區RCの創立25周年記念式典に、京都西山RCから家族を含む14人が出席した。前夜の歓迎会ではクラブがかつて世話した米山学友3人も出席しており、久しぶりに懇親を深めた。
(3月27日 第2650地区 京都府)

ROTARY AT WORK



ふれあいウオーク 今年のアトラクションは…

〈高師浜RC〉

「第29回高師浜RCふれあいウオーク」を開催。高石市民500人と約6kmを歩き、昼食後、アトラクションを楽しみ交流するイベントで、今回は「ひよっこ踊り」を実施。花の苗を参加者に配布し、緑化にも貢献した。会員の高齢化と会員減少で開催が大変になってきたが、節目の30回となる次回も開催できるよう活動したいと考えている。
(4月10日 第2640地区 大阪府)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

安中RCとミュージカル

〈安中RC〉

2008年にクラブの広報行事で、アマチュア劇団アラムニーにロータリーの活動をミュージカルで紹介してもらった。その縁で、クラブでは同劇団の定期公演を共催している。アラムニーは群馬県内の女子高校出身者を中心メンバーとして県内で無料公演を行っているっており、8回目となる今回の演目は「カルメン」。多くの安中市民に楽しいひとときを過ごしてもらった。
(3月26～27日 第2840地区 群馬県)



ROTARY AT WORK

創立55周年を迎え 駅伝部監督に「コスモス賞」

〈小林RC〉

クラブ創立55周年を記念し、宮崎県立小林高校駅伝部監督・横山美和氏に「コスモス賞」を贈呈。長年同部を指導し、全国高校駅伝大会では4年連続入賞の偉業。卓越した指導力はロータリーの青少年奉仕の理念に値するとして表彰した。また姉妹クラブの第2710地区・三次RCとインターネット中継で結び、友情と友好を深めた記念日となった。
(3月15日 第2730地区 宮崎県)





ロータリー アットワーク

AT WORK

ときめきコンサート 子どもとJAZZ

生駒ロータリークラブ
第2650地区 奈良県

2月28日、生駒市のたけまるホールにて、プロのサックス奏者・中村誠一氏を招き、小学校、高校の吹奏楽部と一緒に演奏する「ときめきコンサート 子どもとJAZZ サックス奏者中村誠一と生駒市青少年・子ども音楽祭」を、当クラブ主催で開催しました。

これは、子どもたちが本物のジャズに接する機会を！ との思いからクラブが企画したもので、子どもたちが一流のプレイヤーとともに演奏できる場を持つことや、さまざまな音楽文化に触れ、夢や心の糧となるような感動を通して、「健全な児童・青年の育成」を目指そうと行なったイベントです。

地域の小学校2校（生駒市立桜ヶ丘小学校ハーモニックバンド、市立俵口小学校金管バンド）と奈良県立奈良北高等学校吹奏楽部がステージに立ち、中村氏と音を合わせ、一体となって会場を盛り上げました。

一般の親子連れや保護者の皆さん、学校関係者など約600人が会場を訪れ、小学生の一心でまっすぐな姿に感動し、高校生の伸びやかな演奏、そしてプロの技と心に磨かれたリズムと音色に聴き入っていました。

また、司会は当クラブの米山奨学生・リン・フイーさんと会員が務めました。米山奨学生にとっても良い経験になったと思います。このコンサートを通じて、子どもたちが健やかに育ち、将来の街づくりに貢献してくれることを期待するとともに、一般の方々は、ロータリーへの理解と認識を深めてくれたものと思います。

（中田龍人・記）

のどけしや堪へてみてもまた欠伸

千葉・野田 佐野 浩平

切株に憩ひすみに癒されて

兵庫・神戸西 後藤 睦子

草餅を食めば娘に戻る

茨城・古河東 小山 幸子

亡き妻と行く真間の里花が舞ふ

千葉・市川 照井 親資

ドアたたく音は朝寝の夢の中

千葉・野田 中村藤一郎

水取りの紙衣に籠る祈りかな

奈良大宮 飯田 昭

佐保姫の在ます野辺を小半日

奈良 寺田真佐子

金鯢が花の波間に見え隠れ

愛知・瀬戸 玉井美智子

母の手を引いて三春の滝桜

埼玉・日高 五十嵐 卓

仁王像一樹の花に隠れけり

東京西南 荒居 隆二

青の都サマルカンドの天に颯

山梨・甲府西 太田 道夫

春の夜や色の増したる絵具皿

東大阪東 溝畑 洋子

騙されることを楽しみ四月馬鹿

福岡城南 吉武 草徑

天平の雛を飾りて餅を売る

徳島・脇町 片山 良樹

ややこ抱く春の光に包まれて

東京西南 菊池 恭三

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

はるかなる峰の上まで春来しや
明るき色に安達太良包まる

福島・須賀川 柿沼 良訓

病と闘う妻はけなげに頑張ると
今朝も紅ひき髪梳きており

長野・佐久コスモス 中澤 道保

帰る時新人会員に手渡せり
ころろをこめし卓上の花

茨城・友部 矢吹 和夫

ゆるやかに時の流るるわがカフェの
アボカドサンドに菜の花のあり

茨城・古河東 小山 幸子

桜咲く庭を歩めば亡き妻の
従ふ如き風の気配す

千葉・市川 照井 親資

空襲で亡なりし妻の姉のため
回向に訪ひぬ東京都慰霊堂

新千葉 菊地 忠

長雨のあがりてひろがる羊雲
そのすきまより青空ひかる

東京荒川 井上 久子

中年が言わざる年とは何事ぞ
年の功ゆえ苦言を申す

三重・松阪東 内田 俊哉

マゼールがアノンクールが今は亡し
豊潤な時失せゆく思ひ

奈良 寺田真佐子

温もりをわれとかたみに分かちあひ
子犬は膝の上に眠れる

岡山・倉敷東 吉岡 洋子

いにしへの出雲と高志の縁など
語り残せる翡翠の勾玉

島根・出雲南 小村 尚子

潮を吹く鯨も遊ぶ八丈の
岸辺に寄せる春の白波

福岡・八幡西 伊豆統一郎

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

テロのない道を教えて愛のナビ

北海道・斜里 辻 舒宏

向い風背中押される十八歳

群馬・伊勢崎 秋山 春海

なるほどな個人差ありと書いてある

埼玉・行田さくら 小澤 誠邦

綺麗だよ呪文で妻を変えました

高知西 山岡 陸宏

プライドを少し半端に持っている

大阪東淀ちやまち 小坂 克彦

いっそ地球世界遺産でどうかしら

京都・宇治鳳凰 清水美榮子

店員とよく間違えられる笑顔

新潟 小林 悟

恋の糸もつれてほぐれ結ばれる

大阪・豊中 関谷 洋子

世辞のない孫の言葉に目を細め

福岡イブニング 乙木 新平

百円の利息思わず笑っちゃう

東京日本橋東 廣瀬 嘉夫

抱いて来た嘘九合目で捨てる

青森・五所川原中央 小野 順蔵

いい予感雨のち晴れの青写真

兵庫・神戸中 吉井 邦弘

変わり行く街並み愛し犬散歩

東京日本橋東 井口 弘子

江戸惚び甘酒を飲み暑氣払い

茨城・日立港 小松 弘二

健脚の患者が集う診療所

長野・辰野 岩田 清

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛



長谷川 權 

田螺喰ひ生き延びたれば泥臭し

東京日本橋東 廣瀬 嘉夫

自分の生き方を泥臭いと思っている。何ごとも垢抜けず、地味である。決して悪い生き方ではない。そういう人の自弁の句。あれは戦中(戦後?)田螺(たにし)を食べて生き延びたからだ。

菜の花を根こそぎ抜いで春終はる

埼玉・熊谷籠原 森田 光彰

桜の季節が終わることを「花じまい」という。含蓄のある日本語である。この句が描くのは菜の花の「花じまい」。畑の畝(うね)の菜種の株を引き抜く。それは「春じまい」でもある。

妻の留守心置きなく目刺焼く

兵庫・神戸西 村野 利昭

「心置きなく」でいったん切って読む。心置きなく妻の留守を過ごしているのだ。その留守中にしたことの一つが目刺を炙(あぶ)って食べたこと。かわいい夫といわねばならない。

向ひ風恍惚として花ふぶき

東京荒川 井上 久子

これは花吹雪を眺めているのではなく、花吹雪の中にいるところ。しかも向かい風。つまり行く手から吹きつけてくる花吹雪。それが恍惚感をもたらししている。

壺焼の煙も登る参詣路

神奈川・横浜戸塚 中村 裕一

たとえば江ノ島のような場所。両側に並ぶ土産物屋や食堂の間を参道がつづく。炬を出して栄螺(さざえ)を焼いている店もあるのだらう。その煙も登ってゆくというところが俳句。



馬場あき子 

生徒らの混声合唱カンタータ
音楽堂の青き宵なり

東京ワセタ 福地桂之助

音楽祭などの場面であろうか。生徒らという言葉は、教えずか自校の生徒と受け止めるのが普通だが、あるいは学校音楽祭のように多くの学校の競演の場かもしれない。混声合唱のカンタータがいい。心にひびく楽曲に酔う大人の想念には、よみがえる青春も含まれていただろう。「青き宵なり」の結句には単に季節感だけではない心のあやが含まれ、一つの気分を生んでいる。

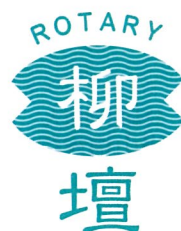
抽出は幾つもあると思ひしが
喜寿を過ぎると空が増えたり

群馬・館林 新井 進

年とともに人生の抽出は増える。知識の抽出、思い出の抽出、何かの時にはその抽出から自慢の種子を取り出すのが、壮年の日の力でもあった。いつからかその抽出を開(あ)けても種子が取り出せなくなる。「エート、あれは何だったかな」とか、「それは、あの入だよ、あの入」というようになる頃から抽出の空白化はすすむ。人間はそれを自ら笑えるのがすごい。これが老人力である。

ひと冬を鍛へぬきたる球児らの
声大人びてグラウンドに弾む

秋田・能代 成田 繁穂



てじま晩秋 

何はともあれスタートライン踏んでみる

熊本西南 古閑 修

街なかの合コン年は無制限

大分・中津 福澤 廣明

熊本の古閑さん、そして大分の福澤さん、現在まだ余震の続く大変な中、今月もベテランらしい佳句を応募してくださった(ありがたく拝受いたしました次第です)。

また熊本の古閑さんはブログを開設され、ロータリークラブの活動や川柳関連の話題を綴(つづ)っておられ、復興に向けて『前向きな姿勢でもって』取り組んでおられる。そのお姿は大分の福澤さんも同じであろうと思ひめぐらしております。平穏な日々の到来を心から願っている毎日です。

見回せば情の中に生きている

大阪西 鴨谷瑠美子

日本が世界に誇る情(なさけ)——。この素晴らしき響きは、わが国特有の美しさと申し上げてよろしいと信じております。鴨谷さんの温かい心根は周囲の皆さん方々にも、強く広く伝わっているものと深く感じております。

生き方が下手です今日も立ち稽古

青森北東 遠間 善弘

大将になった気がする歩道橋

鳥取・倉吉中央 牧野 芳光

認知症は怖くない

石澤敦クリニック 院長 石澤 敦

二〇二五年には、認知症患者は七〇〇万人を超えると見込まれ、六五歳以上の五人に一人が認知症であるという事態に突入すると言われていきます。このような時代にどのように対処すればよいでしょうか。

まず、予防できる認知症を攻略することです。認知症の約二〇割を占める脳血管性認知症は、高血圧症、糖尿病、脂質異常症を基盤とした脳動脈硬化に起因して発症する脳梗塞や脳出血が原因であることを考慮すれば、これら生活習慣病を管理し動脈硬化を抑制することで予防可能です。

一方、アルツハイマー型認知症の病気の芽は、もの忘れ症状発現のおよそ二〇年前にさかのぼると言われています。神経細胞の進行性破壊、脱落に伴って、発症前状態、軽度認知障害の時期を経て、もの忘れの症状が発現するに至ります。この時期は既に本疾患の最終局面とも言え、この疾患を治療に導く有効な手立てはありません。

しかし最近、経度認知障害(MCI)の概念が広く受け入れられ、MCIと診断された中から、一年で約一五割、二年で約二〇

割の人が真正のアルツハイマー型認知症に移行する可能性が高いという知見があります。もの忘れの自覚はあるものの、病的認知症とは言えないこの時期に医療が介入することの重要性が指摘されています。

脳細胞は加齢とともに減少し続けると信じられてきましたが、中高年になっても脳は使えば使うほど、記憶の中枢である海馬で神経細胞が日々増殖し、進化と成長を遂げていることがわかってきました。いかに脳のマンネリ化を防ぐかが最も重要な課題と言われています。

舌、顎、手指を使えば使うほど、脳の機能が活性化されるという事実も明らかになっています。人とよく会話し、おいしいものをよくかんで味わうことで舌や顎が使われます。箸を使い、筆記具を使って文章を書き、パソコンを操作し、マージャン、囲碁、将棋を楽しみ、楽器を奏でることで手指を使います。これらの行為は、運動機能だけでなく、必ず思考する行為が含まれていることを忘れてはいけません。このように考えると、例会での会食や議論、卓話、奉仕活動など、ロータリー活動そのものが、認知症予防の実践と言えます。

(第二五八〇地区・東京都・東京武蔵野中央RCにて、同RC会員)

公益財団法人 米山梅吉記念館

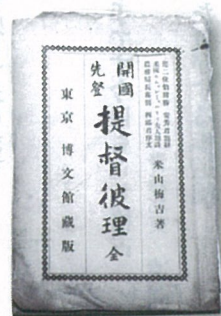
[開館時間] 午前10時～午後4時
[休館日] 月曜日
12月28日～1月4日
整理のための休館日
(5月、8月の特定日)

〒411-0941
静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1
TEL 055-986-2946
FAX 055-989-5101
Email yumh@ai.tnc.ne.jp



米山の最初の著書であり、心血を注いで書き上げたものです。前編は「開国前の日本と世界」「米国先登の由来」「浦賀湾内の黒船」「国書の授受」「黒船の再来」「下田の逗留、夜半船を訪ふの客あり」「日米の関係」などの章があり、後編は主にペリーについて書かれて「彼理の系図及其生立ち」「米国海軍の進歩と彼理の功勞」「彼理の晩年」などの章があります。

八年間アメリカを見聞して視野を広げた二八歳の米山が、日本と国際情勢について思考し、近代国家として歩み始めた日本の進路について考察した、その才覚と心意気に胸を打たれる書です。



開国先登「提督彼理」
表紙

卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

銀行のひみつ

元(株)三井住友銀行
新横浜支店支店長 井口裕香子

銀行の口座開設は、住まいもしくは勤め先の近くの支店での口座の開設を原則としています。振り込め詐欺の急増などが理由です。振り込め詐欺の指定口座は、犯行現場や犯人の居住とはまったく縁のない遠隔地である例が多いということもあり、名義人が、「その支店に開設するに値する客観的に納得できる理由」があるかどうか、目安になると考えてください。

用意するものは、印鑑と本人確認書類。名義人名の印鑑で登録することで、不正利用や犯罪を防ぐことができます。本人確認書類は、その場で本人を確認できる顔写真

のある公的証明書、運転免許証、パスポート、住民基本台帳カードなどの提示が必要です。健康保険証や住民票などはそれだけですと本人の特定が難しいとされますから、例えば、その場所で生活しているという証明になる公共料金の領収書や、一〇四(電話番号案内)への登録などで二重に確認します。

現在はインターネットでの口座開設が可能になっているため、成人であれば本人が操作をして開設することができます。子ども(未成年)の口座を作成する場合、親権者など法定代理人が代わりに申し込むことができます。一般的には、祖父、祖母が孫に口座を作ってあげることができません。

名義人が死亡すると、「役所から銀行に連絡がいつて口座が止められる」と思っている人もいますが、役所から連絡はいきません。銀行が口座の名義人が死亡したことを知ったときに、口座を凍結します。被相続人つまり亡くなった方の相続人を確定し、相続人全員の署名と捺印のある相続届けなど、所定の書類を銀行に提出すると預金は解除されます。相続人の特定には、亡くなった方の出生時から死亡までの連続した戸籍謄本が必要です。

(第二五九〇地区・神奈川県・横浜港北RCにて、同RC元会員)

米山梅吉没後七〇年シリーズ

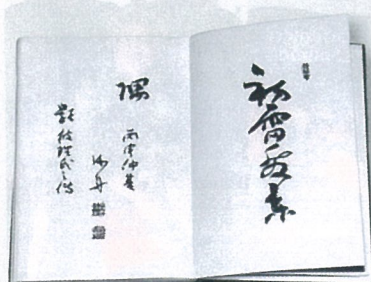
米山梅吉この一冊

開国先登 提督彼理

明治二九年九月第一版発行
本文一七七ページ、定価二〇銭

米山梅吉は一九歳で渡米し二七歳で帰朝した折、自著原稿を携えていました。『提督彼理(ペルリ)』。嘉永六(一八五三)年に黒船四隻を率いて浦賀にやってきたアメリカ東インド艦隊司令長官ペリーについての、ペリーが帰国後、復命報告した資料をもとに、日本人としてアメリカについて書いたユニークな著書です。

米山はこの原稿を知己を得ていた勝海舟に持ち込み、海舟はこれを喜び「初雷発東隅」と題字を揮毫しました。日本の東方から雷鳴が轟くような本である、という趣旨でしょうか。



勝海舟が揮毫した
「初雷発東隅 丙申仲夏」

式「まじ受き聖大、さめは開館の然突



新潟ではカツ丼というと、卵でとじない「タレカツ丼」。作り方はトンカツを少し甘めのしょうゆだれにくぐらせてごはんの上にのせただけですが、このタレがくせになります。新潟にお越しの際には、ぜひお試しください。

杉本 俊夫 (新潟県・長岡東RC)

わがまちの味

新潟

タレカツ丼

巡らせることができるから、相手の立場に立って考えることもできることである。相手の立場を少しでも理解できる人とは、たとえ対立しても最後には理解し合えることが多い。一方、自分の立場しか見えない人、見ない人は難しい。もう一つは、教養のある人は、時間が経過しても、あるいは年月が経つてもその見方が揺るぎないことが多い。周りの意見に振り回されることもなく、交渉で会うたびに言っていることが異なることも少ない。二〇一四年ノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさん(当時十七歳)が、国連での演説で、「教育こそがただ一つの世界を変えられる解決策であり、子どもたちと女子に教育を!」と訴えていたこと

が記憶に新しい。

出口の全く見えないイスラム過激派組織ISの問題、日本国内でさらに外国人を受け入れることになった時の異民族同士の相互理解の問題、親子間でさえ異文化交流のように感じてしまう昨今、ますます人間関係が難しくなっていくことが予想され、教養が大きな役割を果たしてくれるのではないだろうかと思っている。

(第二七六〇地区 愛知県 司法書士)

旅行中突然おじやました

倉敷東 山田 秀樹

スペイン・カナリア諸島をクルーズ中の二〇一五年二月三日に、グラン・カナリア島のラス・パルマスに寄港しました。

七つの島からなるカナリア諸島は、イベリア半島から南へ一〇〇〇キロメートル以上、アフリカ大陸からは最短距離でわずか一五キロメートルのところに位置しています。火山の噴火によって大西洋上に生まれたこの群島は、地質および植物相においても類いまれな特色を有し、ヨーロッパともアフリカとも異なる景観を呈しています。独特な自然環境と、年間を通して温暖な気候に恵まれています。

グラン・カナリア島は総面積一五六〇平方キロメートル、人口約七二万人。カナリア諸島で最も多い人口を抱える島で、人口の約半分は島の中心地ラス・パルマスに集中しています。またここ



突然の訪問ながら、大歓迎を受けました

は大西洋の最も重要な港町の一つであり、コロンブスがアメリカ大陸への遠征途中に寄港した時に滞在した「コロンブスの家」があります。

島北部のアルカス火山の山腹にあり、バナナ園に囲まれた町です。私と妻はバナナ園の中にあるホテルが例会場の、グランカナリア・ロータリークラブの例会に出席してきました。

遠く離れた日本から、突然訪問したにもかかわらず、ファン・ヘスス・スアレス・ゴンザレス・パストガバナーをはじめ多くの会員に大歓迎され、ロータリーのバッジ一つを介してとても親近感を覚えました。グラン・カナリアのワインで乾杯して、友好を深めました。例会の後、聖母マリア教会と一緒に参拝してアルカスを後にしました。いつの日かこの地を再訪することを考え、ロータリアンっていいなあ、と思いました。

(第二六九〇地区 岡山県 日本酒製造)

シベリアに五年間抑留されました。劣悪な環境、極寒の中での強制労働、栄養失調、腸チフスの蔓延など……仲間は次々と命を落としました。が、幸運にも生き残ることができました。

「二〇代の青春を奪われてしまったことは悔やまれてなりません、しかしそれがあったからこそ、今こうして一人で生きていけるのだと思う」と自身の著書でも述べています。

戦争経験者として、犠牲者として、そして今、世界平和を願うロータリアンとして、身をもって戦争の愚かさや恐ろしさを、戦争を知らない子どもたちや次世代へ発信してもらいたいと思います。もちろんクラブはもとより、オールロータリーのサポートと協力が不可欠です。野々下氏は話は、今世界が最も必要としている世界へのプレゼントであるに違いありません。

(第二五七〇地区 埼玉県 不動産賃貸)

RYLAと RYLA学友会

林 真紀

当地区では、一九七九年から第二六七〇地区(香川・愛媛・徳島・高知)と共催で、香川県小豆島に近い余島において毎年三泊四日で、RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)を実施しており、今年で三八回を迎えました。一九九五年の阪神・淡路大震災の時もRYLAは開催され、これまでに二〇〇〇人近いライリアンが巣立っています。国際ロータリー

でRYLA参加者が「ロータリー学友」として承認されたことをうれしく思っています。

当地区のRYLA学友会の創立から八年がたち、その活動を知っていただきたくペンを執りました。

現在、学友会の会長は第一回RYLAの受講生が務め、理事会は七回、一〇回の参加者を中堅に、三〇回以降の若者たちによって構成され、青少年育成に関心のある多くのロータリアンのサポートも受けています。主な活動は、地区大会ではかのロータリー学友会とともに青少年の集いを開催したり、年一回の総会ではRYLAセミナーの一泊版を実施しています。また姫路城でのお花見や、夏休みに子ども連れのイベントを行ったりと充実しています。

以前から、受講生をクラブ例会の卓話に呼んでもらい、RYLAの話聞いてもらうことに力を入れていましたが、今では各クラブから卓話の依頼を受けるようになりました。若い人たちにとって、大勢のロータリアンの前で話をさせていただくことは得がたい経験となつていきます。

また、学習の場として、当地区RYLA創始者の一人である深川純一パストガバナーの協力のもと、「深川先生を囲む会」を開催。毎回、ライリアン、ロータリアン約三〇人が先生の話聞き、その後の意見交換は、意見が出すぎるくらいに活発に行われています。

私は当地区のRYLAの特徴の一つであるカウンセラーシステム(受講者一五一人に会員と夫人が付き添う)によって、第一回から参加し、若者たちと寝食を共にし、彼らの言葉に

耳を傾けてきました。一〇年以上奉仕をさせていただきましたが、今もRYLA学友会の理事として仲間に入れていただいております。

私がRYLAで学んだロータリーの理想や理念と、素晴らしいロータリアンとの出会い、そして今も続いている各世代の受講生との交流は宝物であり、人生を豊かにしてくれています。RYLAとの出会いに感謝しています。

(第二六八〇地区 兵庫県 RYLA元カウンセラー)

教養があるということ は？

三河安城 矢田 良一

私の一日は、ラジオ体操ではなく日頃の教養不足を補うために、二つのコラムを読み上げることから始まります。

一つは、その日の大手各紙朝刊の中から気に入った記事もしくはコラム。もう一つは、毎月倫理研究所が発行している小冊子『職場の教養』からその日のコラムを読み上げる。前者は、専門外の広い視野からの教養を、後者は身近で日常的な教養とモラルの積み重ねを狙っている。

時々こういった教養にどんな意味があるだろうかと考えることがある。「教養のある人」とは、どんな人というのかと考えた方がわかりやすいかもしれない。人と人とのめ事の中に入っていくことの多い職業柄から感じられることが二つある。

一つは、教養のある人はさまざまな考えを



直径 12cmの丸い朱塗りの器三段に挽きぐるみの香り高いそばを盛り、海苔・ねぎ・もみじおろしなどをのせ、だしをかけていただきます。出雲ロータリークラブも毎年 12 月の最終例会はこのそばで年越しをします。

石原 一徳（島根県・出雲RC）

わがまちの味

出雲 割子そば

えば、アメリカのブリガム・ヤング大学では校訓として、非公式ですが標語として存在しています。またその他の大学やニューヨーク市警察の士官候補生スクールでも使われているそうです。この場合は、「入学して学び、卒業したら社会に貢献せよ」という意味で使われているでしょう。

ロータリーで最初にこの言葉を使ったのは、一九四七―四八年度国際ロータリー（RI）会長のケンドリック・ガーンジー氏。今から六九年前の会長ですが、この言葉はまさにロータリーを的確に表すと考えて使ったのではないかと思います。この言葉をロータリーに当てはめて考えますと、ロータリーの役割、そして「ロー

タリーがなぜ毎週例会を開くのか」ということがおのずとわかってきます。

「入りて学び、出でて奉仕せよ」は、長年、国際協議会の本会議場の入り口に六か国語で掲示されていました。また例会場にこの言葉を掲げているクラブも多いと思います。当クラブも例会場の入り口ドアに、出入りする時に必ず目に留まるよう廊下側に「Enter to learn（入りて学び）、室内側に「Go forth to serve（出でて奉仕せよ）」を掲示しています。

ロータリーには二つの公式標語「超我の奉仕」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」がありますが、「入りて学び、出でて奉仕せよ」はそれに匹敵する言葉であると思います。この言葉はロータリーの公式標語ではないこともあり、知る人ぞ知る言葉で、ロータリアンの中ではあまり知られていないように思います。残念ながら二〇一四―一五年度の国際協議会からは「Join leaders, exchange ideas, take action」に変わっていますが、心に響く立派な言葉というものは、誰が言ったかに関係なく人々の心を捉え、時代を超えていつまでも使われていくものと思います。

（第二六七〇地区 香川県 建築設計）

九二歳のレジェンド

和光 加藤 洋子

「ロータリーは人材の森であり、ロータリー

ライフは森林浴である」。このような名言があります。私たちのクラブの野々下省三氏は、ロータリー歴三〇年、「四つのテスト」そのままに、ロータリーの森を真摯に歩んでこられました。今年二月で九二歳の誕生日を迎えましたが、この上なく穏やかな顔から幸福のオーラを放し、クラブを温かく包んでくれます。

終戦後、事業を立ち上げ、二人のご子息を立派に育て、今は自宅で一人暮らしを満喫しています。心のままに時を重ね、病気とは一切無縁。朝昇る太陽を仰ぎ、沈む太陽に一日の謝意を表し、天気の良い日は欠かさず散歩に出かけ、足を鍛えます。洗濯、掃除はもちろん自身の日課。食事は毎日老舗デパートからの宅配が届きます。例会場へは自らが運転する車で、ダンディに装いステッキを手に、欠かさず出席します。なぜ九二歳にしてこのようにたくましく、美しく生きられるのでしょうか？

野々下氏は二二歳の時、満州で終戦を迎え、



私たちのクラブのレジェンドを囲んで



年始めにロータリーライフの始まりを告げる日置会員

元気づけられているのは私だけではないと思います。

毎年、年始めの例会は、最長老会員の乾杯で始まりますが、わがクラブでは恒例になった日置会員の乾杯の発声で、今年のロータリーライフが始まりました。日置会員、いつまでもお元気で。

(第二六五〇地区 京都府 会場賃貸)

春は別れの季節 米山 奨学生ルシア送別会

横浜 巻田 佳樹

去る三月四日、スペイン料理のレストランで、大野清一バスター（PG）が音頭を取り、スペイン出身の米山奨学生オルネド・ペレス・アロエ・ルシアさんの送別会が開催されました。

当日は、大野PG夫妻をはじめとして当クラブ会員一九人が参加し、地区米山学友委員会の石渡宏衛委員長（当時、以下同）と岩渕守副委員長も駆けつけました。

大野PGの開会のあいさつではルシアを선택した時の話や、カウんセラーを岩宮浩さんにお願するにはルシアしか考えられなかった（二〇一五年六月に逝去されたため大野PGがカウんセラー）といった裏話まで披露され、長谷川勝一会長から、「これからの活躍を祝して」との乾杯で会が始まりました。早々にルシアへの記念品の贈呈があり、ルシアは贈られたロータリーのロゴ入りの置き時計を手にして満面の笑顔です。

しばし歓談の後、おなかも満たされ、ほろ酔い気分となったあたりで参加者一人ひとりからルシアとの思い出話や激励の言葉が贈られました。途中、感極まりハンカチを手にしたルシアでしたが、皆の話にうなずいたり笑ったりしながら、一人ひとりに「ありがとう！」と言っていたのが印象的で、ルシアの人柄だと感じしました。

ルシアは日本に来てからの思い出やロータリーでの思い出を交えながら、多くの人への感謝の気持ちを語りました。伊藤保義会長エレクトから「縁」を大切にとの言葉があり、送別会は閉会しました。最後に花束を贈り、記念写真を撮りました。

横浜東ロータリークラブでは多くの米山奨学生を支援してきましたが、これほど多くの会員と仲良くなり、こんなに盛大に送別会を開かれた奨学生は記憶にないという声がありました。



ルシアさんの人柄で、大勢の会員が集まりました

ルシアの優しさや積極性が、多くの会員と絆を深めたのだと思います。これからの支援にも役立たせたいと思います。ルシアは四月から東海大学でスペイン語を教えています。「どうぞ来てください」とのことです。

(第二五九〇地区 神奈川県 税理士)

「入りて学び、出でて奉 仕せよ」という言葉

丸亀 横田 龍男

ロータリーで使われている言葉に「Enter to learn, Go forth to serve（入りて学び、出でて奉仕せよ）」があります。誰が最初にこの言葉を使ったのかはわかりませんが、人々の心を捉え、さまざまなところで使われています。例

を高めた功績は称賛に値すると考えます。

ロータリーの奉仕の理想は「超我の奉仕」と言われ、他人のことを思いやり、他人のために尽くすことです。ロータリアンたる前に、他人への思いやりの心を持つ信頼に足る立派な人間であるべきであり、三人は、それを見事に体現してくれました。

救助に貢献した三人は「男性が助かって本当に良かった。救急隊や病院スタッフのおかげが大きい」と話し、救助後は予定通り出港し、まずまずの釣果を上げたそうです。

緊急時に迅速に協力連携し、適切に対処できたことが、男性の一命を取り留めたのだと思います。三人の勇気ある行動に心からの拍手を送ります。

(第二三〇地区 鹿児島県 ホテル)

貧しい国の子どもたち に寄せる思い

二本松 安齋 秀雄

昨年度も地区補助金と当クラブ全会員の協力を受け、一月一六〜二二日、タイとカンボジアを訪れ、「小さな親切」プロジェクトを実施してきました。毎回四〜五人が両国を訪問して現地の実情を確認しながら必要となる必要なもの支援していますが、今回は三人での訪問となりました。ハードなスケジュールでしたが、ロータリアンである誇りと使命感を胸に、現地の協力も得ながら元気に支援活動をこな

てきました。

世界中には、私たちロータリアンの支援を待っている子どもたちがたくさんいます。当クラブでは毎年、カンボジアとタイの貧困地域の小学校に対する教育設備支援と、極めて貧しい家庭の子どもたちが基礎教育を受けられるよう環境支援と食糧支援を行っています。また貧困家庭の子どもの経済支援を前提とした「里親制度」の実施も主な内容です。

日本も終戦時、世界中から多くの支援をいただき、現在の日本を築くことができました。五年前の東日本大震災時にも世界中から温かい支援が寄せられました。その中には自国の貧しい予算の中から拠出した国もあったと聞きま

す。
終戦から七〇年が過ぎ、発展を遂げた日本、そして東日本大震災で受けた過去の恩に対して、私たちは感謝の気持ちを忘れてはならないでしょう。子ども時代に当たり前のように受け



カンボジアの小学校に遊具を寄贈

られた基礎教育が、今の国と平和な社会をつくりました。

今こそ、世界に感謝と恩返しをする時です。平和・健康・飢餓・水資源・貧困のほか、多くの問題をつくるのも解決するのも私たち人間です。子どもたちへの教育は、数年後に大きな花を咲かせ、未来には立派な果実をつけることでしょう。

(第二五三地区 福島県 通信機配布)

日置先生 白寿お祝い 申し上げます

京都 山中 達郎

今年三月一日で九八歳を迎えた日置辰一朗会員を紹介します。日置会員は一九一八(大正七)年生まれ、臨床勤務医として七〇年頑張ってきた方です。戦時中に医師免許を取得し、結核の診療に尽力し、その後は勤務医として勤め上げました。定年退職後も多くの病院の院長職を務め、教育に尽力し、九〇歳を超えた後も仕事を続けてきました。人前であまりお話になりませんが、この七〇年は日本にとっては激動の時代そのもので、苦勞の連続だったと思います。

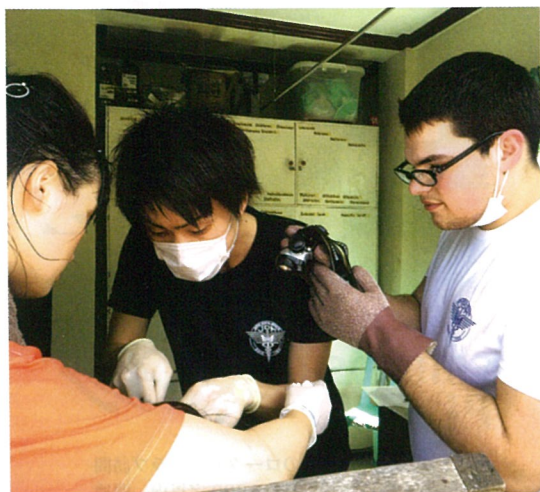
今は例会に出席してさまざまな卓話を聞き、会員との会話を楽しみにしているとのこと。ロータリー歴は二二年で、京都東ロータリークラブでは最長老です。しかも例会にはしっかりと自分の足で歩いて出席し、そのお元気な様子が感服させられます。毎週お目にかかるたびに

校生ジャシユア・シエクタ君です。

私たちは彼の留学を有意義なものにするために、いろいろな企画を立てました。彼は大阪府立今宮高校に通って生徒たちと一緒に授業を受けました。春休みの間は、当クラブの例会にも毎週来てもらい、帰りに会員の会社や施設などを見学したり、会員一人ひとりの人生論を聴き、生きた社会勉強をしてもらいました。

来日して半年、彼が日本に慣れて来た頃にフィリピンでのジャパン・デンタル・ミッション(JDM)の歯科医療奉仕活動と一緒に参加してもらいました。JDMは私が主幹している団体で、三三年前からバヌアツとフィリピンで歯科医療奉仕活動を行っており、大阪船場RCからは創立時から支援してもらっています。

今回のカオハガン島でのミッションはジャシユア君にとって初めての経験であり、最初は戸惑っていましたが、アシスタントとして、治療器具の洗浄、荷物運び、掃除など一生懸命に



助手として大活躍のジャシユア君

働いていました。

日本から持っていた歯ブラシなどを現地の小学校に寄贈したり、学校健診では、歯磨き指導を衛生士と一緒にしたり、小学校の先生とのミーティングでは通訳もしてくれました。恒例の島民大運動会では、企画から率先して参加、子どもたちと一緒に楽しくミッションを終えることができました。

彼の感想文には「人を助け奉仕する喜びを体験できた……僕はアメリカ人だけど外国に行ってみると、日本人の目でフィリピンを見ていることが不思議な気持ちだった。大阪に帰ったときは『ただいま』と思った。でもこの世界で、大事なことは国ではないと思う。何よりも、『愛』を大事にすると、どこでも人が喜ぶ。だからこの経験のおかげで、アメリカ人でも日本人でもなくて世界人になった」と書かれていました。未来ある若者とこのような体験を共有できたことは素晴らしいことです。彼の人生にとっても有意義な活動になったと思います。

(第二六〇地区 大阪府 歯科医)

海に転落した 男性の救助で感謝状

鹿屋 寺岡 正善

私たちのクラブの窪田秀作会員と新屋浩一会員、右田顕一会員が、海へ転落した男性を救助した功績で、鹿屋警察署から感謝状を贈られました。転落した男性は、意識が無く呼吸もして



ロータリアンの信頼を高めた「巻き巻きクラブ」の三人

おらず、手遅れになるところでした。

今年一月一〇日午前九時すぎ、鹿屋港堤防で釣りをしていた人が男性の転落に気付き、出港準備中の窪田会員らに連絡、三人はボートで急行しました。転落した堤防付近の海面を捜索したところ、うつぶせ状態で海面に浮いている男性を発見、ボートに引き揚げました。三人は、防波堤上の釣り人に警察、消防への通報を依頼し、その釣り人を通じて電話でアドバイスを受けながら、救命措置に励みました。この三人は当クラブの釣り同好会「巻き巻きクラブ」のメンバーで、この日も船釣りに出るところでした。転落した男性は認知症で、家族からの連絡を受けて、警察が捜索を始めたばかりでした。

『論語』の中に、「義を見てせざるは勇無きなり」とありますが、彼らは、今回の緊急時に、まさに人として行すべき正義を、勇気をもって実践しました。鹿屋ロータリークラブの会員に対してだけでなく、ロータリアンに対する信頼

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

野口英世博士の縁

東京あけぼの 近藤 修一

アクラサウス・ロータリークラブ（RC・第九一〇二地区）に昨年一〇月と今年一月に訪問する機会を得た。アクラと聞いて皆さまはどこだかわかりだろうか。

私は一昨年立ち上げた会社でガーナを中心とした西アフリカ諸国向けの輸出入、コンサルティングを行う仕事をしている。そのガーナの首都こそがアクラだ。

かの有名な野口英世博士は私が記すまでもなく、ここガーナの首都アクラで、自身が研究していた黄熱病に罹患し、志半ばにして生涯を閉じた。そして野口博士が生を受けた地といえば、福島県猪苗代町だ。

そんな縁から猪苗代RC（第二五三〇地区）

から私の仕事上のパートナー（ガーナ在住日本人）のところに、ガーナのロータリークラブとの間を取り持つてほしいという話があり、わが東京あけぼのRCを立ち上げたばかりの私のところに話が舞い込んできた。

アクラサウスRCの例会は一八時三〇分に始まる。ガーナ人にしては珍しく（？）時間通りに出席者が集まり、肅々と開会される。ゲスト紹介の時間になり、東京あけぼのRCとのバーナー交換に先立ち、猪苗代RCからの親書を先方に手渡し、同クラブが創立五〇周年にあたり貴クラブとの交流を持ちたいと考えている旨、紹介した。聞けば先方も来年一五周年とのこと。遠い日本からのオファーを快く受けていただくことができた。

例会の流れはおおむね、日本と同じようなものであるが、ユニークな点が二つ。ラッフル（福引）と「ニコニコ」募金だ。

ラッフルはビジターも含め出席者全員が五



アクラサウスRCでバーナー交換

セディ（約一五〇円）で購入し、抽選で当たった一二人が小さな商品をもたらる。残りはニコニコに回る仕組みだ。

ニコニコは現地では「Fine（罰金）」と呼ばれる。その日、会長から指名された「Fine Master（Mistress）」が出席者ほぼ全員に、例えば「この間、写真くれたから」「ビールおごってくれたから」「今日のネクタイすてきたから」果ては「特に理由が見つからないから」という理由で、「罰金」として数百円ずつ徴収していく。お金を集めるのは、毎回オブザーバーで参加しているロータリーアクターの役目だ。罰する理由を発表するたびに会場からは笑いが起こる。

ところで、私は猪苗代町には幼い時から二〇回以上訪れたことがある。私の祖父がそのスキー場をいたく気に入っており、それが私の母、その子どもと受け継がれ、初めて雪の上に立ったのもこの町だった。不思議な縁に感謝しつつ、今後ともビジネスマンとして、ロータリアンとして両国の懸け橋になりたい。

（第二七五〇地区 東京都 コンサルタント）

交換学生とボランティア活動をして

大阪船場 澤田 宗久

私たちのクラブでは、昨年度初めてロータリー青少年交換学生を受け入れました。アメリカ・ニューヨーク州のミルホールド・ロータリークラブ（RC）を通じて昨年八月に来日した高

ことなく、お食事できる方が大半だと思っています。しかし、医療の現場ではごはんを食べたくても食べられない、という状態でもないのに、食べ物をかめず、食べられないということを目覚めずに、ものが食べられなくなってしまう患者さんが現実にはいらっしゃるのです。

実は最近、私自身も、そしておそらく施設の職員の方も、かなり衝撃を受けた症例を経験しました。それは、医学的な必要があつて、精神活動を抑える薬を服用していた利用者の方のケースです。

薬の副作用により、結果として日常の活動度も低下してしまい、ごはんを全くとっていないほど、食べられなくなっていました。これはまずいと、精神活動を抑える薬をやめても、これまで食べられた硬さの食事が食べられず、ゼリー状の食事すら食べられなくなりました。このケースを通して、私は職員の方々と共同で、初めて、「摂食嚥下」の機能訓練を始めることになりました。

なじみは薄いかもかもしれませんが、「摂食嚥下」という言葉は聞かれたことがあるかと思います。ごはんを食べる時、私たちが当たり前に行っていること、食べ物をかんで飲み込む、という行為です。認知症の進行、筋力の低下などの原因で、ものがかめなくなる、ものを飲み込むことができなくなる、すなわち「摂食嚥下」ができなくなってしまう、という状態に陥ります。

こうなってしまう時に、この、ものをかみ、飲み込むことを訓練により、その機能が失われてしまうことを回避する、摂食嚥下の機能訓練に取り組んでいこう、というのが、私たちの三年目の

新たな取り組みとなりました。

ところが現在、残念ながらこの摂食嚥下の機能訓練に携わった経験のある方が、私を含めて、この町には誰もいないのです。歯科医がインシアチブを取りつつも、関わる職員の方々とともに、この問題に取り組んでいかなければなりません。中頓別の町で初めて訪問歯科診療を始めた時と同様、あるいはそれ以上の、綿密な体制作りをしていく必要があるでしょう。

しかしこれから先、この問題に取り組んでいかなければ、摂食嚥下の機能訓練により、食事を食べられなくなること回避できる方たちを、放置してしまうことになるのではないのでしょうか。都市部に住んでいて、歯科・口腔外科を併設している施設を利用できる方は大丈夫ですが、北海道のこの地に慣れ親しんだ方たちにとって、七〇歳にも八〇歳にもなつて、なじみのない土地に移って介護を受けるよりは、生まれ育った町で、余生を元気に過ごすことの方が幸せにつながるのではないかな、と私は思っております。

地に足の着いた地域医療というものに貢献していきたいと思えばこそ、少なくともこの二三年、町の歯科診療所と老人ホームの間で高まった、口腔医療に関わる健康の問題に取り組んでいこうという機運の火種を、消すことのないよう、取り組んでいきたいのです。

重ねて申し上げますが、歯科医師一人では実には非力です。大きなことでも小さなことでも、成し遂げようと思つたら、どのようにしても、周りの方々に協力を仰がなければ、実現はできないでしょう。

私が臨床二年目に手に入れた、とある専門書に

こんなことが書いてありました。その本は、治療技術について詳細に書かれた本でしたが、後ろのページにどういふわけか「人と人の関わり方の基本」ということが書かれていました。本そのものはいわゆる歯の治療の専門書なのに、何でそんなことが書いてあるのだろう、とその時は不思議に思っていました。

そして、そこに何が書いてあったか、実はそこを厳密な意味では読んでいないので、わかりません。専門書とはいえ、初歩的な臨床手技の本だったので、三年目、四年目と時がたつたに、だんだんその本は読まなくなり、その本自体がどこにいったのか、わからなくなってしまうので、きちんとした内容はわからずじまいでした。

しかし、不思議に今でも覚えていたのは、人と人の関わり方とは何か、頭でよくわからなくてもいい、人と人の関わりというのは、生きていく私たち人にとって実に大事だ、ということを書いていた本だったのです。私の、北海道の中頓別で、身をもって経験したことに重なる内容なのです。

今日お話ししてきたように、私の立場で申し上げるならば、チーム医療、他職種連携という大仰な言葉で言うまでもなく、「人が一人でできることなど、ほんの少ししかないですよ」ということです。健康保険や介護保険の制度がどのように変わろうと、人と人の関わりは変わらないだろう、と思います。

これからも、人と人との関わりを大事にしつつ、歯科領域としての地域医療に取り組んでいきたいと思つたので、皆さまどうぞ温かい目で見守ってください。よろしく願ひします。

(ホスト 中頓別RC)

しまい、私自身も、老人ホームの職員の方々も、患者の方の口の状態を把握できなくなってしまうたのです。このように、本当に心残りのケースを経験しました。

知識や技術だけでは成し遂げることはできない

もとより、「地域医療への貢献」「訪問歯科診療」ということを意識し始めてからは「これはあまりにも難しい取り組みだ。自分一人では何も成し遂げられない」ということは自覚してはいたものの、先のような、うまくいかなかった症例は、では、どのように取り組みればよい結果を期待できたか、そのためには何が必要だったのか？ ということを振り返る機会となりました。

歯科治療の知識や技術は、私自身が学会なり講習会に参加し研さんを積むことで、その治療技術の進歩に追いつくことはできますが、それだけでは今、取り組んでいる訪問歯科診療を通しての地域への貢献は、成し遂げることはできないと思っています。

ここに至る道はうまくいった成功体験だけでなく、先ほどお話ししましたように、苦難もあれば挫折もありましたが、私一人の力ではなく、常にホームの職員の方々とつくり上げることができたことは、実に意義のあったことでした。

けもの道、回り道に見えても、これまでの歩みには成果もありましたし、意義もあったと思います。そして今はさらに、パラダイムシフトとも言える、変革、チェンジを求められる時期だと感じます。

このことを踏まえて、二〇一五年の春から取り組んでいることを幾つか話させてください。

ホームの利用者の方々の口の中の状態を、歯科医が毎日診ることはできません。実際に毎日診ているのは、現場の介護職員の方たちです。これまでに中頓別町立歯科としては、現場の看護師の方々の力を借りて、訪問歯科診療を遂行してはきました。しかし、医院として日々のブラッシング状況、義歯の状態などの「情報発信」を、現場の隅々まで、いきわたらせることを怠ってきたと反省しております。

現場の職員の方々への情報発信が、足りていませんでした。医院が対応した訪問歯科診療の内容や結果をお知らせし、日々の口腔ケアの必要性と、具体的に何をすればよいかを理解していただく、そしてそれが、現場の職員の方々の毎日の介護業務に組み込んでもらえたら、今以上に、利用者の方々の口腔衛生状態、口腔機能の向上に貢献できると思います。

私が具体的に新たに取り組んだことは、これまでの歯科医院と看護師の方々との連携に加えて、

■ 中頓別町立歯科代表

杉澤宗一郎



ケアマネジャー、生活相談員、介護福祉士といった方々と、「他職種連携」というかたちを取ったことです。これが現在、良い方向に進んでいます。この二〇一五年四月の春の取り組みを境に、利用者の方々の歯磨き状態の顕著な改善、義歯使用に対する理解が、職員の方たちの間で進んでくれたと思います。

また、おいしくごはんを食べられるように、施設の管理栄養士とも連携しました。その利用者一人ひとりにふさわしい、あるいは必要な食事形態を、共に検討していくことにも着手しております。

食べ物で食べることの喜び

そして今日、もう一つお話ししたいことがあります。食べ物をきちんとかんで食べる、ということが、ということの喜びと、そのことがいかに重要かということです。

今日、会場にお集まりの皆さまは、おそらく「ものをかめることの喜び」などと大げさに意識する

一九七三年 東京生まれ。
二〇〇五年 北海道医療大学歯学部卒業後、札幌市内、旭川市内での勤務を経て、
二〇一三年四月 中頓別町立歯科診療所へ着任。中頓別町立歯科代表に就任し、現在に至る。
中頓別ロータリークラブ会員。



写真提供：中頓別町 中頓別鍾乳洞自然ふれあい公園内のシバザクラ

希望されない場合です。希望されないのに治療する、ということはいくら何でもあり得ないので、この場合は、治療はないのでこの数字が出ます。

そして残りの一割はどうかといいますと、残念ながら、お世辞にもうまくいった、とは言えない結果に終わってしまったこともあります。作った入れ歯はちゃんと口の中に入り、ぴたり吸い付いてもいる。かみ合わせを詳細に診査しても異常は認められません。しかし、ご本人にはどうにも入れ歯を使ってもええない。元から低かった食事形態がさらに落ち、入れ歯を全く使えなくなったケースも発生しました。

また、要治療の判定をしながら、ご家族からの治療の同意を取る段階で手間取り、治療の開始が遅れてしまい、タイミングの悪いことに患者さんが肺炎になり病院に入院され、治療の手が及ばなくなってしまったケースもあります。

入れ歯は入って、食事形態も上がって、一見成功症例に見えて、その後の虫歯予防・歯周病予防のための歯磨き（ブラッシング）の重要性和必要性に対する理解を、ご家族から得られず失敗したケースもあります。

ご家族から「毎日、歯磨きをする」と本人が痛がるから、歯磨きはしないでください」と言われて

には積極的に歯を抜いていくことが、必要なこともありました。

「あれ、八割弱の患者さんに良好な予後という

ことは、残りの二割は何なんですか？」と思う方もきつといらっしやいますよね。はい、そのうちの一割は、ご本人、あるいはご家族の方が治療を



写真提供：中頓別町 知駒峠から望む敏音知岳と広がる雲海

入れ歯がない人には入れ歯を作って、今まで以上にもをかめるようにしよう。そうすれば、ペー
スト食を食べている人はきざみ食を、きざみ食を
食べている人は常食を、食べられるようになります。
喪失した歯を補うためには、入れ歯の装着は
必要だったと思います。

しかし、実際に始めてみると、この「入れ歯を
作る」というのが実に難しかったのです。特別
養護老人ホームの利用者の方々は、介護度が高い
人が多いのです。なかには、加齢に伴って避けら
れない認知症を患い、それが進行している方もい
らっしゃいます。入れ歯を作るための型取りひと
つをとつても、治療の協力が得られず困難を極め
るのです。屈強な男性看護師さんたちと私、歯科
医院スタッフの女性と四人がかりで型取りをした
こともしばしばありました。

それでも、老人ホームの看護師の方々の献身的
な協力をいただいたおかげで、特別養護老人ホー
ムにいらっしゃる、歯に関して要治療の方々の、
実に八割弱の方に、良好な予後が提供できました。
現在、必要に応じて一週間に一回から三か月に一
回と、利用者の方々の口腔内の状況に応じて義歯
のチェック、口腔ケア、ブラッシング状況のチェッ
クに入らせてもらっております。

成功症例の中には、残った歯をあえて全て抜い
てしまい、口の中を清潔に保つ道を選んだ症例も
あります。歯が残ったままの状態で、経管栄養に
なってしまった患者さんたちの中には、その残っ
た歯が虫歯や歯槽膿漏^{しそうのうろう}にかかって、治療をしても
機能させることが期待できないのです。

歯が残っているがために、口の中を清潔に保つ
ことが困難になってしまっている方の場合、時

地域医療の取り組み

3年の軌跡とこれからのチャレンジ

チーム医療、他職種連携という言葉が近年、しきりに言われるようになりましたが、中頓別での訪問歯科診療の開始が、私にとっての本当の他職種連携のスタートだったのかな、と思います。取り組んでいる訪問歯科診療を通しての地域への貢献は、歯科医療の知識と技術だけでは、成し遂げることはできないと思っています。

中頓別町立歯科代表

杉澤宗一郎

Soichiro Sugisawa

まず できることからしていこう

私は二〇〇五（平成一七）年に歯科大学を卒業してから勤務医八年を経て独立し、この北海道の中頓別の地にやってきました。

本日の演題で「地域医療」などという単語を気安く出しておりますが、医師としての私の振り出しは、地域医療や訪問歯科診療とはほとんど無縁の診療室勤務でしたので、この中頓別の地で、歯科治療を始めてからしばらくは、カルチャーショックの連続でした。

中頓別で診療を始めたのとほぼ同時に始めたのが、訪問歯科診療でした。二〇一五年夏の現在、中頓別には町に一軒の歯科医院、一軒の病院、一軒の老人ホームがあるのですが、この一軒の特別養護老人ホーム長寿園の園長と係長から「老人ホームの施設として、口腔（こうくう）に関わるところにこれから力を入れていきたいので、一緒に仕事をしませんか？」と声をかけていただいたのが、転機の一つです。

それから私は、老人ホームの利用者の方々に對する口腔ケア、および訪問歯科診療に、積極的に取り組むようになったのです。この段階で私は初

めて、現在、国の政策として取り組みがなされている介護保険に、少しずつではありますが、接するようになりました。

「介護保険」という仕組みは二〇〇〇（平成一二）年に始まったのですが、二〇〇六（平成一八）年からは、この介護保険に「予防給付」という概念が組み込まれ、運動・栄養・口腔機能の向上という三つを軸に、高齢者が要介護・要支援の状態にならないようにする、そして要介護状態の重症化の予防、現状の維持改善を、となりました。

しかし、実際のところ、私はこれまで、このような厚生労働省や内閣府の施策告示に基づいて、仕事をしてきたわけではないのです。

先ほど紹介させていただいた、長寿園の園長、係長、現場を仕切る看護主任、そして私の四人で、「まずできることからしていこうではありませんか！」というところが、スタートでした。チーム医療、他職種連携という言葉が近年、しきりに言われるようになりましたが、ここでの訪問歯科診療の開始が、私にとっての本当の他職種連携のスタートだったのかな、と思います。

当初の目標は、ものがちゃんと食べることができれば栄養状態も良くなる、栄養状態が良くなれば健康にもなり、それがひいては利用者の方の幸せにつながるでしょう、という実に明確な、一本道でした。

その目標に向かって、まる二年、今年で三年がたちましたが、振り返ってみると、確かに一本道ではありましたが、実際治療を進めている時は一本道などではなく、遠くに見える目標に向かって、まるだけの道を進んでいるような感じでした。

THE ROTARY-NO-TOMO

地域医療の取り組み

3年の軌跡とこれからのチャレンジ

■中頓別齒科代表 杉澤 宗一郎

4
89

友愛の広場

野口英世博士の縁

東京あけぼの

近藤 修一

9
84

交換学生とボランティア活動をして

大阪船場

澤田 宗久

海に転落した男性の救助で感謝状

鹿屋

寺岡 正善

貧しい国の子どもたちに寄せる思い

二本松

安齋 秀雄

日置先生 白寿お祝い申し上げます

京都東

山中 達郎

春は別れの季節 米山奨学生ルシア送別会

横浜東

巻田 佳樹

「入って学び、出でて奉仕せよ」という言葉

丸亀

横田 龍男

九二歳のレジェンド

和光

加藤 洋子

RYLAとRYLA学友会

林 真紀

教養があるということとは？

三河安城

矢田 良一

旅行中突然おじやしました

倉敷東

山田 秀樹

●わがまちの味

卓話の泉

銀行のひみつ

井口裕香子

16
77

認知症は怖くない

東京武蔵野中央

石澤 敦

米山梅吉の一冊

16
77

ロータリー 俳壇

◆長谷川 權 選

18
75

ロータリー 歌壇

◆馬場あき子 選

18
75

ロータリー 柳壇

◆てじま晩秋 選

18
75

ロータリー・アット・ワーク

ときめきコンサート

子どもとJAZZ

生駒ロータリークラブ

20
73

〈写真〉高師浜／京都西山／安中／小林／堺東／

さいたま中央／函館／三次中央／浜松南／佐土原／

水戸西／森



東大阪東

昔の暮らしと道具を学ぶ出前授業

スマホ・ケータイ安全教室を開催

映画「KANO」合同上映会

日本ロータリーEクラブ二六五〇
日田・日田中央

四世代フォーラム 薩摩の誇りを取り戻せ

鹿児島西

二人の世界王者を招いて地区RYLA開催

第二五九〇地区
川崎北・川崎中原

サイクロンの爪痕 バヌアツ訪問記

恒例のスキーキャンプ実施 第二五七〇地区・第二七七〇地区

閏年記念例会・異業種交流懇親会

福井東

インターアクターと米山奨学生の文化交流

多治見リバーサイド

世界の平和に願いを込め大伴家持の夫婦像を

高岡

地域のボランティア活動を表彰

白根

地域の古刹で移動例会

大洗

仁徳天皇陵周遊路の清掃奉仕活動に参加

堺北

清流回復のため保育園児とサケの放流

東北

彫刻の町を訪れる人へのホスピタリティ

宇部

●内外よろず案内

表紙 ジョン・ジャーム RI会長

表紙題字 加藤 光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

●横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4〜5ページにあります。

●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



ロータリー ダイナースクラブ コーポレートカード 誕生。

ポリオのない世界をめざして。

ロータリー ダイナースクラブ コーポレートカードの導入メリット

- ダイナースクラブカードでお支払いいただくと、ポリオ撲滅に貢献いただけます。
- 1年を通じて奉仕活動にかかる経費処理を各地区やクラブ口座で一元管理していただけます。
- ロータリー ダイナースクラブ コーポレートカードの年会費が無料です。



カードの種類	ご入会対象者
クラブカード	会長／副会長／幹事／会計／理事／会長エレクト／次期副会長／次期幹事／次期会計／次期理事
地区カード	ガバナー／ガバナー補佐／地区代表幹事／ガバナーエレクト／ガバナーノミニ／直前ガバナー／次期ガバナー補佐／次期地区代表幹事／次期地区会計長
地区委員会カード	地区内の各委員会委員長／地区内の次期各委員会委員長 (現地区財団委員長、次期地区米山委員長、次期地区青少年奉仕委員長など)

お問い合わせはこちら

お電話で **0120-041-962**
受付時間：平日10:00～20:00
土・日・祝10:00～18:00

ウェブサイト www.diners.co.jp/ja/rd/rotary

ダイナースクラブ ロータリー

検索



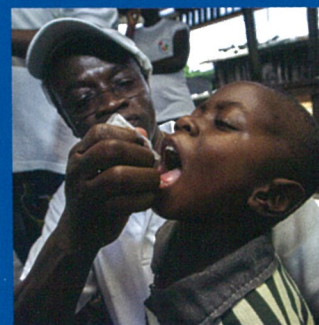
THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

7

2016
JULY

VOL.64 NO.7



SPEECH

地域医療の取り組み

杉澤 宗一郎

益田ロータリークラブ

島根県益田市元町12-7

益田商工会議所 3 階

〒698-0033 TEL 23-3392 FAX 23-4069

